

伊豆七島竝小等原諸島ニ町村制施行ニ關スル建議

政府ハ速ニ東京府下伊豆七島竝小等原諸島ニ町村制ヲ施行セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月十九日淺沼稻次郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同  
月二十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

三月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案  
外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ  
經過及結果ハ本項第  
二(一五)參看)

三三 ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案

ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議

政府ハ海外同胞ノ拓殖事業ヲ保護助成スル爲比律賓群島「ダバオ」ニ於テ在留同胞麻栽培者ノ組織  
スル「ダバオ」麻生産組合ノ生産セル「マニラ」麻ノ輸入ヲ許可スルノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月十九日西川貞一君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及三四、三六、四二ノ  
四案ヲ併合シ修正スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同  
一ナルニ依リ掲載ハ之ヲ省略ス)  
同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及  
結果ハ本項第二(一五)參看)

三四 ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案

ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議

政府ハ海外同胞ノ拓殖事業ヲ保護助成スル爲比律賓群島「ダバオ」ニ於テ在留同胞麻栽培者ノ組織  
スル「ダバオ」麻生産組合ノ生産セル「マニラ」麻ノ輸入ヲ許可スルノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十一日伊禮肇君提出ス委員會ハ審査ノ末本案及三三、三六、四二ノ四案ヲ  
併合シ修正スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同  
一ナルニ依リ掲載ハ之ヲ省略ス)  
同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議



案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

三五 青年禁酒法制定反對ニ關スル建議案

青年禁酒法制定反對ニ關スル建議

政府ハ青年禁酒法ノ制定ニ反對セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十一日山川頼三郎君提出ス委員會ハ本案ノ審査ニ著手シタルモ終了スルニ至ラサリキ

三六 ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案

ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議

政府ハ海外同胞ノ拓殖事業ヲ保護助成スル爲比律賓群島「ダバオ」ニ於テ在留同胞麻栽培者ノ組織

スル「ダバオ」麻生産組合ノ生産セル「マニラ」麻ノ輸入ヲ許可スルノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十一日田原春次君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及三三、三四、四二ノ四案ヲ併合シ修正スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同一ナルニ依リ掲載ハ之ヲ省略ス)  
同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

三七 國民生活改善ニ關スル建議案

國民生活改善ニ關スル建議

現下社會ノ風潮ヲ觀ルニ動モスレハ浮華輕佻ニ流レ徒ニ形骸ヲ逐フテ奢侈安逸ニ墮シ質實剛健ノ風乏シキハ誠ニ寒心ニ堪ヘサルナリ殊ニ今次ノ事變カ我カ國民生活ニ齎スヘキ影響ノ那邊ニ及フヘキヤ今遽ニ端倪スヘカラサルノ秋政府ハ宜シク時艱ニ鑑ミ國民生活改善ノ爲有效適切ナル方策ヲ講スルニ萬遺憾ナキヲ期セラレムコトヲ望ム

第二章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一七七



右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十二日伊藤東一郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

三八 軍用犬ノ保護並増殖獎勵ニ關スル建議案

軍用犬ノ保護並増殖獎勵ニ關スル建議

政府ハ國防上特ニ必要トスル軍用犬ノ重要性ニ鑑ミ其ノ資質ノ向上ヲ圖リ以テ軍用犬資源ノ充  
實ヲ期スル爲軍用犬ノ發達改良ヲ促進シ其ノ保護増殖ニ關シ積極的指導獎勵ノ方策ヲ講シ以テ  
軍ノ需要ヲ充タスニ萬遺憾ナキヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十二日伊藤東一郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ

三月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

三九 室蘭大畑間船車連絡施設ニ關スル建議案

室蘭大畑間船車連絡施設ニ關スル建議

輓近東北北海道樺太ノ産業ハ著シキ發展ヲ遂ケ内地北海道樺太間ニ於ケル旅客貨物亦激増ノ趨  
勢ニ在ルニ鑑ミ政府ハ速ニ北海道室蘭青森縣大畑港間ニ船車連絡施設ヲ爲サレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十二日手代木隆吉君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノ  
ト決シ三月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外  
百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及  
結果ハ本項第二(一)五)參看)



四〇 印章ノ製作保管販賣ニ關シ取締令制定ニ關スル建議案

印章ノ製作保管販賣ニ關シ取締令制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ印章ノ製作保管販賣ニ關スル取締令ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十二日原玉重君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

四一 飼料資源ノ確保並配給機構整備ニ關スル建議案

飼料資源ノ確保並配給機構整備ニ關スル建議

未曾有ノ飼料難ニ直面シ全國畜產業者ノ困窮今日ヨリ甚シキハナク畜産業ノ前途寔ニ憂フヘキモノアリ政府ハ速ニ飼料資源ノ確保ニ萬全ノ策ヲ講スルト共ニ之カ配給ニ關シ全國畜産團體ヲ統合シテ中央地方ヲ一貫スル機構ヲ整備シ以テ其ノ對策ニ遺憾ナキヲ期セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十二日河野一郎君外十四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及四、三三ノ三案ヲ併合シ表題ヲ「飼料資源ノ確保並配給機構整備ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ三月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ本項第二(四)參看)

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

四二 ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案

ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議

政府ハ海外同胞ノ拓殖事業ヲ保護助成スル爲比律賓群島「ダバオ」ニ於テ在留同胞麻栽培者ノ組

第一章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一八一



織スル「ダバオ」麻生産組合ノ生産セル「マニラ」麻ノ輸入ヲ許可スルノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十三日濱地文平君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及三三、三四、三六ノ  
四案ヲ併合シ修正スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同  
一ナルニ依リ掲載ハ之ヲ省略ス)  
同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及  
結果ハ本項第二(一五)參看)

#### 四三 學校ノ夏期休暇延長ニ關スル建議案

學校ノ夏期休暇延長ニ關スル建議

政府ハ速ニ學校ノ夏期休暇ヲ三箇月乃至五箇月ニ延長シ其ノ間學生ヲシテ勤勞セシムルコトニ  
教育令ヲ改正シ本年度ヨリ之ヲ實行セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十三日星一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月二

十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一  
五)參看)

#### 四四 學校教育ノ完成ニ關スル建議案

學校教育ノ完成ニ關スル建議

政府ハ教育令ヲ改正シテ實業學校、專門學校及大學入學志望者ニ對シテハ一年間ノ實務修習期  
間ヲ定メ且明年度ヨリ之ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十三日星一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月二  
十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一  
五)參看)

第一章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一八三



項第二(一)  
五(參看)

一八四

#### 四五 一億圓懸賞發明募集ニ關スル建議案

一億圓懸賞發明募集ニ關スル建議

政府ノ企圖スル物動計畫生産擴充國民生活ノ安定確保モ日滿支經濟「ブロツク」ノ發展繁榮モ發明ニ俟ツ所大ナリ仍テ政府ハ日進日新ノ國是ニ遵ヒ直ニ一億圓懸賞發明募集ヲ爲シ生産擴充ヲ完成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十四日星一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

#### 四六 輕井澤親不知間國道改修ニ關スル建議案

輕井澤親不知間國道改修ニ關スル建議

國道十號線同十一號線ハ藩政時代ヨリ北國街道ト稱シ東京ヨリ關東平野ヲ橫斷シ長野縣ヲ經テ新潟縣直江津港ヲ分岐點トシ一ハ新潟港ニ至リ一ハ金澤、福井ヲ經テ大阪方面トノ連絡ヲ爲ス重要路線トシテ關東、北陸ヲ結フ裏日本唯一ノ幹線ナリ而シテ往昔ヨリ人馬ノ交通ト物資ノ輸送トニ將又社會文化ノ發達ニ貢獻セシ所大ナリシハ周知ノ事實ナリ尙又本線カ東亞ノ進展ニ伴ヒ國防上重要ナルハ勿論日滿支經濟「ブロツク」ノ確立ニ依リ今後貨客ノ輸送上劃期的重要性ヲ有スルニ至ルト共ニ沿線ニ於ケル各種工業及産業上極メテ重要トナルヘキハ言ヲ俟タサルナリ然ルニ輓近自動車ノ發達ニ伴ヒ貨客ノ輸送ハ鐵道ニ依ルノ外自動車ノ利用ニ依ルコト多キヲ加ヘタルニ因リ本路線ヲシテ自動車道路タラシムル必要洵ニ切ナルモノアルニ鑑ミ十號線、十一號線ヲ通シ部分的改修ヲ爲シタリト雖未タ幅員狹小勾配甚シク屈曲多キ箇所亦尠カラズ爲ニ自動車ノ運行ヲ阻ミ交通上遺憾トスル所多シ此ノ際急速ニ全線ノ改修ヲ爲スニ非サレハ道路トシテ所期ノ效用ヲ發揮スルコト殆ト不可能ノ實情ニ在ルヲ以テ政府ハ未改修區間ヲ速ニ改修セラレ國防ノ充實ト産業ノ發展トニ寄與セラレムコトヲ望ム



右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十六日羽田武嗣郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

四七 自治功勞章制定ニ關スル建議案

自治功勞章制定ニ關スル建議

政府ハ自治功勞章ヲ制定シ永年市町村當局者及市町村會議員ノ職ニ在テ功勞顯著ナル者ニ對シ之ヲ授與シ以テ其ノ功勞ヲ表彰セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十六日宮本雄一郎君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月七日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

四八 輔弼道確立ニ關スル建議案

輔弼道確立ニ關スル建議

近時内閣更迭ノ跡ヲ觀ルニ屢輔弼ノ重責ヲ辨ヘサル者有ルカ如キハ甚タ遺憾ナリ殊ニ現下未曾有ノ重大時局ニ處シ上下心ヲ一ニシ一死以テ皇運扶翼ノ至誠ヲ竭スヘキノ秋ナルニ或ハ民心一新ヲ唱ヘテ輕々シク骸骨ヲ乞ヒ奉リ或ハ國交ノ機微ヲ察スルコト能ハスシテ機宜ノ措置ヲ失リ唯挂冠シ恬トシテ其ノ責ヲ感セサルカ如キ或ハ又組閣後日尙淺クシテ辭職ヲ乞ヒ奉ルノ不謹慎ヲ敢テ爲シ世ノ嗤笑ヲ受クルカ如キハ孰レモ外ハ帝國ノ威信ヲ傷ケ内ハ國內ノ不安ヲ増大セシメ上 聖慮ヲ煩ハシ奉リ下臣民ノ嚮フ處ヲ愆ラシメ延テ國運ノ進展ヲ阻害スルモノニシテ國民ノ齊シク恐懼措ク能ハサル所ナリ加之中央地方ヲ通シテ吏僚ノ現情ヲ觀ルニ國家ノ新體制ニ應スルノ素養アル者乏シク徒ニ高慢獨善ノ弊風アリ民ニ臨ムニ猥ニ倨傲橫柄ノ姿態ヲ持シ遂ニ民ヲシテ官ヲ信シ官ヲ尊ムノ念ヲ亡ハシム依テ克ク之ヲ統督シ各其ノ分ニ從ヒ其ノ本務ヲ遂



行セシムルハ國政改善ノ第一著手ニシテ内閣各大臣ノ最意ヲ用ユヘキコトニ屬ス仍テ政府ハ

- 一 高明清澄ナル良心ヲ以テ輔弼ノ全責任ヲ完ウスルノ決意ヲ鞏固ニシ
  - 二 内閣各部ノ改廢整備充實ニ萬全ヲ期シ
  - 三 吏僚ノ賞罰ヲ明ニシ黜陟ヲ嚴ニシ官制竝登用ノ途ヲ改善シ
- 以テ内外國政ノ興隆刷新ヲ圖リ輔弼ノ大道ヲ確立シテ範ヲ後來ニ垂ルルニ努メムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十六日會和義式君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

四九 支那事變ニ於ケル政府公用船舶乘組員ニシテ公務ニ從事中公傷ヲ蒙リタル者ニ對シ傷痕記章並年金給與制定ニ關スル建議案

支那事變ニ於ケル政府公用船舶乘組員ニシテ公務ニ從事中公傷ヲ蒙リタル者ニ對シ傷痕記章並年金給與制定ニ關スル建議

今次事變ニ於テ政府公用ニ係ル船舶乘組員ニシテ戰地ヘノ往復途中又ハ現地ニ於テ其ノ職務ニ從事中公傷ヲ蒙レル者ノ數相當ニ達スルモノアルヘキハ推知スルニ難カラス而シテ之等ノ士ニ對シテハ政府ハ或ハ治療手當ヲ給與シテ十分療養ニ努メシメ或ハ又一時賜金ヲ賜與セルモノノ如シ然レ共之等公傷者ニシテ終生痲疾者ト爲リ船員トシテ其ノ本務ヲ盡シ得サルカ爲失業ノ已ムナキニ至レル者亦尠カラスト信ス是レ寔ニ國民トシテ尊敬ト同情ノ念禁スル能ハサルモノナリ政府ハ宜シク其ノ功績ニ鑑ミ之ヲ表彰スル爲傷痕記章並年金給與制度ヲ制定セララムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十七日濱野徹太郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案及六〇ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ「支那事變ニ於ケル公用船舶乘組員ニ從軍記章並同乘組員ニシテ公傷ヲ被リタル者ニ傷痕記章及年金給與制定ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ三月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

委員會報告書

支那事變ニ於ケル公用船舶乘組員ニ從軍記章並同乘組員ニシテ公傷ヲ被リタル者ニ傷痕

第二章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一八九



記章及年金給與制定ニ關スル建議

今次事變ニ於テ陸海兩軍ニ徵用セラレタル公用船舶乗組員ニシテ軍屬タル者ハ勿論然ラサル者ニ對シテモ亦軍屬ト同様ニ其ノ功績ト努力トニ付之ヲ表彰スル爲從軍記章ヲ賜與シ同上船舶ニ乗組ミタル者ニシテ公傷ヲ受ケタル者ニ對シテハ傷痍記章ヲ又其ノ爲ニ不幸癱疾者ト爲リタル者ニ對シテハ癱疾年金ヲ給與スルノ制度ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ

(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

五〇 官廳ノ出退應時間線上ニ關スル建議案

官廳ノ出退應時間線上ニ關スル建議

政府ハ官廳ノ出退應時間ヲ一時間線上ケ國民ニ生活改善早起獎勵ノ範ヲ示シ新東亞建設ノ大業ニ際シ國民精神ノ作興ニ資シ併テ電力節約ノ實ヲ擧ケラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十七日堤康次郎君提出ス委員會ハ提出者ノ即決要求ヲ承認シ三月七日本案即決ノ要求書ヲ議長ニ提出セリ

同月十五日議事日程ヲ變更(政府同意)シテ院議ニ付シ提出者ハ左ノ趣旨辯明ヲ爲ス

只今議題トナリマシタ官廳ノ出退應時間線上ニ關スル建議案ノ趣旨ヲ説明致シマス、今ヤ我國ハ新東亞ノ建設ヲシナケレバナラナイ重大ナル時デアリマシテ、官民共ニ朝早く起キテ大イニ緊張シナケレバナラヌデアリマス、大體亞細亞ト云フ言葉ハ、世界文明ノ發祥地デアアル「アツシリヤ」語デ、日出ヅル國ト云フ意味デアリマス、歐羅巴ト云フ言葉ハ、日没スル國ト云フ意味デアリマス、日出ヅル國ノ亞細亞、而モ其ノ極東ニ位シテ居ル我が日本ノ國民ガ、朝寢ヲシテ居ツテハ天道様ニ對シテ申譯ガナイノデアリマス、天地ノ運行ト共ニ生活ヲスル民族ハ興ル、即チ太陽ト共ニ起キテ朝早くカラ働ク民族ハ隆興シ、之ニ反シテ日出ヅル三竿尙ホ惰眠ヲ貪ツテ居ル遊惰ノ民族ハ衰ヘルノデアリマス、我國ハ昔カラ早起ノ國民デアリ、早起ヲ賞メ讚ヘル國民デアツテ、朝ノ挨拶ニオハヨウ、オハヨウト言フ其ノ聲ハ、能クアナタハ朝早く起キマシタネト云フ、早起ダト云フコトヲ賞メ讚ヘル意味デアリマス、英吉利ヤ亞米利加ノ「グッド・モーニング」ハ良キ朝デアツテ、早起ヲ獎勵スルト云フ意味ノ挨拶デアリマセヌ、佛蘭西ニ於テモ、獨逸ニ於テモ、ヤハリ良キ朝ト云フ挨拶ヲスルノデアリマス、ソレカラ伊太利、露西亞、西班牙ナドハ、良キ日ト云フ挨拶ヲスル、即チ我國デ謂フ今日ハト云フ挨拶ヲスルノデアリマス、我が國民ハ由來早起ノ國民デアリマスルガ、此ノ國家重大ナ際ニ當リマシテハ、更ニ一層朝早く起キテ緊張シナケレバナラヌ、即チ朝早く起キテ働ケバ、自然夜早く寢ルコトニナリマシテ、電氣ノ節約ガ出來ルコトニナルノデアリマス、今我國ノ内地ダケニ電燈ガドレダケ



點ツテ居ルカト申シマスルト、四千八百六十二万六千燈デア、是ハ内地ダケノ電燈ノ數デア  
 リマスガ、是ガ一時間早ク電燈ヲ消シマスルト、百一十一万七千「キロワット」時節約ガ出來  
 ル、ソコデ此ノ節約出來タ所ノ電力ヲ以テ、硫安ヲ造ルト云フコトニナリマスルト、硫安一噸ヲ  
 造ルノニ電氣ガ三千五百「キロワット」時要シマスカラ、サウスルト一時間電氣ヲ節約シタダケ  
 デ、一年間ニ硫安ガ十一万六千四百三十五噸出來ル譯ナノデアリマス、ソコデ官廳ガ出勤時間  
 ヲ一時間早ク繰上ゲテ、サウシテ夜一時間早クシマフト云フコトノ模範ヲ示スコトガ出來ルカ  
 出來ヌカト云フコトデアリマスガ、朝ノ遅イ二月ノ初メニハ六時八分ニ明ルクナリマス、太陽  
 ノ上ルノハ六時三十五分、役所ノ出勤時間ガ午前九時デアリマスルカラ、其ノ間二時間五十二  
 分アリマス、ソコデ此ノ冬ノ日ノ最モ短イ時ニ三十分短縮ヲスル、ソレカラ夏一時間半短縮ヲス  
 ル、結局平均一時間短縮スルト云フコトガ宜カラウ、冬三十分短縮致シマシテモ、尙且ツ出勤時間  
 マデハ二時間二十二分アリマスカラ、十分支度ヲ整ヘテ電車ニ乗ツテ出勤時間ニハ間ニ合フノ  
 デアル、七月ノ初メハドウカ、是ハ一年中デ一番朝早ク夜ノ明ケル時デアリマスルガ、三時五十  
 分ニ明ルクナツテ、四時三十二分ニ太陽ガ上リマス、役所ノ出勤時間ガ八時デアリマスルカラ、  
 其ノ間デ四時間十分アル、ココデ一時間半短縮ヲ致シマシテモ、尙ホ二時間四十分アリマスルカ  
 ラ、悠々ト支度ヲシテ役所ニ出ル時間ハ十分アルノデアリマス、中央氣象臺デ正確ナ時間ヲ調ベ  
 テ見ルト、一年中ノ總平均ガ役所ノ出勤時間マデ三時間二十四分アリマスカラ、平均一時間短縮  
 シマシテモ、二時間二十四分アレバ、太陽ト共ニ起キテ支度ヲシテ、役所ヘ出勤スルノ二十分ニ間  
 ニ合フノデアリマス、併シナガラ我國ハ地勢ガ長クテ緯度ノ相違ガ甚シイノデアリマスカラ、所  
 ニ依ツテ臨機應變ニ出勤時間ヲ異ニスルコトハ必要デアラウト思ヒマス、千島ノ占守島デハ夏  
 ノ六月二十日ニハ午前二時三十分ニハ夜ガ明ケル、ソレカラ午後ハ六時五十八分ニ日ガ没シ  
 マシテ、夏ハ十六時間二十七分太陽ガ照ツテ居リマス、併シ冬ハ是ト反對ニ非常ニ短カイ、十二月  
 十七日ニハ六時三十分ニ占守島デハ夜ガ明ケテ、二時三十一分ニ太陽ガ没シマシテ、僅ニ八時間  
 ヨリアリマセヌ、所ニ依ツテ出勤時間ヲ變更スル必要ハアリマス、大體我國ハ明治維新マデハ比

較的早起ノ國民デアリマシタガ、維新ト共ニ歐洲文明ガ入ツテ夜更シスルヤウニナツタ、大體  
 歐洲ノ各國ハ土地ガ北ニアリマスルガ故ニ、冬ハ非常ニ夜ガ長イ、樺太ノ豊原ト佛蘭西ノ巴里  
 ト緯度ハ丁度同ジデアリマス、倫敦ハズツト北ニナル、伯林、「モスコ」ハ更ニ大イニ北ニナ  
 リマスルガ故ニ、冬ハ十六時間乃至二十時間夜デアアル、ソコデ夜長ニ遊ブ、ツイ夜遅クマデ遊  
 ブ、徹夜デ踊リ狂フヤウナコトモアリマシテ、其ノ習慣ガ日本ニ移ツテ來テ、明治維新以來比  
 較的夜更シスルヤウニナツタデアリマス、歐洲各國ニ於テモ、是デハイカスト云フコト  
 デ、世界戰爭ノ時ニハ「サンマ」タイムト云フモノヲ作ツタ、即チ時計ノ針ヲ夏ハ一時間早  
 ク進メタ、ドウシタカト云ヒマス、三月ノ第三日曜ノ翌日ニ、午前二時ノ時計ヲ午前三時ニ  
 進メタ、ソレカラ十月ノ第二日曜ニ、又午前三時ノ時計ヲ午前二時ニ逆戻シラシタ、是ハ歐洲  
 戰爭ノ時ニ獨逸ガ一番初メニ實行ヲ致シマシタガ、奧地利、和蘭、丁抹、英吉利、亞米利加ト、  
 順々ニ此ノ真似ヲ致シマシタガ、英吉利デハ是ハ結構ナコトダト云フノデ、千九百二十五年カ  
 ラ、唯戰爭中ダケデナシニ、之ヲ永久確定ノモノトシテ、現ニ實行シテ居ルノデアリマス、佛蘭  
 西モ、白耳義モ、和蘭モ、葡萄牙モ、芬蘭モ、ソレカラ米國デモ一部分ヲ除イテ、大部分ハ此  
 ノ夏時計ヲ一時間早ク進メルト云フコトヲ實行シテ居ルノデアリマス、併シナガラ時計ヲ進メ  
 ルト云フコトニ致シマス、色々法律上ノ期間ト云フコトトカ、或ハ汽車ノ時間トカ云フコト  
 ニ面倒ナコトガ起リマスルガ故ニ、時計ハ此ノ儘ニシテ、國民ノ生活上夜ヲ晝ニ一時間朝早ク  
 繰上ゲルト云フコトガ、私ハ一番宜カラウト思フ、朝早く起ルト云フコトハ、國民ノ衛生ニド  
 ノ位宜イカ分ラナイ、私モ相當ノ年齢ニナリマシテ、色々弱ツタ點ハ出來テ居リマスケレド  
 モ、比較的眼ハ達者デアリマス、是ハ夜餘リ電氣ヲ使ハナイ結果ダト思フノデアリマスガ、此  
 ノ間モ眼醫者ニ診テ貰ツタラ、マダ徴兵検査ノ壯丁ダケノ視力ガアルト言ハレタノデアリマス  
 ガ、是ハ私ハ偏ニ餘リ夜遅クマデ電氣ヲ使ハナイ結果ダト思フノデアリマス、國民ガ夜更シラ  
 スルコトニ依ツテ、ドノ位眼ヲ悪クスルカ、年々ノ徴兵検査ニ際シテ、千人ノ中六七十人ハ眼  
 ガ悪クテ不合格ニナツテ居ル、是ハ私ハ國民體位向上ノ點ニ於テ、由々シキコトデアルト思フ



ノデアリマス、由來大イナル政治上ノ改革トカ、或ハ國難ニ打突カルトカ云フヤウナ時ニハ、政府ガ率先シテ國民ノ生活改善ヲヤラシテ居ルノデアアル、大化ノ新政ノ時ニハ、七ツ寅ノ時上刻ニ起キヨト云フ布令ヲ出シテ居リマスルガ、此ノ七ツ寅ノ時上刻ト云フト、今ノ午前四時デアリス、今ヤ我國ハ新東亞ノ建設ヲスルト云フ、前古未曾有ノ大業ニ際シテ居ルノデアアリマスカラ、是ハドウシテモ政府ガ率先シテ、生活改善、早起獎勵、電氣節約ノ範ヲ示シテ、サウシテ新東亞ノ建設ノ大業ニ際シテ、國民精神ノ作興ニ資セラレル、必要ガアルト思フノデアアリマス、ドウカ諸君ノ御賛成アラシテ御願申シタイノデアアリマスガ、恐ラク善イ事デアアルカラ御賛成ヲ願ヘルコトト思フノデアアリマス、政府ニ於カレマシテモ、有力ナル内務大臣、農林大臣ノ御兩氏ガ御出席ニナツテ居ラレマスカラ、速ニ政府ノ議ヲ總メテ、之ヲ實行シテ戴キタイ、今政府ガ先ニ立ツテ、莫大ナル豫算ヲ取ツテ、國民精神總動員ト云フコトヲ喧シク言ツテ、生活改善ノ第一ニ早起獎勵トヤツテ居リマスガ、政府ガ國民ニ獎勵スル前ニ、先ヅ自ラ範ヲ示スト云フコトデナケレバ、決シテ國民ハ緊張スルモノデアリマセヌ、ドウカ有力ナル兩閣僚ハ、速ニ政府ノ議ヲ御纏メニナリマシテ、之ヲ實行ニ移サレンコトヲ熱望シテ已マナイノデアアリマス

院議異議ナク原案ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ

五一 港灣法制定ニ關スル建議案

港灣法制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ港灣法ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十八日田中好君提出ス委員會ハ審査ノ末本案及七三ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ「港灣法制定ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ三月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ  
委員會報告書

港灣法制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ港灣法ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本議ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

五二 大分熊本間縣道ノ國道編入ニ關スル建議案

大分熊本間縣道ノ國道編入ニ關スル建議

政府ハ速ニ大分熊本間縣道ヲ國道ニ編入セラレムコトヲ望ム

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一九五



右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十八日綾部健太郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ三月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

五三 日本古代文化研究所ノ設立ニ關スル建議案

日本古代文化研究所ノ設立ニ關スル建議

政府ハ速ニ我カ古代文化ノ恆久的研究機關ヲ設立シ全国各地ニ於ケル未調査ノ遺蹟古器物ヲ統合的組織的ニ研究シ以テ我カ古代文化ヲ闡明ニシ日本民族ノ自奮自覺ヲ促ス原動力タラシメラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年二月二十九日添田敬一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノ

ト決シ三月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

五四 史蹟顯彰ニ關スル建議案

史蹟顯彰ニ關スル建議

史蹟ニ關スル政府ノ施設ヲ觀ルニ遺憾ノ點甚タ多シ

萬國無比ノ國體ヲ仰キ皇國悠遠ノ歴史ヲ尙ヒ以テ日本精神ノ涵養ニ資スルニハ史蹟ノ顯彰ハ緊要關クヘカラサルコトニ屬ス仍テ政府ハ史蹟ノ調査費並保存費ヲ増額シ以テ其ノ指定ヲ促進スルニ萬遺漏ナキヲ期スルト共ニ特ニ我カ肇國ノ聖地並忠臣尊皇ノ遺蹟ニ關シテハ之カ顯彰ニ付有效適切ナル方策ヲ講シ眞ニ國史ヲ尙フノ範ヲ示シ以テ國民精神ノ作興ニ資セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月一日會和義式君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十



六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

五五 農業水利調整ニ關スル法令制定ニ關スル建議案

農業水利調整ニ關スル法令制定ニ關スル建議

銃後食糧農産物ノ生産ヲ確保スル爲農業用水ノ合理的配分利用ヲ圖ルハ刻下喫緊ノ要務ナルヲ以テ政府ハ速ニ之ニ關スル法令ヲ制定シ食糧政策ノ完璧ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月一日石井徳久次君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

五六 地方自治體財政調整中央金庫設置ニ關スル建議案

地方自治體財政調整中央金庫設置ニ關スル建議

政府ハ速ニ地方自治體財政調整中央金庫ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月一日大野伴睦君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

五七 全國ノ湖沼水利開發ニ關スル建議案

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一九九



全國ノ湖沼水利開發ニ關スル建議

政府ハ速ニ全國湖沼ノ水利開發ニ關シ適切ナル施設ヲ爲サレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月二日中山福藏君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二一  
五)參看)

五八 養鶏飼料對策確立ニ關スル建議案

養鶏飼料對策確立ニ關スル建議

政府ハ速ニ養鶏飼料對策ヲ確立シテ養鶏業界ノ不安ヲ一掃シ戰時下食糧ノ確保ニ努メラレム  
コトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月四日立川平君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同  
月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二一  
五)參看)

五九 鶏卵ノ適正價格制定ニ關スル建議案

鶏卵ノ適正價格制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ鶏卵ノ現行公定價格ヲ撤廢シ生産費ニ相應スル適正價格ヲ制定セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月四日岡本實太郎君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二一  
五)參看)



六〇 支那事變ニ於ケル公用船舶乗組員ニ從軍記章竝同乗組員ニシテ公傷ヲ被リタル者ニ傷痕記章及年金給與制制定ニ關スル建議案

支那事變ニ於ケル公用船舶乗組員ニ從軍記章竝同乗組員ニシテ公傷ヲ被リタル者ニ傷痕記章及年金給與制制定ニ關スル建議

今次事變ニ於テ陸海兩軍ニ徵用セラレタル公用船舶乗組員ニシテ軍屬タル者ハ勿論然ラサル者ニ對シテモ亦軍屬ト同様ニ其ノ功績ト努力トニ付之ヲ表彰スル爲從軍記章ヲ賜與シ同上船舶ニ乗組ミタル者ニシテ公傷ヲ受ケタル者ニ對シテハ傷痕記章ヲ又其ノ爲ニ不幸廢疾者ト爲リタル者ニ對シテハ廢疾年金ヲ給與スルノ制度ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月四日米窪滿亮君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及四九ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ「支那事變ニ於ケル公用船舶乗組員ニ從軍記章竝同乗組員ニシテ公傷ヲ被リタル者ニ傷痕記章及年金給與制制定ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出

セリ(委員會報告書ハ本  
項第二(四九)參看)

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

### 六一 三陸沿岸鐵道ノ速成竝其ノ交通運營ニ關スル建議案

三陸沿岸鐵道ノ速成竝其ノ交通運營ニ關スル建議

四面環海ノ帝國ニ於テ沿岸ヲ貫通スル鐵道ノ建設ハ略其ノ工ヲ竣ヘタリト雖太平洋沿岸ニ於テハ土佐伊豫ヲ通スルモノ及三陸沿岸ノ大部分ハ今猶完成ノ域ニ達セス乃チ三陸沿岸ヲ南ヨリスレハ前谷地ヨリ志津川ヲ經テ氣仙沼ニ達スルモノ及盛ヨリ釜石ニ達スルモノ宮古ヨリ久慈ニ達スルモノ未タ著工ノ運ニ至ラス隨テ是等中斷セル區間ヲ貫通スルニ非サレハ其ノ交通機關ノ效果ヲ發揮シ得サルコト論ヲ俟タス最近大船渡ノ開港準備漸ク成リテ其ノ工業都市トシテノ發展期スヘキモノアリ而シテ釜石ニ於ケル製鐵工業擴大ノ結果ハ大釜石市ヲ形成シ更ニ宮古港ニ連接スル田老鑛山ノ發展ハ遂ニ宮古ニ一大製鍊所ヲ興スニ至ル若夫レ久慈ニ於ケル砂鐵工業ノ完



成ヲ見ムカ此ノ沿岸鐵道ノ負フヘキ任務ハ實ニ國策遂行上重大ナルモノアルヘシ  
 而シテ此ノ沿岸鐵道ノ完成ト相俟テ大船渡線高田ヨリ世田米、遠野ヲ經テ宮古線川井ニ達スル  
 豫定線並東北本線水澤ヨリ岩谷堂、人首ヲ經テ釜石線遠野ニ達スル所謂水遠鐵道ハ沿岸鐵道ノ  
 培養線タルヘキコトハ其ノ通過地ニ於ケル林産鑛産ノ無盡藏ナルニ徴シ極メテ明ナリ  
 更ニ東北本線花泉ヨリ大船渡線千厩ニ達スル省營バス、大船渡線摺澤ヨリ大原ヲ經テ大船渡  
 線高田ニ達スル省營バス、東北本線水澤ヨリ岩谷堂世田米ヲ經テ高田ニ達スルモノ及世田米  
 有任ヲ經テ釜石ニ達スル二線ノ省營バス、釜石線遠野ヨリ大迫ヲ經テ東北本線盛岡ニ達スル省  
 營バス、葛卷ヨリ久慈線久慈ニ達スル省營バスハ共ニ沿岸鐵道ノ運營ニ缺クヘカラサル交通網  
 タリ是レ雷ニ地方人民ノ熱心ナル希望ナルニ止ラス國家ノ生産力ヲ擴充シテ其ノ埋藏セル資源  
 ヲ開發スルモノニシテ誠ニ現下時局ニ於ケル緊要ナル施設ナリトス  
 政府ハ釜石線ノ建設竣功ニ引續キ速ニ盛釜石間久慈野田及宮古間建設ノ計畫ヲ定メ更ニ如上培  
 養線ヲ建設シ並省營バスヲ經營シテ沿岸鐵道完成ニ邁進セラレムコトヲ望ム  
 右建議ス

右ハ昭和十五年三月五日志賀和多利君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
 シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
 案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
 ノ經過及結果ハ本  
 項第二(一)  
 五)參看)

## 六二 纖維配給機構改革ニ關スル建議案

### 纖維配給機構改革ニ關スル建議

絲ノ配給ヲ適正且圓滑ナラシムル爲纖維需給調整協議會(以下織協ト略ス)ノ機構及業務ヲ左ノ  
 如ク改善セラレムコトヲ望ム

- 一 專任專務理事ヲ置クコト
- 二 理事會及評議員會ハ業務ニ最利害關係深キ工業組合聯合會(以下工聯ト略ス)ニ重點ヲ置キ  
 組織スルコト
- 三 織協ハ全般的ニ纖維ノ調整ヲ行ヒ之ニ基キ統制團體タル各工聯別大割ヲ爲ス企畫機關トシ  
 且織機一臺當リノ絲量決定ヲ爲スコト
- 四 各工聯ハ前號ノ割當基準ニ依リ所屬組合組合員ニ對シ割當ヲ爲スコト



- 五 前第三號及第四號ノ改善ニ依リ支部存置ノ必要ナキヲ以テ之ヲ廢止スルコト
  - 六 規格検査及絲量検査ハ各工聯ニ於テ之ヲ行フコト
- 右建議ス

右ハ昭和十五年三月五日安藤孝三君外九名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及六五ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ「纖維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

委員會報告書

纖維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議

絲ノ配給ヲ適正且圓滑ナラシムル爲纖維需給調整協議會(以下纖維協ト略ス)ノ機構及業務ヲ左ノ如ク改善セラレムコトヲ望ム

- 一 專任專務理事ヲ置クコト
- 二 理事會及評議員會ハ業務ニ最利害關係深キ工業組合聯合會(以下工聯ト略ス)ニ重點ヲ置キ組織スルコト
- 三 纖維ハ全般的ニ纖維ノ調整ヲ行ヒ之ニ基キ統制團體タル各工聯別大割ヲ爲ス企畫機關トシ且織機一臺當リノ絲量決定ヲ爲スコト

- 四 各工聯ハ前號ノ割當基準ニ依リ所屬組合組合員ニ對シ割當ヲ爲スコト
  - 五 前第三號及第四號ノ改善ニ依リ支部存置ノ必要ナキヲ以テ之ヲ廢止スルコト
  - 六 規格検査及絲量検査ハ各工聯ニ於テ之ヲ行フコト
- 右建議ス

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ

(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

六三 中部千島開放ニ關スル建議案

中部千島開放ニ關スル建議

我カ國刻下ノ戰時體制ニ對應シ更ニ將來興亞扶掖ノ大業ニ備ヘムニハ先ツ國內生産資源ノ開發ト國際收支ノ調整トヲ以テ急務トス幸ニ北海道ノ北陸中部千島ハ海ニ陸ニ至大未拓ノ資源ヲ包藏スルト雖空シク之ヲ封鎖シテ一指モ染ムル能ハサル現狀ニ在リ政府ハ速ニ該地ノ開放ヲ斷行シ適正ナル施策ノ下ニ之カ資源開發ヲ促進シ以テ國家ノ急需ニ對處セラレムコトヲ望ム



右建議ス

二〇八

右ハ昭和十五年三月六日田代正治君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

#### 六四 官立商船學校設立ニ關スル建議案

##### 官立商船學校設立ニ關スル建議

本邦海運界ノ發展ニ備ヘ且現下高等海員補充ノ急ニ策應スル捷路トシテ元北海道廳立函館商船  
學校ノ備品ヲ利用シ東北、北海道地方ノ中心商工都市ニシテ海產物貿易ノ中心地タリ且又北洋  
漁業ノ策源地タル函館港ニ文部省直轄ノ商船學校ヲ急速設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月六日田代正治君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ

同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

#### 六五 纖維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議案

##### 纖維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議

政府ハ速ニ絲ノ配給ヲ適正且圓滑ナラシムル爲纖維需給調整協議會ノ機構ヲ改革シ各工業組合  
聯合會ヲシテ絲ノ配給ヲ代行セシメラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月六日森田福市君提出ス委員會ハ審査ノ末本案及六二ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ  
「纖維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議  
長ニ提出セリ(委員會報告書ハ本  
項第二(六二)參看)

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

第二章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二〇九



案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

六六 軍港要港所在地各市町村ノ財政稅制行政調查特別委員會設置ニ關スル建議案

軍港要港所在地各市町村ノ財政稅制行政調查特別委員會設置ニ關スル建議

軍港要港所在地各市町村ノ財政ハ窮乏甚シキヲ以テ財政稅制行政ノ各般ニ互リテ調査考究ノ上速ニ其ノ對策ヲ樹立スル爲特別委員會ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月六日肥田琢司君外十七名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一五)參看)

六七 木材検査改正ニ關スル建議案

木材検査改正ニ關スル建議

木材ハ統制令ニ基キ原木ヨリ製品及積込ニ至ル迄三回ニ互リ検査ヲ受クルコトトナリタレトモ何故ニ斯ク屢検査ヲ行フ必要アリヤヲ知ルニ苦シム仍テ政府ハ速ニ木材ノ検査方法ヲ改正セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月六日林平馬君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一五)參看)

六八 東京ヨリ山陰本線ヲ經テ下關ニ至ル直通急行列車運轉ニ關スル建議案

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二二一



東京ヨリ山陰本線ヲ經テ下關ニ至ル直通急行列車運轉ニ關スル建議

山陰道ハ北ニ「ソ」聯邦ヲ控ヘ其ノ最短距離ニ在リテ國防上重要ナル地方ナリ而モ近時其ノ産業ノ振興著シク國防上ノ諸施設亦充實セリ政府ハ須ク速ニ他地方ト同様ニ東京ヨリ山陰本線ヲ經テ下關ニ直通スル急行列車ヲ運轉シ以テ國防上竝産業振興上ニ資益セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日稻田直道君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

### 六九 肥料專賣ニ關スル建議案

肥料專賣ニ關スル建議

政府ハ我カ國食糧問題ノ最重大性ニ鑑ミ肥料ノ重要性ヲ想起シ相當ノ犠牲ト責任トヲ以テ速ニ

肥料ノ製造販賣配給ヲ官營若ハ半官半民營ト爲シヨリ良キ肥料ヲ豊富低廉且容易ニ農家ニ供給シ以テ肥料問題ヲ拔本塞源のニ解決セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日稻田直道君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

### 七〇 市町村吏員ノ待遇改善ニ關スル建議案

市町村吏員ノ待遇改善ニ關スル建議

政府ハ時勢ノ進運ニ鑑ミ速ニ市町村吏員ノ待遇ヲ改善セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日稻田直道君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ



同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

七一 都市ニ於ケル小賣白米検査制度確立ニ關スル建議案

都市ニ於ケル小賣白米検査制度確立ニ關スル建議

都市ニ於ケル小賣白米ニ付テ政府ハ速ニ其ノ検査制度ヲ確立セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日吉植庄亮君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

七二 災害防除森林施設計畫擴充ニ關スル建議案

災害防除森林施設計畫擴充ニ關スル建議

政府ハ速ニ全國ニ互リ綜合擴充セル災害防除森林施設計畫ヲ樹立實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日助川啓四郎君外五名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ提出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

七三 港灣行政確立ニ關スル建議案

港灣行政確立ニ關スル建議

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二一五



政府ハ速ニ港灣行政ヲ確立シ之カ一元の統一ヲ期シテ其ノ最高機能ヲ發揮セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日淺沼稻次郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及五一ノ兩案ヲ併合シ表題ヲ「港灣法制定ニ關スル建議」ト爲シ修正スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ  
（委員會報告書ハ本項第二(五)參看）

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ提出セリ  
（委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看）

#### 七四 國土綜合計畫並地方計畫確立ニ關スル建議案

國土綜合計畫並地方計畫確立ニ關スル建議

政府ハ速ニ國土綜合計畫並之ニ基ク地方計畫ヲ確立シ國防ノ充實、生産力ノ擴充、國家總力發揮ノ體制ヲ確立強化セラレムコトヲ切望ス

右建議ス

右ハ昭和十五年三月七日淺沼稻次郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十四日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
（委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看）

#### 七五 纖維配給機構改善ニ關スル建議案

纖維配給機構改善ニ關スル建議

絲ノ配給ヲ適正且圓滑ナラシムル爲纖維需給調整協議會ノ機構ヲ改善シ各工業組合聯合會ヲシテ絲ノ配給ヲ代行セシメラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日倉元要一君提出ス委員會ハ議決ヲ要セサルモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ



同月二十四日渡邊玉三郎君外一名提出纖維配給機構改善ニ關スル建議案(二八)議決ノ結果本案ハ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

七六 官幣大社札幌神社ニ明治天皇合祀ニ關スル建議案

官幣大社札幌神社ニ明治天皇合祀ニ關スル建議

官幣大社札幌神社ニ明治天皇合祀ノ方途ヲ講セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日木下成太郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

七七 德島縣阿波藍増産ニ關スル建議案

德島縣阿波藍増産ニ關スル建議

政府ハ戰時體制下ニ於ケル國內物資總動員ト地方産業興隆ノ一助トシテ速ニ阿波藍ノ増産ヲ圖ラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

七八 日和佐室戸間鐵道速成ニ關スル建議案

日和佐室戸間鐵道速成ニ關スル建議

政府ハ日和佐町ヨリ室戸町ニ至ル鐵道ノ建設ヲ速成セラレムコトヲ望ム

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二一九



右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

### 七九 橋港修築ニ關スル建議案

橋港修築ニ關スル建議

政府ハ德島縣那賀郡橋町橋港ヲ修築シ地方産業ノ開發ヲ期セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

### 八〇 德島港臨港鐵道敷設ニ關スル建議案

德島港臨港鐵道敷設ニ關スル建議

政府ハ速ニ德島臨港鐵道ヲ敷設セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

### 八一 德島港ノ第二種重要港灣編入ニ關スル建議案

第二章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 一一一



德島港ノ第二種重要港灣編入ニ關スル建議

政府ハ速ニ德島港ヲ第二種重要港灣ニ編入セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事項第二(一)ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

八二 德島市ニ高等水産學校設置ニ關スル建議案

德島市ニ高等水産學校設置ニ關スル建議

政府ハ我カ國水産教育並水産業ノ振興發展ヲ圖ル爲德島市ニ高等水産學校ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事項第二(一)ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

八三 德島市ニ四國帝國大學設置ニ關スル建議案

德島市ニ四國帝國大學設置ニ關スル建議

政府ハ德島市ニ四國帝國大學ヲ速ニ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議



案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

八四 德島高等工業學校ノ大學昇格ニ關スル建議案

德島高等工業學校ノ大學昇格ニ關スル建議

政府ハ現下ノ時局ニ鑑ミ速ニ德島高等工業學校ヲ單科大學ニ昇格セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本議ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

八五 省營自動車運輸開始ニ關スル建議案

省營自動車運輸開始ニ關スル建議

政府ハ速ニ德島市ヨリ名西郡山分各村ニ至ル省營自動車ノ運輸ヲ開始シ鐵道ノ惠澤ニ浴セサル地方住民ニ對スル旅客貨物運輸ノ便ヲ圖リ地方産業ノ開發ニ資セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十六日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

八六 岡山鳥取間ニ直通列車運轉ニ關スル建議案

岡山鳥取間ニ直通列車運轉ニ關スル建議

政府ハ私鐵中國鐵道ヲ利用シテ速ニ岡山市又ハ鳥取市ヲ起點トスル岡山鳥取間直通列車ヲ運轉

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二二五



セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日久山知之君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

### 八七 青年學校普通科存續ニ關スル建議案

青年學校普通科存續ニ關スル建議

政府ハ青年學校教育ノ國家の重要性ニ鑑ミ晝間通年制ノ青年學校普通科ヲ存續シ以テ一貫セル  
青年教育ノ樹立ト振興トヲ圖ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日樋口善右衛門君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト

決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

### 八八 戰役殊勳者優遇ニ關スル建議案

戰役殊勳者優遇ニ關スル建議

戰役ニ於テ拔群ノ武功ニ依リ金鷄勳章ヲ賜ハリタル者ニハ之ヲ優遇スル爲金鷄勳章年金ノ制度  
ヲ設ケ以テ國民ノ忠勇ニ酬イ士氣ノ作興ヲ促スニ資シタルハ頗ル適當ノ措置ナリト思惟ス然ル  
ニ此ノ制度創設セラレテ既ニ五十有一年ヲ閱シ曩ニ昭和二年功五級以下僅少ノ改正アリシト雖  
其ノ間幾度カ改正セラレタル一般官公吏ノ恩給、賞與、賜金等諸般ノ給與ノ約四倍以上ニ達シ  
或ルモノハ十倍ニモ近キ増額ナルニ比スレハ其ノ率甚タ薄ク年金創設ノ精神ニ鑑ミ其ノ趣旨ニ  
副ハサルモノ多シト謂ハサルヘカラス抑明治二十三年二月十一日金鷄勳章御創設ノ詔ニ「金鷄  
勳章ヲ創設シ將來武功拔群ノ者ニ授與シ永ク 天皇ノ威烈ヲ光ニシ以テ其忠勇ヲ獎勵セント

第二章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二二七



スレト宣ハセラレタル御趣旨ニ基キ金鷄勳章年金ヲ時世ニ適應シテ之カ根本的改正ヲ斷行シ其ノ待遇ヲ徹底セシムルハ益奉公士氣ノ念ヲ鼓舞シ信賞必罰ノ精神ヲ明確ニスル所以ナレハ是レソ眞ニ御創定ノ威烈ヲ光ニスルモノト謂フヘシ仍テ政府ハ速ニ精神國防充實ノ爲本來ノ趣旨ニ則リ今次支那事變ニ於ケル多數殊勳者ヲモ優遇スヘキ事情ト殊ニ戰役從軍ノ爲受クル恩給トノ純理的比較ニモ鑑ミ金鷄勳章年金ノ根本的改正ヲ爲スヘキモノト確信ス  
尙國有鐵道一定期間無賃乗車ノ特典付與等ニ付テモ考慮ヲ拂ヒ之カ即時實行ニ努メラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日片岡恒一君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(二五)參看)

### 八九 肇國ニ關係アル御聖蹟ノ顯彰ニ關スル建議案

肇國ニ關係アル御聖蹟ノ顯彰ニ關スル建議

肇國ニ關係アル御聖蹟ヲ顯彰スル爲政府ハ速ニ權威アル調査機關ヲ設置シ之カ調査保存ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日末松偕一郎君外五名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及一三六ノ兩案ヲ併合シ修正スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同)  
同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(二五)參看)

### 九〇 青年團令制定ニ關スル建議案

青年團令制定ニ關スル建議

皇國未曾有ノ非常難局ニ處シ國力ノ増強ヲ圖リ帝國ノ遠大ナル理想ヲ達成セムカ爲青年團令ヲ

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二二九



制定シ青年團ノ力ヲ國家興隆ノ上ニ發現セシムルコトハ刻下ノ緊要事ナリト信ス時恰モ意義深キ紀元二千六百年ヲ迎ヘ國民齊シク忠誠ヲ誓ヒ時難克服ニ邁進セムトスルノ秋政府ハ速ニ團令制定ニ力ヲ效サレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日高橋義次君外五名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

九一 印刷用紙ノ増産配給ニ關スル建議案

印刷用紙ノ増産配給ニ關スル建議

物資動員計畫ニ依ル印刷工業ノ産業順位ヲ改メ印刷用紙ノ増産並配給ノ圓滑ニ努メラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日山田清君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

九二 ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案

ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議

政府ハ海外同胞ノ拓殖事業ヲ保護助成スル爲比律賓群島「ダバオ」ニ於テ在留同胞麻栽培者ノ組織スル「ダバオ」麻生産組合ノ生産セル「マニラ」麻ノ輸入ヲ許可スルノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日村上紋四郎君外一名提出ス委員會ハ議決ヲ要セサルモノト決シ同月二十



三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日西川貞一君外一名提出ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案(三三三)、伊禮肇君提出ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案(三四四)、田原春次君外二名提出ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案(三五六)及濱地文平君外一名提出ダバオ麻生産組合ノ生産セルマニラ麻輸入許可ニ關スル建議案(四二二)ノ四案ヲ併合シテ修正議決ノ結果本案ハ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

### 九三 六大都市及主要都市ニ於ケル小賣白米検査制度確立ニ關スル建議案

六大都市及主要都市ニ於ケル小賣白米検査制度確立ニ關スル建議

政府ハ速ニ六大都市及主要都市ニ於ケル小賣白米ニ付其ノ検査制度ヲ確立セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日服部崎市君提出ス委員會ハ議決ヲ要セサルモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日吉植庄亮君提出都市ニ於ケル小賣白米検査制度確立ニ關スル建議案(七一)議決ノ結

果本案ハ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

### 九四 茶業振興ニ關スル建議案

茶業振興ニ關スル建議

政府ハ速ニ茶業振興ノ爲左記方策ヲ講セラレムコトヲ望ム

- 一 農林省内ニ茶業專任ノ強力ナル機關ヲ設クルコト
  - 二 國立茶業試驗場ノ施設擴張
  - 三 茶業技術員設置費ニ付國庫ヨリ茶業組合ヘ補助金ノ交付
- 右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日宮本雄一郎君外六名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並建議案ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)



九五 衛生専門學校設立ニ關スル建議案

衛生専門學校設立ニ關スル建議

政府ハ速ニ大發展途上ノ我カ國民ニ對シ衛生ニ關スル知識ヲ普及セムカ爲衛生専門學校ヲ設立セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日清水徳太郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ 本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二二五(參看)

九六 東北地方ノ鐵道電化ニ關スル建議案

東北地方ノ鐵道電化ニ關スル建議

東北地方ハ我カ國ニ於ケル各種資源ノ稀ニ見ル豐富ナル地方ナレトモ交通ノ便宜シカラス從テ開發遲レ國家的損失大ナルモノアリ之カ開發ハ須ク交通ノ改善ニ俟ツヘキナリ而シテ今日ノ如キ石炭供給意ノ如クナラサル秋ニ於テハ交通ノ改善ハ之ヲ電力ニ依ルヲ以テ最上ノ策ナリト信ス殊ニ最近東北地方ニ於ケル發電事業ノ進捗状態ハ極メテ顯著ニシテ其ノ將來ニ期待スヘキモノ多シ仍テ政府ハ此ノ電力ヲ以テ速ニ東北地方ノ鐵道電化ノ實現セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日中川重春君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ 本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二二五(參看)

九七 浴場法制定ニ關スル建議案



浴場法制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ浴場法ヲ制定セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日内藤正剛君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案  
外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ  
經過及結果ハ本項第  
二(二五)參看)

九八 校外保導教護事業規程制定ニ關スル建議案

校外保導教護事業規程制定ニ關スル建議

時局益重大性ヲ加ヘツツアル今日青少年學徒ノ健全ナル發達ヲ畫スルハ刻下ノ急務ナリ此ノ際  
政府ハ速ニ校外保導教護事業ノ規程ヲ定メ其ノ組織ヲ確立シ文部省内ニ之カ中樞機關ヲ附設ス  
ルト共ニ道府縣ヲシテ其ノ施設ヲ爲サシメ之ニ要スル經費ハ國庫又ハ道府縣ノ負擔トシ以テ本

事業ヲ促進強化セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日矢野庄太郎君外四名提出ス委員會ハ議決ヲ要セサルモノト決シ同月二十  
三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日長野綱良君外十四名提出校外保導教護事業ニ關スル建議案(一)、松本治一郎君外三  
名提出青少年學徒ノ校外保導教護ニ關スル建議案(一)及會和義弑君外五名提出校外保導教護事  
業ニ關スル建議案(一九)ノ三案ヲ併合シテ表題ヲ「校外保導教護事業ニ關スル建議」ト爲シ修正議  
決ノ結果本案ハ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

九九 滿洲開拓綜合訓練機關ヲ東北地方ニ設置ニ關スル建議案

滿洲開拓綜合訓練機關ヲ東北地方ニ設置ニ關スル建議

政府ハ滿洲開拓國策ノ重要性ト東北地方トノ相似關係ヲ考慮シ滿洲國ニ開拓科學研究所ノ設置  
セラレタルニ呼應シ東北地方ニ滿洲開拓綜合訓練機關ヲ設置セラレムコトヲ望ム  
右建議ス



右ハ昭和十五年三月八日伊藤五郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)

一〇〇 國道十二號線改修ニ關スル建議案

國道十二號線改修ニ關スル建議

政府ハ國道十二號線ノ改修ヲ促進シ速ニ之カ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日齋藤直橋君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)

項第二(一)五)參看

一〇一 名古屋美濃太田間鐵道敷設ニ關スル建議案

名古屋美濃太田間鐵道敷設ニ關スル建議

鐵道豫定線タル名古屋美濃太田間ノ所謂名太線ハ高山本線ノ全通シタル現在ノ狀況ニ於テハ軍事上並産業上極メテ重要ナル路線タルコト言フ俟タス仍テ政府ハ内外ノ情勢ニ鑑ミ速ニ之カ敷設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日加藤鯛一君外十一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)



1011 伊豆半島環狀線敷設ニ關スル建議案

伊豆半島環狀線敷設ニ關スル建議

熱海下田間鐵道ハ既ニ豫定鐵道線路中ニ明示セラレ而シテ其ノ内熱海伊東間ハ既ニ竣工シ開通セリ仍テ政府ハ伊東下田間ノ鐵道工事ニ著手シ速ニ其ノ完成ヲ圖ラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日服部英明君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

1012 國有林材ノ拂下並配給ノ一元的機關設置ニ關スル建議案

國有林材ノ拂下並配給ノ一元的機關設置ニ關スル建議

政府ハ國有林材ノ拂下並配給ニ關シ速ニ一元的機關ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日手代木隆吉君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

1013 東北地方ノ鐵道網特ニ橫斷線ノ整備促進ニ關スル建議案

東北地方ノ鐵道網特ニ橫斷線ノ整備促進ニ關スル建議

政府ハ速ニ東北地方ニ於ケル各橫斷線ヲ整備シ以テ資源ノ開發ニ資スルト共ニ東北地方ヨリノ大陸進出ヲ促サレムコトヲ望ム

右建議ス

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二四一



右ハ昭和十五年三月八日土田莊助君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一〇五 東北地方ノ河川改修促進ニ關スル建議案

東北地方ノ河川改修促進ニ關スル建議

東北地方ニハ自然ノ儘ニ放任セラルル大河川頗ル多ク爲ニ其ノ被害累年甚大ナルモノアリ政府ハ米穀國策ト東北農業トノ重要關係ニ鑑ミ速ニ各重要河川ノ改修ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日土田莊助君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一〇六 東北地方國營開墾ニ關スル建議案

東北地方國營開墾ニ關スル建議

政府ハ産米増殖生産力擴充等現下喫緊ノ國策ニ順應シ併セテ東北振興ノ目的ヲ達成セムカ爲例ヘハ山形縣最上原野ニ國營開墾等ヲ速ニ施行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日伊藤五郎君外四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))



一〇七 信濃川上流改修工事速進ニ關スル建議案

信濃川上流改修工事速進ニ關スル建議

穰々四百萬石ノ米產地タル新潟縣ノ平野ヲ貫流スル本邦唯一ノ大河信濃川ハ上流地方ニ於ケル山林ノ濫伐ト河床ノ變動ニ因リ一度大雨到レハ忽チニシテ暴威ヲ逞シウシ萬頃ノ沃田ハ一朝ニシテ不毛ノ野ト化セシコト屢ナリシヲ以テ百數十萬ノ關係住民ハ悉ク此ノ禍根ト脅威トヲ根本的ニ除去セラルルヤウ本河川ノ改修實現ヲ翹望シ之ガ達成ノ爲當路ニ對シ數次陳情ニ及ヒタル結果大正十二年總工費六百六十萬圓十箇年繼續事業トシテ具體的工事ヲ策セラレ著々トシテ工事進行シ來リシカ其ノ後財政緊縮等ノ理由ニテ數回ニ互リ豫算中ヨリ百二十二萬圓ノ巨費ヲ減セラレタル上更ニ計畫年限ヲ繰延ラレタル爲工事ハ遅々トシテ進マス最早政府豫算ノ殘額ハ僅少ニシテ中止ノ已ムナキニ至ルヤモ知レサル現狀ニテ地方民ノ憂慮措ク能ハサル所ナリ抑本工事ノ豫算額ハ本邦最大ノ河川改修工事費トシテハ他ノ河川ニ比シ當初ヨリ少額ナルト共ニ竣工期限亦長キニ失シタル嫌アリシニ豫算ノ減額ヲ見タル爲在再工事ノ繰延ヲ來タシ爲ニ年々歲々夏季ハ勿論豪雪地方ノ通例トシテ融雪期ニモ洪水氾濫ノ脅威ヲ脱スル能ハサルノ實狀ニ在リ若

一朝漲溢破堤ノ厄ニ遭ハムカ沿岸縣民ノ被ル損害ハ戰慄ニ値スルノミナラス巨額ノ農産物ヲ亡失シ之カ回復ニ莫大ノ失費ヲ要スルコトトナリ其ノ慘狀想像ニ餘リアル次第ナリ事變下國策トシテ生産力擴充ヲ圖ラルルコトハ最緊要ナリト信スルモ亦一面重要物の資源ノ保護ヲ策スル爲ニ本川ノ改修工事ヲ速ニ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日今成留之助君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看))

一〇八 國道十號十一號線改修ニ關スル建議案

國道十號十一號線改修ニ關スル建議

國道十號線同十一號線ハ藩政時代ヨリ北國街道ト稱シ東京ヨリ關東平野ヲ橫斷シ長野縣ヲ經テ

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二四五



新潟縣直江津港ヲ分岐點トシ一ハ新潟港ニ至リ一ハ金澤、福井ヲ經テ大阪方面トノ連絡ヲ爲ス  
重要路線トシテ關東、北陸ヲ結フ裏日本唯一ノ幹線ナリ而シテ往昔ヨリ人馬ノ交通ト物資ノ輸  
送トニ將又社會文化ノ發達ニ貢獻セシ所大ナリシハ周知ノ事實ナリ尙又本線カ東亞ノ進展ニ伴  
ヒ國防上重要ナルハ勿論日滿支經濟「ブロック」ノ確立ニ依リ今後貨客ノ輸送上劃期的重要性ヲ  
有スルニ至ルト共ニ沿線ニ於ケル各種工業及産業上極メテ重要トナルヘキハ言ヲ俟タサルナ  
リ

然ルニ輓近自動車ノ發達ニ伴ヒ貨客ノ輸送ハ鐵道ニ依ルノ外自動車ノ利用ニ依ルコト多キヲ加  
ヘタルニ因リ本路線ヲシテ自動車道路タラシムル必要洵ニ切ナルモノアルニ鑑ミ十號線、十一  
號線ヲ通シ部分的改修ヲ爲シタリト雖未タ幅員狹小勾配甚シク屈曲多キ箇所亦尠カラス爲ニ自  
動車ノ運行ヲ阻ミ交通上遺憾トスル所多シ此ノ際急速ニ全線ノ改修ヲ爲スニ非サレハ道路トシ  
テ所期ノ效用ヲ發揮スルコト殆ト不可能ノ實情ニ在ルヲ以テ政府ハ未改修區間ヲ速ニ改修セラ  
レ國防ノ充實ト産業ノ發展トニ寄與セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日松本忠雄君外六名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

### 一〇九 纖維配給機構改善ニ關スル建議案

#### 纖維配給機構改善ニ關スル建議

絲ノ配給ヲ適正迅速且圓滑ナラシムル爲纖維需給調整協議會ノ機構ヲ改善シ各工業組合聯合會  
ヲシテ絲ノ配給ヲ代行セシメラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日服部英明君提出ス委員會ハ議決ヲ要セサルモノト決シ同月二十三日報告  
書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日安藤孝三君外九名提出纖維配給機構改善ニ關スル建議案(六二)及森田福市君提出纖  
維需給調整協議會機構改革ニ關スル建議案(六五)ノ兩案ヲ併合シテ表題ヲ「纖維需給調整協議會  
機構改革ニ關スル建議」ト爲シ修正議決ノ結果本案ハ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ



一一〇 伊那三信鳳來寺豐川各地方鐵道國營ニ關スル建議案

伊那三信鳳來寺豐川各地方鐵道國營ニ關スル建議

中央線辰野驛ヨリ分岐シテ東海道本線豐橋驛ニ連絡スル電氣鐵道ハ延長百九十二軒ニシテ之カ經營ハ伊那電氣鐵道、三信鐵道、鳳來寺鐵道、豐川鐵道ノ各私設鐵道會社ニ委ネラル是等鐵道ノ沿線ハ溪谷多ク電力資源ニ富ミ工業地トシテモ最好適ニシテ而モ其ノ間沃野相連リ赤石山系木曾山系ノ廣大ナル大森林ヲ擁シ其ノ資源亦極メテ豐富ニシテ之カ開發ニ伴フ物資ノ輸送ハ畢ケテ本鐵道ニ俟ツノ狀況ナリ然ルニ該電鐵ハ私設會社ノ經營ナルカ爲運賃ノ高率ナルコト本邦ニ其ノ比ヲ見ス且輸送力小ニシテ各線ノ連結一貫セサルヲ以テ輸送ノ圓滑ヲ缺キ從テ資源ノ開發物資ノ需給及產業ノ進展等モ亦遲々トシテ進マサルモノアリ加之大系線全通ノ曉ニハ本鐵道ハ太平洋、日本海ノ兩沿岸ヲ連絡スル唯一ノ捷路トナリテ國防上洵ニ重要ナル路線タルヲ信ス仍テ政府ハ速ニ本線ヲ國有ニ移管シ國防ノ充實及產業ノ進展ニ寄與セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日中原謹司君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ

同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ

(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

一一一 木炭公定價格改訂ニ關スル建議案

木炭公定價格改訂ニ關スル建議

現在木炭ノ公定價格ハ原價採算ニ對比シ著シク低廉ニシテ此ノ儘ニ推移セムカ生産ノ激減ト需給ノ不圓滑トハ免レ難キ實情ニ在リ仍テ政府ハ速ニ之ヲ適正ナル價格ニ改訂セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日坂本宗太郎君外四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二四九



案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一一二 纖維ノ迅速圓滑ナル需給方策樹立促進ニ關スル建議案

纖維ノ迅速圓滑ナル需給方策樹立促進ニ關スル建議

政府ハ纖維ノ配給ヲシテ實情ニ即セシメ且迅速ニシテ圓滑ナル需給方策ノ樹立ヲ促進セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月八日坂本宗太郎君外四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一一三 農村記念日制定ニ關スル建議案

農村記念日制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ農村記念日ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日吉植庄亮君外四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一一四 鳴門海峡隧道鐵道敷設速成ニ關スル建議案

鳴門海峡隧道鐵道敷設速成ニ關スル建議

四國ト本州トノ交通連絡ノ不便ナルハ何人モ之ヲ認ムル所ナリ若現時ノ交通状態ノ儘ニシテ推

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二五一



移セムカ近キ將來ニ於テ輸送上一大支障ヲ生スルコトアルヘキハ明々白々ニシテ専門家亦之ヲ是認スル所ナリ而モ今ヤ我カ日本ハ東亞新秩序ノ建設ヲ目指シ大陸經營ニ當リツツアルノ際日滿支三國間ノ交通益頻繁ナラムトスル點ヨリ觀ルモ我カ德島縣ヨリ此ノ鳴門海峽ヲ橫斷シテ淡路島ニ出テ更ニ大阪府又ハ兵庫縣ニ至リ阪神兩大都市ニ達スル一大隧道鐵道建設ノ喫緊事ナルコトハ敢テ茲ニ呶々スルノ要ヲ見サル所ナリ殊ニ近時鐵道省ニ於テハ四國ノ寶庫ト稱セラレ開闢以來未タ嘗テ斧鉞ヲ加エタルコトナキ德島縣那賀、勝浦、海部ノ三郡ノ奧地山林地帶及劍山ノ山麓一體ニ跨ル一大森林ノ開發及是等諸山派ニ埋沒スル無盡藏ト稱セラルル石炭石其ノ他諸礦產物等ノ豐富ナル軍需及民需資源ノ開發ヲ目的トスル所謂森林鐵道(德島縣ヨリ高知縣大柘ニ達スルモノ)ノ建設ニ關シ既ニ經濟調査ヲ了セラレ尙各般ニ互リ仔細ニ調査中ト聞ク近キ將來之カ建設ヲ見ムカ現在ノ如キ貧弱ナル海上輸送ノミヲ以テシテハ到底之等物資ヲ吞吐シ得サルコトハ敢テ説明ノ要ヲ見サル所ナリ然ルニ四國本土トノ連絡ハ山陽線方面ニ於テ海底隧道鐵道ノ開設ヲ爲スカ可ナリトノ議アルモ仔細ニ踏査檢討スルニ斯ル計畫ハ我カ國商工業ノ中心タル大阪名古屋及神戸等ノ諸大都市トノ連絡ヲ極メテ不便ナラシムルノミナラス我カ國ノ現在及將來ニ於ケル重大國策ノ一タル食糧政策ノ根源ヲ爲ス太平洋ノ利用ヲ困難ナラシムルモノナリ更ニ國民ノ忍ヒ得サル點ハ我カ國是タル南進政策ニ寄與スル所尠キ憾ミアルコト之ナリ又若將來

英米佛ノ如キ諸列強トノ間ニ何等カノ交渉關係ヲ持タサルヲ得サルカ如キ場合ヲ想定スルニ於テハ勿論將來ニ於ケル航空交通政策ノ點ヨリスルモ將又諸般ノ軍事設備上ヨリ觀ルモ瀬戸内海方面ニ於ケル隧道鐵道建設ニ比シ遙ニ本隧道鐵道敷設ノ必要ナルコトハ自明ノ事ニ屬ス更ニ進ムテ之カ開鑿工事ノ難易ノ點ヨリ檢討スルニ本件隧道鐵道建設場所タル海底ハ専門家ノ調査ニ依レハ概ネ岩磐ニシテ建設ニハ多少ノ時日ヲ要スルモ開鑿工事中ニ於テ絕對ニ崩壞ノ慮ナク比較的工事ノ進捗容易ナリト聞ク尙之ヲ建設經費ノ點ヨリ考究セムニ政府ハ嘗テ東海道熱海線丹那「トンネル」ノ鐵道隧道工事ヲ開始セラルルヤ豫期セサル一大支障ニ遭遇シ一時ハ中止ノ已ムナキニ非サルヤヲ疑ハシメタルモ遂ニ一大英斷ヲ以テ之ヲ斷行セラレ實ニ十數年ノ長年月ト三千餘萬圓ノ莫大ナル國費ヲ投シテ完成セラレタルハ吾人ノ記憶ニ新ナル所ニシテ當局者ノ言明ニ依レハ之等ノ巨費モ之カ完成ノ曉ハ幾年ナラスシテ容易ニ回收シ得ルモノナリト聞知セリ又目下建設中ノ本土九州間ヲ連絡スル所謂關門隧道鐵道ノ如キハ吾人ノ想像以上容易ニ其ノ建設ヲ遂行セラレツツアルモノナリ斯ル理由ト事實トニ徴シ本件隧道鐵道ノ建設ハ決シテ難事ニ非スト確信スルモノナリ

要スルニ一度鳴門海峽隧道鐵道ノ完成ヲ見ムカ前掲ノ如ク國家自ラカ軍事上產業國策遂行上將又外交上ニ幾多ノ利便ヲ享クルノミナラス關係十數府縣民カ享クル所ノ利便ハ單ニ貨物輸送ノ



點ニ止マラス日本全國ノ旅客ノ時間ノ經濟ハ言フニ及ハス旅行者ノ享受スル快感亦言語ニ絶スルモノアルヘシ仍テ政府ハ須ク大乘的見地ヨリシテ一日モ速ニ此ノ鳴門海峽隧道鐵道建設工事に著手セラレムコトヲ要望シテ已マサル所ナリ

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出モリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)五(參看)

一一五 海部川改修ニ關スル建議案

海部川改修ニ關スル建議

政府ハ海部川ノ實狀ニ鑑ミ之カ改修計畫ヲ樹立シ速ニ其ノ工事ヲ實施セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)五(參看)

一一六 土讚線土佐山田驛ヨリ德島縣牟岐線ニ連絡スル鐵道敷設ニ關スル建議案

土讚線土佐山田驛ヨリ德島縣牟岐線ニ連絡スル鐵道敷設ニ關スル建議

政府ハ速ニ土讚線土佐山田驛ヲ起點トシテ大柵ヨリ德島縣木頭山間ヲ經テ牟岐線ニ連絡スル鐵道ヲ敷設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出モリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二五五



案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

一一七 日和佐川改修ニ關スル建議案

日和佐川改修ニ關スル建議  
政府ハ德島縣日和佐川ノ實狀ニ鑑ミ之カ改修計畫ヲ樹立シ速ニ其ノ工事ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

一一八 勝浦川改修工事促進ニ關スル建議案

勝浦川改修工事促進ニ關スル建議

德島縣勝浦川ノ現狀ニ鑑ミ政府ハ同川改修ノ必要ヲ認メ改修計畫ヲ樹立シ其ノ工事ニ著手シタルモ之カ實施ニ當リ國庫補助ヲ廢止又ハ削減シタルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ仍テ政府ハ速ニ同川ノ改修ヲ促進シ從來ノ災害ヲ除去シ以テ沿岸民多年ノ慘苦ヲ救ヒ産業ノ振興ヲ圖リ農村ノ匡救ニ資セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

一一九 那賀川改修工事促進ニ關スル建議案

第一章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二五七



那賀川改修工事促進ニ關スル建議

德島縣那賀川ハ數箇ノ支流ト共ニ灌溉河川トシテ縣下富力ノ根源ヲ爲セリ而シテ流域ノ地勢急峻地質脆弱ナルヲ以テ常ニ砂礫ノ流失甚シク河床ハ逐年隆起シ殊ニ下流ニ於テ著シク河積ノ狹隘ヲ來セリ是レ一朝豪雨來ラムカ隨所ニ堤防決潰シテ洪水氾濫シ沿岸數千町歩ノ耕地ヲ水底ニ葬リ民家ノ流失人畜ノ死傷甚シキ所以ナリ然ルニ政府ハ先年來同川改修ノ必要ヲ認メ根本的改修計畫ヲ樹立シ其ノ工事ニ著手シタルモ之カ實施ニ當リ昭和九年度以降國庫補助ヲ廢止又ハ削減シタルハ洵ニ遺憾ナリ依テ政府ハ速ニ同川ノ改修ヲ促進シ從來ノ災害ヲ除去シ以テ沿岸民多年ノ慘苦ヲ救ヒ延テ産業ノ振興ヲ圖ラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日紅露昭君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ 本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五參看)

一一〇 理容師營業取締ニ關スル建議案

理容師營業取締ニ關スル建議

政府ハ現下我カ國ノ理容師營業者ノ實情ヲ察知シ速ニ之カ取締ニ關スル法律ヲ制定シ以テ斯業ノ向上發展ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日世耕弘一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五參看)

一一一 檀原神宮崇祀向上ニ關スル建議案



橿原神宮崇祀向上ニ關スル建議

橿原神宮ハ建國ノ鴻業ヲ大成シ給ヘル 神武天皇ヲ奉齋シ伊勢神宮ニ亞キ國民崇敬ノ中樞ト爲リ其ノ尊嚴ナルコト一般官國幣社ト同一視スヘキニ非サルナリ今ヤ紀元二千六百年記念事業トシテ神宮宮域ノ外觀稍整フニ至リシト雖其ノ維持經營ノ基礎未タ完カラス内容尙充實ヲ缺クモノアリテ國家崇祀ノ實ヲ揚クルニ至ラサルハ寔ニ恐懼ニ堪ヘサルナリ政府ハ宜シク時勢ノ進運ト現狀トニ鑑ミ速ニ伊勢神宮ニ準シ左ノ事項ヲ實行シ以テ本神宮ノ崇祀ヲ向上シ國民思想善導上遺憾ナカラシメムコトヲ望ム

- 一 内務省直轄タラシムルコト
- 一 職制ノ改正
- 一 供進金ノ増額

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日福井甚三君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

一一三 北九州ニ大規模港灣修築ニ關スル建議案

北九州ニ大規模港灣修築ニ關スル建議

政府ハ北九州ニ大規模ニシテ設備ノ完全ナル港灣修築計畫ヲ樹立シ速ニ之ヲ實現セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日増永元也君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

一一三 青少年學徒ノ校外保導教護事業ノ組織確立ニ關スル建議案

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二六一



青少年學徒ノ校外保導教護事業ノ組織確立ニ關スル建議

政府ハ速ニ青少年學徒ニ對シ校外保導教護ノ組織ヲ確立シ之ニ要スル經費ハ國庫又ハ道府縣ノ負擔トシ以テ本事業ヲ促進強化セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日松浦伊平君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

一一四 本州中央部鐵道網完成ニ關スル建議案

本州中央部鐵道網完成ニ關スル建議

政府ハ速ニ本州中央部鐵道網ヲ完成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日大野伴睦君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二  
十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

一二五 水上生活者アパート建設ニ關スル建議案

水上生活者アパート建設ニ關スル建議

政府ハ速ニ水上生活者ノ爲ニ家賃七圓限度ノ「アパート」ヲ建設シ且同構内ニ産院及託兒所ヲ設  
ケ其ノ生活ノ便利ヲ圖ルト共ニ衛生施設ノ充實ニ努メラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日河野密君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十  
一日報告書ヲ議長ニ提出セリ



同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一二六 吉野川河水利用ニ關スル建議案

吉野川河水利用ニ關スル建議

德島縣吉野川河水ノ一部ヲ香川縣ノ農業及工業用水トシテ利用セシメ且其ノ施設ニ關シテハ國  
庫ヨリ補助セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日前川正一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十  
九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一二七 高知縣久万川改修ニ關スル建議案

高知縣久万川改修ニ關スル建議

政府ハ速ニ高知縣久万川改修ニ着手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日大石大君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十  
一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一二八 德島縣鍛冶屋原穴吹間鐵道敷設ニ關スル建議案

德島縣鍛冶屋原穴吹間鐵道敷設ニ關スル建議

第一章 議事 第四節 議案 第一款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二六五



德島縣阿波郡ハ吉野川ノ北岸ニ位シ東ハ板野郡西ハ美馬郡ニ接シ鐵道及省營「バス」ナク交通機關トシテハ僅ニ私設乗合「バス」アルノミナリ

吉野川南岸ニハ德島池田線東西ニ通スト雖吉野川ニ耐久的ノ橋梁ナク處々ニ假橋ヲ架設スルノミニシテ一朝降雨アラハ忽チ流失シテ交通ハ全ク杜絶ニ陥ル状態ナリ

鍛冶屋原、穴吹間人口約七萬ニシテ繭米麥蔬菜類ヲ産ス而シテ其ノ生産額ハ概左ノ如シ

繭 一箇年 約四十萬貫

米 同 約 五萬石

麥 同 約 六萬石

而シテ之等物資ノ運搬ハ鐵道ナキ爲不便此ノ上ナキ状態ナリ鍛冶屋原ヨリ穴吹ニ至ル間距離ニ十七軒鐵道建設上難工事ナシ而シテ之カ完成ヲ見ムカ撫養鍛冶屋原線ノ乘客激増ハ蓋シ想像ニ難カラス今ヤ國家重大ノ時局ニ際會シ銃後ヲ護ル者交通機關ノ整備ヲ痛感シテ止マス仍テ政府ハ速ニ本鐵道ヲ敷設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日三木武夫君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)

### 一一九 農業團體統一ニ關スル建議案

#### 農業團體統一ニ關スル建議

我カ國農業ノ現狀ニ鑑ミ各種農業團體ヲ統一シ協同組織ヲ擴大強化セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日樋口善右衛門君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第一(一)五(參看)



一三〇 園部篠山間鐵道豫定線建設速進ニ關スル建議案

園部篠山間鐵道豫定線建設速進ニ關スル建議

山陰線園部驛ヨリ福知山線篠山驛ニ至ル鐵道豫定線第七十八號ハ僅々十三哩ノ敷設ニ依リ京都姫路間ヲ連絡シ東海道山陽ノ本線ニ對スル直線的回避線ノ效用ヲ有スル重要線タリ政府ハ速ニ之カ建設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日山川賴三郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月十九日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看)

一三一 種牡馬購買價格引上ニ關スル建議案

種牡馬購買價格引上ニ關スル建議

政府ハ速ニ種牡馬購買價格ヲ引上ケラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日小笠原八十美君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看)

一三二 軍馬購買價格引上ニ關スル建議案

軍馬購買價格引上ニ關スル建議

政府ハ軍馬購買價格ニ付適正ナル引上ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス



右ハ昭和十五年三月九日小笠原八十美君外三名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)看參)

一三三 國政委任事務増加ニ對スル國庫負擔金増額ニ關スル建議案

國政委任事務増加ニ對スル國庫負擔金増額ニ關スル建議

政府カ地方公共團體ニ各種ノ事務ヲ委任スルニ際シテハ必ス之ニ要スル經費ヲ國庫ニ於テ負擔セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日塚本重藏君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

一三四 戰傷病者附添人ノ食費官給及鐵道無賃乗車ニ關スル建議案

戰傷病者附添人ノ食費官給及鐵道無賃乗車ニ關スル建議

政府ハ速ニ左記事項ヲ實現セラレムコトヲ望ム

- 一 軍病院ニ於テ戰傷病者ニ附添看護ヲ許可セル家族ノ食費ハ官給トスルコト
- 二 戰公傷病者ニシテ鐵道乗車ノ際附添ヲ許可スヘシト認メラルル者ノ附添人ニハ假證ニテモ無賃乗車ヲ許可スルコト

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日椎尾辨匡君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ  
(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)



一三五 治療師法制定ニ關スル建議案

治療師法制定ニ關スル建議

一般國民ノ治病保健上多大ノ貢獻ヲ爲シツツアル治療師ニ對シ之カ保護及取締ノ實ヲ舉クル爲政府ハ速ニ一般的法規ヲ制定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日守屋榮夫君外十二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一三六 肇國ニ關係アル御聖蹟ノ顯彰ニ關スル建議案

肇國ニ關係アル御聖蹟ノ顯彰ニ關スル建議

肇國ニ關係アル御聖蹟ヲ顯彰スル爲政府ハ速ニ權威アル調査機關ヲ設置シ之カ調査保存ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日三浦虎雄君外四名提出ス委員會ハ審査ノ末本案及八九ノ兩案ヲ併合シ修正スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ(委員會報告書ハ各原案ト内容同)一ナルニ依リ掲載ハ之ヲ省略ス

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通併合シテ修正議決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一三七 孝道振作ノ爲學校總動員ニ關スル建議案

孝道振作ノ爲學校總動員ニ關スル建議

孝道ヲ忠道ト共ニ振作セシメムカ爲全國官公私立ノ一般學校就中初等中等ノ男女學校ヲ總動員

第一章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二七三



シテ春秋二回公定日ニ孝道ヲ特ニ力説宣揚セシムルコトハ最緊要ナリ而シテ此ノ見地ヨリ政府ハ速ニ現在ノ使用教科書及授業方法カ果シテ孝道ヲ振興スルニ遺憾ナキヤヲ再検討セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日川崎巳之太郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)項(參看))

一三八 實業學校教員優遇ニ關スル建議案

實業學校教員優遇ニ關スル建議

政府ハ時局ニ鑑ミ實業學校教員優遇ノ爲速ニ左記事項ヲ實施セラレムコトヲ望ム  
一 實業學校教員ノ俸給平均額増嵩ノ方法ヲ講スルコト

二 實業學校教員ニ特別手當給與ノ方法ヲ講スルコト

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日安藤正純君外一名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)項(參看))

一三九 南九州鐵道網完成ニ關スル建議案

南九州鐵道網完成ニ關スル建議

政府ハ速ニ南九州鐵道網ヲ完成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日三善信房君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ



同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

一四〇 中小河川改修ニ關スル建議案

中小河川改修ニ關スル建議

政府ハ速ニ中小河川改修ヲ爲シ災害ヲ防止シ農産物ノ增收ヲ計ラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日三善信房君外二名提出ス委員會ハ本案ノ審査ニ著手スルニ至ラザリキ

一四一 東北地方道路交通網整備ニ關スル建議案

東北地方道路交通網整備ニ關スル建議

東北地方ニ於ケル國道ハ概ネ舊藩時代ノ路線ヲ若干改良シタルモノニシテ中ニハ姑息ナル路面

切下程度ニ過キサルモノアリ斯ル道路ハ春季融雪期ニ際シテハ路面ノ破壊損傷甚シク交通運輸ノ困難言語ニ絶スルモノアリ就中秋田縣院内町ヨリ秋田市ニ通スル國道五號線ハ秋田縣下唯一ノ幹線ニシテ既ニ内務當局ニ於テモ其ノ重要性ヲ認メ橋梁ノ架替、路面ノ鋪裝等ヲ施シツツアリト雖其ノ工事部分的ニシテ遅々トシテ進マス然ルニ田澤電力其ノ他ノ電力資源開發ニ伴ヒ其ノ沿線ニ産業物興シ隨所ニ工業地出現シ而モ石油、鑛産物、バルブ、硫安並重工業施設等劃期的ニ發達シ其ノ路面改良ニ依ル輸送費ノ遞減ト資材移動ノ圓滑トヲ圖ルノ必要益増大セリ此ノ特殊地帯ノ特殊性ニ鑑ミ鋪裝工事ヲ促進スルト共ニ東北振興並生産力擴充ノ見地ヨリ速ニ東北地方國道網ノ整備ヲ圖ルハ刻下ノ急務ナリト認ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日土田莊助君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ  
同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一五)參看)

一四二 近畿地方國有鐵道豫定線整備ニ關スル建議案



近畿地方國有鐵道豫定線整備ニ關スル建議

國有鐵道豫定線ニシテ未タ建設ニ著手セサルモノアルハ頗ル遺憾ノ至ナリ蓋シ時局ノ影響ニ因リ工事ノ著手遅延スルハ已ムヲ得サルモノアルヲ認ムルモ未著手豫定線路内ニ於ケル大部分ノ區間ニ既ニ民間私設鐵道ノ開通ヲ見タル十數年後ノ今日ニ至リテハ此ノ間ニ重複スル國有線敷設ノ必要ナク當然變更セサルヘカラス現ニ近畿地方松櫻線ノ内三重縣松阪驛伊勢奧津間ハ既ニハサルハ實ニ失態ト言ハサルヘカラス現ニ近畿地方松櫻線ノ内三重縣松阪驛伊勢奧津間ハ既ニ建設ヲ了ヘタルモ其ノ餘ノ伊勢奧津櫻井間ハ其ノ區間ノ大部分即チ名張櫻井間ハ民間鐵道ノ開通ニ依リ國有鐵道敷設ノ必要ナキニ至リタルモノナルヲ以テ伊勢奧津櫻井間ノ直路之ヲ奈良縣宇陀郡御杖村、室生村、宇賀志村、宇太町、松山町等ヲ經テ櫻井驛ニ至ル路線ニ變更敷設スルハ交通上、産業上將又名勝地開發上最適當ナリト認ム政府ハ速ニ豫定線路ノ整備ヲ斷行セラレ一日モ速ニ實現ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日松尾四郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一四三 關東東北鐵道網整備ニ關スル建議案

關東東北鐵道網整備ニ關スル建議

政府ハ山形縣米澤ヨリ福島縣日中ニ至ル鐵道豫定線並栃木縣鹿沼ヨリ栃木ヲ經テ茨城縣古河ニ至ル鐵道豫定線ヲ完成シ以テ關東東北ニ於ケル資源ノ開發ニ資スルト共ニ運輸交通網ノ整備完成ニ努メラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日林平馬君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))



一四四 中央線鐵道網整備ニ關スル建議案

中央線鐵道網整備ニ關スル建議

政府ハ中央線鐵道網整備ノ爲福島縣川口只見間並只見ヨリ古町、館岩ヲ經テ田島ニ至ル鐵道ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日林平馬君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事項第一(一)ノ經過及結果ハ本五(參看))

一四五 中央線鐵道網整備ニ關スル建議案

中央線鐵道網整備ニ關スル建議

上越線澁川驛ヨリ分岐シ群馬縣吾妻郡中之條町、原町、長野原町ヲ經テ長野縣上田驛ニ達スル線路ハ實ニ日滿間最短航路ヲ連結スル重要ナル國防鐵道トモ言フヘキモノナリ之カ建設ハ輕井澤高崎間ノ輸送上ノ缺陷ヲ補フモノニシテ今日ノ戰時體制下ニ於ケル緊要ナル線路ナリ政府ハ速ニ案ヲ具シ以テ非常時輸送路ノ完成ヲ期セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日木村三四郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事項第一(一)ノ經過及結果ハ本五(參看))

一四六 日本競馬會ト競走馬所有者者調教師騎手馬丁間ノ紛争解決ノ爲法律制定ニ關スル建議案



日本競馬會ト競走馬所有者調教師騎手馬丁間ノ紛争解決ノ爲法律制定ニ關スル建議  
日本競馬會ト競走馬所有者、調教師、騎手、馬丁間ニハ常ニ競馬施行上ノ紛争絶ユルコトナシ  
仍テ此等ノ紛争ヲ公平且簡易ニ解決スル爲政府ハ速ニ適當ナル法律ヲ制定セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日古島義英君提出ス委員會ハ本案ノ審査ニ著手スルニ至ラサリキ

一四七 葉煙草標本ニ關スル建議案

葉煙草標本ニ關スル建議

葉煙草ノ栽培ハ他ノ一般農作物ニ比シ遙ニ長期ニ互リ且多量ノ肥料ヲ要シ現今ノ標本ヲ以テシ  
テハ收支償ハスシテ耕作者ニ莫大ノ缺損ヲ與ヘ民力ヲ枯渴セシムル虞ナシトセス仍テ政府ハ速  
ニ之カ標本ヲ改定セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日林平馬君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十  
一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

一四八 北海道資源開發ニ關スル建議案

北海道資源開發ニ關スル建議

政府ハ生産力擴充計畫ノ急速ナル完遂ニ資スル爲即效的ニ生産ノ増進ヲ確保シ得ル北海道ニ對  
シ適切ナル開發計畫ヲ樹立シ速ニ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日山本厚三君外十二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

項第二(一)  
五)參看



一四九 鑛產物開發ノ爲鐵道敷設ニ關スル建議案

鑛產物開發ノ爲鐵道敷設ニ關スル建議

現時局下ニ於テ鑛產物増産ヲ圖ルハ生産力擴充上最緊要トスル所ナリ之カ爲ニハ其ノ開發ヲ目的トスル鐵道敷設ヲ必要トス然ルニ未タ政府ハ鑛產物ノ開發ヲ目標トスル鐵道敷設ニ思フ致スコト少キハ甚タ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ例ヘハ鐵道豫定線大鳥線ノ如キハ其ノ沿線中諸種ノ鑛產物豊富ニシテ急速開發ヲ圖ルノ要アリ仍テ政府ハ此ノ際鑛產物開發ノ爲鐵道建設ヲ促進セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日清水徳太郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)

一五〇 脊椎骨調整醫師法規制定ニ關スル建議案

脊椎骨調整醫師法規制定ニ關スル建議

政府ハ速ニ國民保健ノ完璧ヲ期スル爲脊椎骨調整醫師法規ヲ制定セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日栗山博君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看)

一五一 北海道資源開發鐵道敷設ニ關スル建議案

北海道資源開發鐵道敷設ニ關スル建議

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二八五



政府ハ速ニ北海道ノ資源開發ノ爲鐵道網ノ完成就中下蘆別深川間鐵道ヲ敷設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日深澤吉平君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一五二 有機質肥料ノ價格適正化ト其ノ公平ナル配給ニ關スル建議案

有機質肥料ノ價格適正化ト其ノ公平ナル配給ニ關スル建議

政府ハ有機質肥料ノ價格ヲ適正ニ定メ且之ヲ公平ニ配給スルノ方法ヲ執ラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日高田耘平君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ

同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五)參看

一五三 農地委員會委員公選ニ關スル建議案

農地委員會委員公選ニ關スル建議

曩ニ農地調整法施行セラレ各府縣並市町村ニ農地委員會ノ設置ヲ見タルモ該委員會ノ委員選任ニ付公正ヲ缺クノ憾アリ爲ニ委員會ノ構成著シク地主的トナリ其ノ機能ヲ十分ニ發揮シ得サル實情ニ在リ殊ニ小作料統制令ノ實施ヲ見タル今日之カ運用ノ適正ヲ期セムカ爲ニハ各地方ノ實情ニ即シタル委員會ノ構成ヲ必要トス之カ爲政府ハ委員ノ選任ニ關シテハ公選ノ方法ニ依ルヘキヲ以テ速ニ委員選任ノ方法ヲ改正サレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日川俣清音君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ



同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一五四 官幣大社宗像神社境域復興ニ關スル建議案

官幣大社宗像神社境域復興ニ關スル建議

官幣大社宗像神社ハ皇祖天照大神ノ御神勅ニ依リ奉祀セラレタル神社ニシテ他ノ神社ノ創建トハ其ノ趣ヲ異ニシ所謂神勅ニ依ル天孫ノ所祭神社ナルニ拘ラス現在ハ諸殿宇腐朽頽廢シ境內亦狹隘且荒廢シテ境域ノ風致ヲ害シ神勅ノ大社トシテノ尊嚴ヲ缺クコト甚シ  
茲ニ皇紀二千六百年ニ際シ速ニ國費支辨ニ依リ建造物ノ大改修、神域ノ大擴張ヲ實施セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日原口初太郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月

二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本項第二(一)五(參看))

一五五 亞炭利用ノ實驗研究ニ關スル建議案

亞炭利用ノ實驗研究ニ關スル建議

我カ國ニ於ケル亞炭埋藏量ハ無盡藏ナルヲ以テ現下時局ニ鑑ミ之カ利用ヲ策スルハ緊急ノ要務ナリ仍テ政府ハ速ニ之カ利用ノ方法ニ關シ實驗研究ヲ行ハレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日高橋壽太郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

第二章 議事 第四節 議案 第二款 議案ノ討議及表決 第五項 上奏案及建議案 二八九



項第二(一)  
五)參看

一五六 軍需品等輸送ノ爲澱川低水工事ヲ年度割繼續事業ト爲スノ建議案

軍需品等輸送ノ爲澱川低水工事ヲ年度割繼續事業ト爲スノ建議

政府ハ澱川低水工事ヲ昭和十六年度ヨリ年度割ノ繼續事業トセラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日川崎末五郎君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議

案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五)參看

一五七 鐵道敷設豫定線完成ニ關スル建議案

鐵道敷設豫定線完成ニ關スル建議

政府ハ鐵道敷設豫定線ヲ整備シ之カ年度別實施計畫ヲ樹立シ順次之ヲ實行セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日小畑虎之助君提出ス委員會ハ本案ノ審査ニ著手スルニ至ラザリキ

一五八 國立陶器研究所設置ニ關スル建議案

國立陶器研究所設置ニ關スル建議

政府ハ速ニ國立陶器研究所ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日愛野時一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五)參看



一五九 九州炭移出港ニ關スル建議案

九州炭移出港ニ關スル建議

政府ハ九州炭移出港ヲ築港セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日愛野時一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

一六〇 九州國道網完成ノ爲ニ二十五號線事業速成ニ關スル建議案

九州國道網完成ノ爲ニ二十五號線事業速成ニ關スル建議

政府ハ九州國道網完成ノ爲ニ二十五號線事業ヲ速成セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日愛野時一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月二十一日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本

項第二(一)  
五(參看)

一六一 耕作用ノ爲地下足袋特別配給ニ關スル建議案

耕作用ノ爲地下足袋特別配給ニ關スル建議

政府ハ耕作用ノ爲地下足袋配給ニ關シ特別ノ措置ヲ講セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日愛野時一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ



同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

一六二 高温カルシウム温泉ニ國立温泉研究所設置ニ關スル建議案

高温カルシウム温泉ニ國立温泉研究所設置ニ關スル建議

政府ハ高温「カルシウム」温泉場ニ國立温泉研究所ヲ設置セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日愛野時一郎君外二名提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決  
シ同月二十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二(一)  
五)參看)

一六三 靖國神社ニ祀ラレタル護國英靈ノ遺族優遇顯彰ニ關スル建議案

靖國神社ニ祀ラレタル護國英靈ノ遺族優遇顯彰ニ關スル建議

政府ハ速ニ戰時又ハ事變ニ際シ名譽ノ戰死者トシテ靖國神社ニ祀ラレタル護國英靈ノ遺族ヲ優  
遇顯彰セムカ爲適當ナル方途ヲ講セラレムコトヲ望ム

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日小泉純也君外十四名提出ス委員會ハ本案ノ審査ニ着手スルニ至ラサリキ

一六四 度量衡法改正ニ關スル建議案

度量衡法改正ニ關スル建議

政府ハ我カ國體並國情ニ鑑ミ度量衡法ヲ尺貫法及「メートル」法併用ノ制ニ改メラレムコトヲ要  
望ス

右建議ス

右ハ昭和十五年三月九日山道襄一君提出ス委員會ハ審査ノ末本案ヲ可決スヘキモノト決シ同月二



十三日報告書ヲ議長ニ提出セリ

同月二十四日議事日程ノ順序ヲ變更シ本案ハ庄司一郎君提出司法保護上ノ根本義ニ關スル建議  
案外百四十九件ト一括シテ院議ニ付シ委員會報告ノ通可決シ即日政府ニ呈出セリ(委員會報告並議事  
ノ經過及結果ハ本  
項第二六一  
五)參看)

### 第六項 決議案

#### 一 決議案 (陸海軍ニ對スル感謝ノ件)

#### 決議

興亞ノ聖戰起リテヨリ方ニ二年有半我カ忠勇ナル將兵諸士ハ異域ノ風土ニ身ヲ曝シ備サニ艱苦  
ヲ嘗メ陸海空相協力シテ善謀善戰 御稜威ノ下未曾有ノ戰果ヲ收メ國威ヲ中外ニ宣揚ス武勳ノ  
偉大ナル齊シク全國民ノ感激措カサル所ナリ  
願フニ東亞ノ新秩序ヲ建設シ恆久ノ平和ヲ確保スルハ諸士今後ノ任務ニ俟ツモノ多ク其ノ勞劬  
洵ニ大ナルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ感謝ノ忱ヲ表シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル  
右決議ス

#### 二 決議案 (戰死者ニ對スル敬弔ノ件)



決議

衆議院ハ今次ノ聖戰ニ從ヒ勇戰奮闘命ヲ君國ニ致シタル皇軍將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右一及二ノ兩案ハ孰レモ昭和十四年十二月二十六日町田忠治君外九十七名提出ス翌二十七日兩案ヲ一括シテ院議ニ付シ提出者(一ハ提出者小川郷太郎君 二ハ贊成者山崎達之輔君)ハ左ノ趣旨辯明ヲ爲ス

小川郷太郎君ノ趣旨辯明

只今議題トナリマシタ各派共同提案ノ陸海軍ニ對スル感謝決議案ニ付キマシテ其ノ提案ノ趣旨ヲ辯明致シマス、先ヅ決議ノ文案ヲ朗讀致シマス

決議 (陸海軍ニ對スル感謝ノ件)

興亞ノ聖戰起リテヨリ方ニ二年有半我カ忠勇ナル將兵諸士ハ異域ノ風土ニ身ヲ曝シ備サニ艱苦ヲ嘗メ陸海空相協力シテ善謀善戰 御稜威ノ下未曾有ノ戰果ヲ收メ國威ヲ中外ニ宣揚ス武勳ノ偉大ナル齊シク全國民ノ感激措カサル所ナリ 願フニ東亞ノ新秩序ヲ建設シ恆久ノ平和ヲ確保スルハ諸士今後ノ任務ニ俟ツモノ多ク其ノ勞劬洵ニ大ナルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ感謝ノ忱ヲ表シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

右決議ス

今次ノ支那事變ハ、蘆溝橋ニ其ノ端ヲ發シテ以來既ニ二年有半ノ歲月ヲ經過シ、兵火ハ遂ニ支那全土ニ擴大シ、今ヤ帝國ノ目的トスル容共抗日政權ノ打倒ト、東亞新秩序ノ建設トハ、著々其ノ歩武ヲ進メテ參ツタノデアリマス、支那ニ於テモ新ニ中央政權樹立ノ運動ガ起リマシテ、

事變處理ハ將ニ新段階ニ入ラントシテ居リマス、然ルニ蔣介石政權ハ國都ヲ逐ハレ、重鎮要塞ヲ失ヒ、中原ノ地ヲ我軍ノ手ニ委シ、僅ニ餘喘ヲ奧地ノ僻陬ニ保ツテ居ルニモ拘ハラズ、尙且ツ虛威ヲ張り、頑迷執拗ニ長期抗戰ヲ續ケテ居ルノデアリマスガ、ソレニ加ヘテ匪徒亦存リニ蠢動シマシテ、全支四億ノ蒼生ヲシテ徒ニ塗炭ノ苦ヲ嘗メシメ、帝國ノ使命タル興亞ノ聖業ヲ妨害シテ居リマスコトハ、寔ニ遺憾ノ極ミデアリマス、是ガ爲我ガ忠勇ナル皇軍陸海將兵諸士ハ、或ハ廣漠ナル大陸ノ野ニ沼澤瘴癘ノ惡氣ヲ忍ビ、或ハ沿海幾千裡ノ渺茫タル海洋ニ波浪ヲ凌ギ、炎熱膚ヲ焦シ、氷雪指ヲ墮スノ艱苦ヲ物トモセズ、陸海空相協力シテ善ク謀リ、進攻ニ進攻ヲ重ネ、奮戰又奮戰シテ嚮フ處ニ大捷ヲ博シ、赫々タル武勳ヲ揚ゲ、世界史上空前ノ戰果ヲ收メ、長期ノ建設ト竝ンデ長期ノ戰鬪ヲ進メ、中外ノ耳目ヲ聳動シテ居リマスコトハ、偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマスガ、又皇軍將兵諸士ノ忠勇義烈ノ行動ニ依ルノデアリマシテ、日本國民一億ノ感謝感激措ク能ハザル所デアリマス、而シテ銃後國民ノ決意ハ日ヲ逐ツテ益、堅ク、其ノ備愈、全キモノガアリマス、我ガ衆議院モ亦事變發生以來興亞聖業ノ大方針ヲ貫徹セン爲、終始變ラズ同心協力致シマシテ、皇軍將兵諸士ガ後顧ノ憂ナク盡忠報國ノ一路ニ邁進セラレンコトヲ期シテ居リマス、衆議院ガ屢、慰問使ヲ派遣シテ、或ハ戰線ノ現地ニ諸士ノ勞劬ヲ犒ヒ、或ハ陸海傷病兵病院ニ諸士ノ病容ヲ慰メテ居リマスノモ、是レ全ク國民ノ總意ヲ體シテ東亞新秩序建設ノ天業ヲ翼贊スルト共ニ、忠勇ナル出征將兵諸士ニ對シテ無限ノ感謝ヲ捧ゲンガ爲ニ外ナラナイノデアリマス、以上ノ趣旨ニ依リマシテ、茲ニ院議ヲ以テ陸海軍將兵諸士ニ向ヒ感謝ノ至誠ヲ披瀝セントシ、只今朗讀致シマシタ感謝決議案ヲ提出シタ次第デアリマス、何卒全會一致御贊成アラントコトヲ希望致シマス

山崎達之輔君ノ趣旨辯明

各派共同提案ニ係リマスル戰死者ニ對スル敬弔ニ關スル決議案ノ趣旨ヲ申述ベタイト存ジマス、案文ヲ朗讀致シマス



決議

衆議院ハ今次ノ聖戰ニ從ヒ勇戰奮闘命ヲ君國ニ致シタル皇軍將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

戰局ノ進展ニ伴ヒマシテ、新東亞建設ニ邁往スル帝國不動ノ大方針ハ漸次達成ノ歩ヲ進メ、東亞ノ黎明ヲ望ムニ至リマシタルコトハ、御稜威ノ下我ガ忠勇ナル陸海空將兵諸士ノ勇戰奮闘ノ實デアリマス、此ノ聖戰ニ從ヒ、或ハ砲彈ニ殲レ、或ハ負傷シ、或ハ病魔ニ冒サレテ遂ニ護國ノ人柱トナラレマシタ皇軍將士ニ對シマシテハ、國ヲ擧ゲテ齊シク哀惜敬弔ノ至情禁ジ能ハザル所デアリマス、諸士ハ實ニ東洋永遠ノ平和ト全人類ノ福祉ノ爲ニ身命ヲ君國ニ捧ゲラレタノデアリマシテ、其ノ偉勳ハ永ク千載ニ輝クモノデアリマス、遺家族ノ方々ニ於カレマシテモ哀傷ノ情ハ固ヨリ左コソト察セラレマスガ、家門ノ譽トシテ英靈ニ對シ厚ク冥福ヲ祈ラルルト共ニ、彌奉公ノ念ヲ勵マルルヤウ冀フ次第デアリマス、茲ニ院議ヲ以テ戰傷病死將兵諸士ノ英靈ニ對シ敬弔ノ誠ヲ波瀝致シタイト存ジマス、何卒滿場一致御贊成ヲ希望致シマス

兩案ハ各別ニ起立採決ノ結果孰レモ全會一致之ヲ可決ス

採決ヲ終ルヤ議長ハ戰死者ノ英靈ニ對シ默禱ヲ捧クル爲起立ヲ望ム旨ヲ告ケ總員起立默禱ヲ爲ス  
畑陸軍大臣及吉田海軍大臣ハ右決議ニ對シ謝辭ヲ述フ

畑陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ衆議院ニ於カレマシテ、滿場一致ノ院議ヲ以チマシテ、陸軍將兵並ニ戰死者ニ對シ洵ニ御懇篤ナル決議ヲ戴キマシテ感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、此ノ旨ハ直チニ前線ノ將士ニ傳ヘ、同時ニ戰死者ノ英靈ニ奉告致シマス、支那事變モ愈々近ク第四年ヲ迎ヘルコトニナリマシテ、將

兵ハ士氣益々揚リ、大陸ニ於キマシテ赫々タル戰果ヲ收メテ居リマスルコトハ、是レ偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマスガ、國民一體ノ熱烈ナル銃後ノ御後援ノ致ス所ト信ズル次第デアリマス、時ハ時局益々重大ヲ加ヘマシテ、事變處理ノ爲ニハ聊カタリトモ覺隙ヲ許サザル秋デアリマス、此ノ秋ニ當リマシテ、將兵ハ上下協力一致、奮勵努力、愈々善戰健闘致シマシテ大元帥陛下ノ御宸襟ニ副ヒ奉リ、國民ノ熱誠ニ應ヘルコトヲ期スル次第デアリマス、尙ホ此ノ機會ニ於キマシテ、議長初メ多數議員諸君ガ、内地ハ無論、遠ク支那、滿洲ノ各地ニ赴カレマシテ、第一線ノ將兵ト困苦ヲ共ニセラレ、親シク將兵ヲ激勵セラレ、又傷病兵ニ對シ慰問ヲセラレル等、數々ノ寄セラレマシタ御厚情ニ對シマシテ、此ノ機會ニ於キマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス、有難ウゴザイマシタ

吉田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ全會一致ノ御決議ニ依リマシテ、海軍將兵ニ對シ御懇篤ナル感謝ト弔意ノ御言葉ヲ戴キマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、早速全海軍將兵ニ傳達致シマス、尙ホ戰死者ノ英靈ニ對シマシテハ奉告ヲ致ス積リデゴザイマス、事變勃發以來、帝國海軍ガ陸軍ト終始協同致シマシテ、海空陸ニ多大ノ戰果ヲ收メマシタコトハ、銃後全國民ノ熱誠ナル御後援ニ依ル所ガ洵ニ甚大デアリマシテ、而モ斯ノ如ク致シマシテ全國民ガ舉國一體トナリ、聖戰目的ノ達成ニ邁進シ得マスルコトハ、偏ニ大元帥陛下ノ御稜威ノ然ラシムル所ト拜察致シマシテ、感激ニ堪ヘナイ次第デゴザイマス、時ハ愈々重大ナル時局ニ直面致シテ居リマスル此ノ際、全海軍將兵ハ一致協力益々奮勵努力ヲ加ヘマシテ、上ハ大元帥陛下ノ宸襟ヲ安ンジ奉リ、下ハ全國民ノ期待ニ副ハンコトヲ固ク期シテ居リマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

即日右兩決議ハ畑陸軍大臣、吉田海軍大臣及遠藤内閣書記官長宛送付セリ



三 家族手当支給ニ關スル決議案

家族手当支給ニ關スル決議

政府ハ諸物價特ニ生活必需品ノ急騰ニ鑑ミ下級官吏、雇傭員並官業従業員ニ對シ家族手当ヲ即時支給スルト同時ニ一般民間諸會社ニ對シ同様ノ處置ヲ執ラレムコトヲ望ム

右決議ス

右ハ昭和十四年十二月二十七日井上良次君外三名提出シタルモ昭和十五年三月二十六日提出者ハ之ヲ撤回セリ

四 決議案

決議

衆議院議長小山松壽君ガ昭和十五年二月二日日本會議場ニ於テ爲シタル衆議院議員齋藤隆夫君ノ演說ニ對シ執リタル措置ハ極メテ失當ナリト認ム仍テ議長ハ速ニ引責辭職スベシ

右決議ス

右ハ昭和十五年二月三日龜井貫一郎君外一名提出ス三月二十六日議事日程ニ上リタルモ議題ト爲ラサリキ

五 聖旨奉體ニ關スル決議案

聖旨奉體ニ關スル決議

神武天皇御即位第二千六百年紀元ノ佳節ニ當リ畏クモ優渥ナル 詔書ヲ賜フ洵ニ感激ノ至ニ勝ヘス衆議院ハ 聖旨ヲ奉體シ現下ノ重大世局ニ處シ深ク謀リ遠ク慮リ和衷戮力益國體ノ精華ヲ發揮シテ時艱ヲ克服シ愈國威ノ昂揚ニ勗メ以テ 叡慮ニ副ヒ奉ラムコトヲ期ス

右決議ス

右ハ昭和十五年二月十三日町田忠治君外九十七名提出ス同日議事日程ヲ變更(政府同意)シテ院議ニ付シ提出者(町田忠治君)ハ左ノ趣旨辯明ヲ爲ス

私ハ只今上程セラレマシタ聖旨奉體ニ關スル決議案ノ趣旨ヲ説明致シマス、先ヅ決議案ヲ朗讀致シマス



聖旨奉體ニ關スル決議

神武天皇御即位第二千六百年紀元ノ佳節ニ當リ畏クモ優渥ナル 詔書ヲ賜フ洵ニ感激ノ至ニ勝ヘス

衆議院ハ 聖旨ヲ奉體シ現下ノ重大世局ニ處シ深ク謀リ遠ク慮ル 和衷戮力益々國體ノ精華ヲ發揮シテ時艱ヲ克服シ愈々國威ノ昂揚ニ勗メ以テ 叡慮ニ副ヒ奉ラムコトヲ期ス

右決議ス

決議案ノ大要ヲ説明申上ゲマス、紀元二千六百年ノ佳節ニ當リマシテ、畏クモ優渥ナル 詔書ヲ賜ハリマシテ、鴻業翼贊ノ途ヲ臣民ニ昭ニシ給ハツタノデアリマス、國民ヲ舉ゲテ洵ニ恐懼感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、恭シク惟ミマスルニ、神武天皇國ヲ肇メ給ヒシ以來、歷朝仁徳ヲ以テ民ヲ愛撫シ給ヒ、臣民モ亦匪躬ノ忠節ヲ以テ奉效ノ誠ヲ勵ミ、相承ケテ茲ニ二千六百年ノ佳節ヲ迎ヘマシタ、生ヲ聖代ニ享ケマシタ國民ハ、洵ニ歡喜慶祝ノ至リニ堪ヘザル次第デアリマス、我ガ肇國ノ精神ハ洵ニ宏遠デアリマシテ、皇謨ノ存スル所眞ニ雄深デアリマス、今回ノ支那事變モ實ニ此ノ皇謨ニ基クモノデアリマシテ、聖戰ノ意義炳乎トシテ明カデアリマス、幸ニ 御稜威ノ下、出征將士ノ忠勇義烈ト、銃後國民ノ 赤誠奉公トニ依リ、赫々タル戰果ヲ舉ゲ、日支ノ提携、東亞安定ノ目的漸ク其ノ緒ニ就カントシテ居リマスガ、前途尙ホ遠遠デアリマス、加フルニ國際ノ關係ハ愈々複雑ト相成リマシテ、其ノ波及スル所逆睹スベカラザルモノガアリマス、洵ニ今日ハ史上曾テ見ザル國家非常ノ秋ニ際會シツアルト申サナケレバナリマセヌ、宜シク國ヲ舉ゲテ和衷戮力國威ヲ宣揚シ、人類ノ幸福世界ノ平和ニ貢獻シ、範ヲ宇内ニ示シ、以テ鴻業ヲ翼贊シ奉ラナケレバナリマセヌ、今畏クモ 大詔ヲ拜シ奉リマシテ、乃チ茲ニ衆議院ハ 聖旨ヲ奉體ニ關スル決議案ヲ提出シ、國民ノ總意ヲ代表スル本院ノ意志ヲ天下ニ闡明シ、戰時ニ應ズルノ態勢ヲ整ヘ、舉國一致報效ノ至誠ヲ披瀝シテ、益々國體ノ精華ヲ發揮シ、時艱ヲ克服シ、皇謨ヲ恢弘シ、國家ノ進展ヲ扶翼シ、誓ツテ 宸襟ヲ安ンジ奉ランコトヲ期スルモノデアリマス、茲ニ謹ミテ提案ノ理由ヲ説明致シ、滿場一致ノ御贊成ヲ希望スル次第デアリマス

起立採決ノ結果全會一致之ヲ可決ス

米内内閣總理大臣ハ政府ノ所見ヲ述フ

只今衆議院ノ決議アリタルニ際シ、私ヨリ所信ヲ申述ベテ置キマス、紀元二千六百年ノ紀元ノ佳節ニ當リ、畏クモ 詔書ヲ渙發セラレマシタコトハ洵ニ恐懼感激ニ堪ヘマセヌ、政府ハ内閣告諭ヲ發シテ、國民ニ對シ有難キ 聖旨ノ徹底ニ努メタノデアリマスガ、此ノ際舉國一致、既定ノ方針ニ則リ、事變ノ解決ニ邁進スベキ決意更ニ鞏固ナルモノガアリマス、私ハ渾身ノ努力ヲ盡シ、以テ 聖旨ニ副ヒ奉ラントスル決心デアリマス

即日右決議ハ石渡内閣書記官長宛送付セリ

六 選舉ニ關スル諸制度改革ニ關スル決議案

選舉ニ關スル諸制度改革ニ關スル決議

政府ハ速ニ選舉ニ關スル諸制度改革ノ案ヲ立テ之ヲ帝國議會ニ提出スヘシ

右決議ス

右ハ昭和十五年二月二十一日鈴木正吾君提出シタルモ三月二十六日提出者ハ之ヲ撤回セリ



### 七 水産ノ生産擴充ニ關スル決議案

#### 水産ノ生産擴充ニ關スル決議

水産資源ヲ培養シ之カ生産ノ擴充ヲ圖ルハ我カ國現下ノ實情ニ鑑ミ食糧ノ確保並輸出ノ増進上正ニ喫緊ノ要務ナリ政府ハ速ニ漁業及水産物製造資材ノ供給確保、沿岸漁業ノ積極的獎勵、配給機構ノ合理的改善、水産行政機構ノ整備及關係團體トノ聯携等適切ナル諸般ノ措置ヲ講シ以テ水産ノ生産擴充ニ萬遺憾ナキヲ期スヘシ

右決議ス

右ハ昭和十五年二月二十四日田原春次君外三名提出シタルモ三月二十六日提出者ハ之ヲ撤回セリ

### 八 聖戰貫徹ニ關スル決議案

#### 聖戰貫徹ニ關スル決議

支那事變ニ對スル帝國ノ方針ハ儼トシテ堅ク炳トシテ昭ナリ

衆議院ハ益々協力一體聖戰貫徹ニ邁進シ以テ肇國ノ大理想ヲ顯現セムコトヲ期ス  
右決議ス

右ハ昭和十五年三月八日町田忠治君外九十八名提出ス翌九日院議ニ付シ提出者(町田忠治君)ハ左ノ趣旨辯明ヲ爲ス

私ハ只今上程セラレマシタ各派共同提案ニ係ル聖戰貫徹ニ關スル決議案ノ趣旨ヲ説明致シマス、先ヅ決議案ヲ朗讀致シマス

#### 聖戰貫徹ニ關スル決議

支那事變ニ對スル帝國ノ方針ハ儼トシテ堅ク炳トシテ昭ナリ

衆議院ハ益々協力一體聖戰貫徹ニ邁進シ以テ肇國ノ大理想ヲ顯現セムコトヲ期ス  
右決議ス

日支永遠ノ和平ヲ確立シ、東亞新秩序ノ建設ヲ全クシ、其ノ文化康寧ヲ進ムルコトハ、今次聖戰ノ大目的デアリマス、此ノ大目的ヲ完成スル帝國不動ノ方針ハ、夙ニ普ク中外ニ宣明セル所デアリマシテ、事變發生以來將ニ三年、我が國民ハ、御稜威ノ下ニ一致戮力、前線將士ノ忠戰ト相俟チテ、有ユル犠牲ヲ忍ビ、其ノ達成ニ邁進シ來ツタノデアリマス、此ノ全國民ノ努力ト決意トハ彌々固ク、如何ナル困難ニ遭遇スルモ、決シテ微動ダモスルモノデアリマセヌ、我が國民ハ此ノ聖代ニ生レ、前人未ダ曾テ開拓セザリシ鴻業ヲ扶翼完成シ、我が肇國ノ大精神ヲ宇内ニ高揚スルニ、大ナル光榮ト歡喜トヲ感ズルモノデアリマス、此ノ東亞新秩序ノ建設ニ關スル帝國ノ眞意ハ、聖戰ノ遂行ト共ニ、漸ク支那國民ノ間ニモ諒解認識セラレ、今ヤ一世ヲ風靡シマシテ、國民ノ絶大ナル熱望ノ下ニ、近ク汪精衛君ヲ中心トスル新中央政府權ガ樹立セラレントシテ居リマス、蔣政權ノ誤レル抗日政策ノ爲ニ、塗炭ノ苦ミニ呻吟セル全支那ノ民衆ハ、必ズ



ヤ翕然トシテ汪政權ノ下ニ集リ、帝國ト固ク手ヲ握ツテ、共ニ新秩序ノ建設ニ協力シ、東亞永遠ノ平和ト福祉トヲ求ムルコトヲ信ジテ疑ハザルモノデアリマス、併シナガラ此ノ大業ヲ完成スルコトハ、前途尙ホ容易ノ業デアリマセヌ、外聖戰ノ目的ヲ遂行シ、内之ニ應ズル體制ヲ整へ、久シキニ互リテ屈セザル國民ノ決意ト努力トガ何ヨリモ必要デアリマス、赫灼タル光明ハ帝國ノ前途ニ輝キツツアリマス、百里ヲ行クモノハ九十里ヲ以テ半ト致シマス、國民ハ更ニ一層時局ニ對スル覺悟ヲ新ニスルト共ニ、政府モ亦國民ノ總意ノ存スル所ニ顧ミ、姑息苟安ニ流ルルコトナク、眞ニ曠古未曾有ノ大事業ヲ變理スル大覺悟ヲ以テ、内外ノ局面ニ對處センコトヲ切望シテ已マザルモノデアリマス、衆議院ハ事變發生以來、各黨各派協力一致シテ、鴻業ノ達成ニ翼贊シ來ツタノデアリマス、今ヤ事變ノ處理一段階ヲ進メ、新支那中央政權ノ樹立ヲ前ニシ、愈、國論ヲ率キテ聖戰ノ大目的ヲ貫徹シ、八紘ヲ以テ宇ト爲ス所ノ肇國ノ大理想ヲ實現スルニ、最大ノ努力ヲ致スベキ秋デアリマス、各派相背リテ此ノ聖戰貫徹ニ關スル決議案ヲ提出シタ所以デアリマス、滿場ノ御贊成ヲ望ム次第デアリマス

起立採決ノ結果全會一致之ヲ可決ス

米内内閣總理大臣ハ政府ノ所見ヲ述フ

只今ノ衆議院ノ決議ニ對シ、茲ニ聊カ所信ヲ申述ベタイト存ジマス、支那事變處理ニ關スル帝國不動ノ方針ハ、東亞ニ於テ永遠ノ安定ヲ確保スベキ新秩序ヲ建設シ、世界ノ平和ニ寄與セントスルニアルノデアリマシテ、是レ實ニ我國肇國ノ大理想ニ基クモノニ外ナラヌノデアリマス、是ガ爲帝國ハ斷乎トシテ支那ニ於ケル容共抗日政權ヲ潰滅シ、日滿支三國ガ相携へ、善隣友好、共同防共、經濟提携ノ實ヲ舉ゲ、政治、經濟、文化等各般ニ互リ、互助敦睦ノ關係ヲ樹立シ、以テ東亞ノ安定ト興隆トノ基礎ヲ築カントスルノデアリマス、是レ實ニ帝國政府ガ屢次聲明セル所ニ依リ明カデアリマス、事變以來二年有半、御稜威ノ下、皇軍將兵ノ果敢力闘ト、

銃後國民ノ熱誠奉公トニ依リ、克ク此ノ事變目的ノ完遂ニ邁進シ來ツタノデアリマス、今回ノ事變ニ當リ、我國ノ國力ハ遺憾ナク發揮セラレ、一方大規模ナル戰闘ヲ繼續シツツ、他方必要ナル生産力ハ益々擴充セラレ、事變目的ニ向ツテ集中整備セラレ來ツタノデアリマシテ、我が國力ハ、財政的ニモ、經濟的ニモ、更ニ一段ノ鞏固ヲ加ヘツツアルト存ズルノデアリマス、政府ハ今後益々國民ト共ニ事變目的ノ遂行ノ爲、國家ノ總力ヲ集中強化シ、遺憾ナキヲ期セントスル次第デアリマス、今ヤ將ニ支那ニ於テモ帝國ノ眞意ニ共鳴シ、反共和平ヲ方針トシテ、汪精衛氏ヲ中心トスル支那新中央政府ノ樹立ヲ見ントシテ居ルノデアリマシテ、帝國政府ハ速ニ之ヲ承認シ、全幅ノ支持ト協力トヲ爲サントスルモノデアリマス、政府ト致シマシテハ、此ノ際國民ガ事變處理ニ關スル徹底セル理解ノ下ニ、戰時意識ニ徹シ、堅忍持久、固キ信念ト不退轉ノ決意トヲ新ニセンコトヲ希望スルト共ニ、舉國一致、確乎不拔ノ國論ヲ基調トシ、既定不動ノ方針ニ基キ、如何ナル困難ヲモ突破シテ、事變ノ解決ニ邁進スル覺悟デアリマス

即日右決議ハ石渡内閣書記官長宛送付セリ

九 決議案(食糧確保ニ關スル件)

決議

食糧生産ヲ増進シ需給ノ均衡ヲ確保スルハ刻下ノ要務ナリ政府ハ速ニ左記ノ要項ヲ實施シ戰時食糧問題ノ根本的解決ヲ圖ルヘシ



- 一 米穀其ノ他食糧ノ生産ヲ増進シ其ノ配給ノ機構ヲ整備シ以テ食糧不安ヲ一掃スルコト
- 二 肥料、飼料、燃料其ノ他農林漁業ノ生産ニ必要ナル資材ハ他ノ有ユル物資ニ優先シテ之ヲ確保シ其ノ配給ヲ圓滑ニシ且取引ノ公正ヲ圖ルコト
- 三 農林漁業勞力ノ確保並生産指導機關ノ充實ヲ期スルコト
- 四 部落團體ノ活動ヲ促進スル爲其ノ機構ヲ整備シ助成金ノ交付其ノ他必要ナル方策ヲ講スルコト
- 五 西日本並朝鮮ニ於ケル旱害ノ救済及恆久對策ニ關シ徹底的の方策ヲ講スルコト

右ハ昭和十五年三月十一日町田忠治君外九十八名提出ス同月二十日議事日程ヲ變更シテ院議ニ付シ提出者(岡本實太郎君)ハ左ノ趣旨辯明ヲ爲ス

私ハ只今茲ニ上程セラレマシタ各派共同ノ提案ニ係ル食糧確保ニ關スル決議案ノ趣旨ヲ説明致シマス、與ヘラレタル時間モ僅ニ二十分、而モ本會議、關係ノ委員會等ニ於テ屢、其ノ内容ニ付テハ論ゼラレマシタカラ、大體ソチヲ方御諒解ト存ジマスルガ故ニ、極メテ簡單ニ説明ヲ致シマス、先ヅ決議案ノ朗讀ヲ致シマス

決議

食糧生産ヲ増進シ需給ノ均衡ヲ確保スルハ刻下ノ要務ナリ政府ハ速ニ左記ノ要項ヲ實施シ戰時食糧問題ノ根本的解決ヲ圖ルヘシ

- 一 米穀其ノ他食糧ノ生産ヲ増進シ其ノ配給ノ機構ヲ整備シ以テ食糧不安ヲ一掃スルコト
- 二 肥料、飼料、燃料其ノ他農林漁業ノ生産ニ必要ナル資材ハ他ノ有ユル物資ニ優先シテ之ヲ確保シ其ノ配給ヲ圓滑ニシ且取引ノ公正ヲ圖ルコト
- 三 農林漁業勞力ノ確保並生産指導機關ノ充實ヲ期スルコト
- 四 部落團體ノ活動ヲ促進スル爲其ノ機構ヲ整備シ助成金ノ交付其ノ他必要ナル方策ヲ講スルコト
- 五 西日本並朝鮮ニ於ケル旱害ノ救済及恆久對策ニ關シ徹底的の方策ヲ講スルコト

右決議ス

戰時體制下ニ於キマシテ食糧ノ確保ガ絕對的必要ナルコトハ今更々々々スルマデモアリマセヌ、食糧ハ平時ニ於テ缺クベカラザルモノデアアルノミナラズ、特ニ近代ノ戰時ニ於キマシテハ、最後ノ決勝權ヲ握ル重要ナル兵器デアアルト云フノモ洵ニ至言デアアルト思ハレマス、而シテ我國ハ幸ヒ食糧ハ豊カデアリマシテ、如何ニ長期ニ戰争ガ互ルトモ、食糧ダケハ事缺カナイ、何等願慮スル所ナイト思ウテ居ツタ所ガ、昨年ノ秋新穀出廻期ニ際シテ一時需給ノ均衡ヲ失ヒマシテ、窮迫シタ状態ヲ現ハシマシテ、漸ク懸念スルニ至ツテ來タノデアリマス、是ハ西日本及ビ南朝鮮地方ニ於ケル異常ナル旱害ト云フコトガ、從來ノ配給系統ヲ紊シテ、是ガ爲ニ窮迫状態ヲ來シタト云フコトガ、一ツノ原因デアリマス、爾ク單純ニ論過ハ出來ナイト思フノデアリマス、畢竟其ノ主要ナル原因ハ配給機構ガ不整備デアアルト同時ニ、消費ノ増加ト云フモノガ存外多カッタト云フコトヲ想ハザルヲ得ナイノデアリマス、御承知ノ通り戰時事變ニ際會シマスレバ、米ノ消費ハ存外多額ニ上ルモノデアリマス、今試ニ農林省ノ米穀要覽ヲ見マシテモ、彼ノ日露戰爭前ノ五年平均消費量ハ四千四百萬石デアッタノデアリマスガ、其ノ戰爭ノ始ツタ明治三十七年ハ九百萬石ヲ増加シテ五千三百萬石ニ達シ、其ノ翌年ノ明治三十八年ハ五百萬石ヲ増加シテ五千八百六十萬石ニ達シマシタ、戰前ノ四千四百萬石ニ對シテ千四百萬石モ消費ノ増加シテ居ルコトガ現ハレテ居リマス、歐洲戰爭ノ當時ニ於キマシテモ需要ガ激増シテ、其ノ



末期ノ大正八年ニハ價格ガ暴騰シ、是ガ爲ニ面白カラヌ事態ヲ生ジタコトガアリマス。斯ウ云フ状態デアアル所ニ、今回ハ加フルニ雜穀高デアアル、米ガ割安デアアルト云フ所カラ、益、消費ヲ米ニ集中セシメマシタ、又飼料ガ不足ノ爲ニ、牛馬或ハ豚、鶏ナドガ、人間ノ食糧ニマデ侵入シテ來タノデアリマス、更ニ尙ホ考ヘル所、農漁村ハ食糧ノ生産地デアアルト共ニ最モ大キナ消費地デアリマス、其ノ農村ノ子弟ハ驅ツテ軍需工場ニ赴キ、其ノ他都市ニ趨ルモノガ多クテ、是等ガ皆米食トナツタノデアリマス、今マデ雜穀ヤ混食シテ居ル者モ、米ガ割安ト云フ爲ニ米食ニ變更シタノモ可ナリ大キナ關係ガアルト思ヒマス、加之近頃農村ノ金廻リガ稍、潤澤ニナツタト云フガ爲ニ、從來物納デサレタ小作米ガ、金錢ニ換算サレテ納メラレルモノガ多イト聞イテ居リマス、是ガ爲ニ地主ハ賣ルノニモ米ハ少ク、又小作ハ反對ニ米ヲ所持シテ居ルコトガ多イト云フ現象ガ出テ來タノデアリマス、小作ノ農業者ガ米ヲ庭先ニ積ンデ越年スルコトハ、如何ニ愉快ナルモノデアリマセウカ、更ニ米價ノ先高ヲ見越シテ居リマシテ、春或ハ夏ニ至ルマデ庭先ニ米ヲ積ンデ居ルト云フコトハ、此ノ心理状態ハ察スルニ餘リアリマス、斯クシテ小作者ノ庭先ニ多ク米ヲ積マレバ、自然消費ニ向ヒマス、斯ウ云フ事情ガ重ツテ、農村ニ於テ著シク需要ノ増加シタト云フ事情ガアルト思ヒマス、都會地モ亦此ノ戰時景氣デ、米ノ消費ヲ確ニ増加致シテ居リマス、斯ウ云フ次第デ、消費ノ増加ト云フノガ正確ナ統計ニ表ハセマセヌガ、思ウタヨリ存外大ニ及ンデ居ルト思ヒマス、政府ガ此ノ議會ニ於テ聲明致シマシタ米ノ需給推算、之ヲ見マスルト、持越米ガ四百七十三万石、十五年度ノ生産ガ九千四百万石、内譯致シマス、内地ガ六千九百六十万石、朝鮮ガ千四百三十万石、臺灣ガ一千万石、之ニ對シテ消費ガ凡ソ一億万石、内譯ガ内地七千九百五十万石、朝鮮ガ千五百三十万石、臺灣ガ五百万石ト云ヒマス、此ノ中デ、節米サレルモノガ六百万石ト申シテ居リマス、之ヲ差引キマス、消費ト生産ガ一杯、此ノ節米ガ果シテ六百万石アレバ、玆ニ翌年ヘノ持越期ニ——端境期ニ四五百万石アルト云フノガ言ハレル所デアリマスガ、此ノ消費ノ數量ガ果シテ當ツテ居ルカ否カト云フコトハ、頗ル疑問ガアリマス、又節米ノ内容ヲ聞ケバ、酒米ニ二百万石、代用

食、混食等デ二百三十万石、七分搗ノ百六十万石、合セテ六百万石ト申シマスガ、果シテ是ガ可能デアアルカドウカ、是モ疑ナキ能ハズデアリマス、斯様ナ風デ消費ノ推算ガ誤ツテ居ツタナラバ、或ハ節米ガ思フヤウニ出來ナカッタナラバ、端境期ニ至ツテハ懸念ヲシナケレバナラヌト云フ實情ニアルノデアリマス、是ニ於テカ此ノ需給ノ調節ヲ致シマスノニハ、生産ノ増加ト輸入ノ増加ノ此ノ二ツノ外ハアリマセヌ、而モ輸入ハドウカト申セバ、備荒ノ貯蓄ニ先ヅ止メルト云フ積リデナケレバナリマセヌカラ、一ニ生産ノ増加ト云フコトニ必至ニ力ヲ入レナケレバナリマセヌ、主要食物ノ米ハ勿論、麥其ノ他ノ雜穀、水産物等ニ於テモ、總テ此ノ生産擴充増加ト云フコトガ最モ必要デ、食糧ダケハ何トシテモ確保セナケレバナラヌト思フノデアリマス、(「ヒヤ〜」)更ニ軍需其ノ他ノ工業物資ニ付キマシテハ、物動計畫ガアリマシテ、既ニ整然タル企畫ノ下ニ需給ノ調節ヲ圖ツテ居リマスルガ、遺憾ナガラ此ノ食糧ニ付テハマダ何等物動ノ計畫ガアリマセヌ、俗言デハアリマスルガ、腹ガ空ツテハ戰ガ出來マセヌ、簡單ナ言葉デモ名言ナリト思ヒマス、食糧ハ如何ナル物資ヨリモ必要デアリマスガ故ニ、如何ナル物資ニモ優先シテ之ヲ確保シナケレバナラナイ、故ニ物動計畫ニ之ヲ編入シテ、確乎不動ノ計畫ヲ立テルト云フコトハ、急務中ノ急務ナリト言ハナケレバナラナイマセヌ、斯ウ云フ次第デ、食糧ノ増産ハ必要デアリマスガ、此ノ増産ハ資材ノ配給ト努力ト云フコトガ十分デナケレバナラヌガ、是ガ頗ル懸念ニ堪ヘナイノデアリマス、御承知ノ通り無機質ノ肥料ハ、其ノ製造ニ當ツテ電力ガ不足シ、石炭ハ粗悪ニナリ、而モ電力ノ配給ノ如キハ亂調子デアアルト云フガ爲ニ、其ノ生産能力ヲ妨ゲルコト夥シイ、其ノ主タル硫安ダケデモ、二百万噸ハ必要ナリト云フノニ、百五十万噸位シカ出來ナイ、米麥重點主義ト言ハレテ、尙且ツ無機質肥料ノ配給ハ八割ニ足リナイ、其ノ他ノモノニ至ツテハ六割ト云フコトガ、是ガ政府ノ計畫デアリマス、是ガ果シテ實行出來ルカドウカト云フコトハ、既ニ大イナル疑ガアリ、懸念ガアルノデアリマス、有機質肥料ノ中デ魚肥ノ如キハ、今マデ何等ノ統制モナイ、價格ハ暴騰シ、其ノ上ニ品不足ガ甚シイノデアリマス、但シ大豆粕ハ最近統制ヲサレテ、會社モ作ラレマスガ、滿洲カラノ輸入ハ時期ヲ逸スル爲ニ、兎角供



給が不十分デアルト云フ現状デアリマス、既ニ斯ウ云フ風ニシテ不足シタ肥料デアリマスカ  
 ラ、其ノ配給ハ益々憂フベキ状態デアリマス、御承知ノ通り時期ヲ逸スルガ爲ニ、現ニ麥蒔ノ時  
 ニハ肥料ガナクシテ素蒔ヲシテ居リ、根肥ヲ爲サズシテ蒔イテ居ルト云フ地方ガ多クアルト承  
 ツテ居リマス、斯様ナ事情デ無機質ノ肥料ハ昨年八月カラ既ニ割當ヲ行ハレテ居リマスガ、産  
 業組合系統ト商人系統トノ間ニ互ツテ、兎角紛議ガ各所ニ出来易ク、政府ノ指導方針モ徹底シ  
 ナイ、徒ニ現状ヲ糊塗スルガ如キ實情デアリマスカラ、供給ノ圓滿ヲ缺クト云フコトハ洵ニ憂  
 フベキコトデアリマス、昨日此ノ本會議決可決セラレマシタ日本肥料株式會社ノ設立モアリマ  
 ス、願クバ斯ウ云フ會社ノ圓滿ナル執業ニ依ツテ、完全ナル成績ヲ得タイト吾々ハ祈ル所デア  
 リマス、更ニ飼料デアリマスガ、此ノ飼料モ亦不足ガ甚シク、價格ノ暴騰ハ畜産界ニ非常ナ影  
 響ヲ與ヘルモノガアリマス、昨年ノ九・一八ノ價格ヲ以テシテハ、實際手ニ入レルコトガ出来  
 ナイ、九・一八當時ノ價格ガ、既ニ前年ニ比シテ三割、四割ノ騰貴ヲ致シテ居ルデアリマス  
 カラ、九・一八ノ價格デハ到底採算ガ出来ナイト云フコトデ、製造ヲ中止スル者ガ多イデアリ  
 マス、輸入ハ激減シテ居リマス、斯クシテ穀、米糠ニ至ルマデ不足ガ甚シイノデゴザイマス、  
 斯ウナルト各縣ニ「ゴブロック」ガ出来テ、他縣ニ移出スルコトヲ止メル、遂ニ關取引トナリ、或  
 ハ賣惜、買溜トナツテ、品物ガ偏在スルコトトナツテ、未曾有ノ品不足ヲ來シテ居リマス、斯  
 様ナ状態デアルガ故ニ、遂ニ人間ノ食料ノ扱ヲ與へ、麥ヲ與へ、玄米ヲスラ與ヘルト云フヤウ  
 ナ實情ニナツテ居ルデアリマス、斯様ナ實情デアリマスガ故ニ、遂ニ之ヲ處分スル者ガ續出  
 シ、牛ハ搾乳ガ不能トナリ、鶏ハ産卵中ノモノマデモ淘汰シナケレバナラヌ、加フルニ價格政  
 策ガ徹底シマセヌ、本日發表ニナリマシタヤウデスガ、昨日マデノ卵價デハ不引合デアアル、飼  
 料高ニ對シテ收支ガ償ハナイト云フ爲ニ、鶏ノ如キハ三割乃至四割減シテ居ルト云フコトデ、  
 畜産界ニ異常ナ状態ヲ來スコト洵ニ恐ルベキモノデアリマス、生キテ居ルモノデ、口ガ付イテ  
 居ルダケニ厄介ガ多イデアリマス、飼料、肥料、食料、此ノ三ツノ相互ノ關係ハ、最も密接  
 デアルト云フコトハ御承知ノ通りデ、飼料ガ不足シマスレバ肉類ヤ卵ガ減リマシテ、食料ガ減

リマシテ、食料ガ減ズルノミナラズ、牛ヤ馬ハ厩肥ガ少クナリマス、此ノ類モ存外多量ダト思  
 ヒマス、鶏糞ノ肥料ダケデ年五六千万圓ト申シテ居リマス、其ノ效果率カラ言ツタナラバ、一  
 億ニモ達スルデアリマス、斯ウ云フコトヲ清算シマシタナラバ、肥料、飼料、食料ノ三ツハ、  
 必至ナ關係デアリマシテ、私ガ思ヒマス所デハ、有機質ノ肥料ノ如キハ、一度畜類ノ腹ハ必ズ  
 通シテヤツタナラバ、非常ナ效果ヲ現ハスモノデアルト思フデアリマス、斯フ云フ飼料ハ供  
 給ガ足りマセヌ、足りマセヌガ故ニ、國外カラ輸入ヲ仰ガナケレバナラヌ、飼料ノ如キ假ニ十  
 五万噸、價格デ二千万圓、輸入ヲ増シテモ、是ガ爲ニ肉ヤ卵デ千四五百万圓近ク外國へ輸出ガ出  
 來マス、更ニ肥料ヲ補フ點カラ言ツタナラバ、十分「カバ」ガ出來ル、而モ出征將士或ハ國民  
 全體ノ榮養食ニハ頗ル多大ナル貢獻ガアルデアリマス、更ニ燃料デアリマス、御承知ノ通り  
 石油ノ不足ト云フコトハ、農耕、灌漑、水利或ハ、驅蟲、脱穀等ノ農業操作ニ障礙ガアルノミ  
 ナラズ、漁村デハ盛漁期ニ、魚ノ大群ヲ目ノ前ニ目撃シナガラ、出漁ガ出来ナイト云フヤウナ  
 事情マデアリマシタ、更ニ電燈ノ設備ノ無イ地方ノ僻陬ノ部落ニアツテハ、夜間點燈スラ出来  
 ナイ、是ガ爲ニ空シク勞力ヲ遊バス、生産ヲ妨ゲルト云フヤウナコトガ多イト聞イテ居ル、洵  
 ニ悲惨ナリト言ハナケレバナリマセヌ、或ハ「カーバイド」ノ無イ爲ニ、漁業ガ出来ナイト云フ  
 コトヲ常ニ聞イテ居リマス、特ニ水産ノ方デハ、漁網「ロープ」ノ不足ガ、水産ヲ危殆ニ陥ラシ  
 メルトシテ非常ナ心配ガアリ、或ハ「セメント」ノ不足ハ溜池ヤ用水、惡水路ノ修築ガ出来ナイ  
 ト農村デハ憂ヘテ居ル、其ノ外地下足袋、農機具、護謨靴、防水著、軍手等ノ作業用被服類、  
 是等ノ品ガ足りナイコトモ、生産維持ニ妨ゲアルデアリマス、是等ノ品ノ不足ノ爲ニ、賣惜、  
 買溜ニ依ル偏在トナリ、配給不圓滿トナルト云フコトヲ防禦スルガ爲ニハ、一括シマシテ之ヲ  
 生産者ノ團體ニ任セナケレバ、到底配給ガ出来ナイト思ヒマス、斯ノ如クシテ食糧ノ生産ガ  
 殖エルコトハ倍々置キ、減ルト云フコトスラ憂ヘテ居ルガ爲ニ如何ナルモノニモ先ダツテ、露  
 骨ニ言フナラバ、端的ニ言フナラバ、軍需品ニモ先ダツテ、斯ウ云フ物資ハ供給シテ貰ハナケ  
 レバナラナイ、サウシテ食糧ダケハ何トシテモ確保シテ貰ハナケレバナラナイト思フデアリ



マス、又努力モ御承知ノ通り近頃憂フベキ状態デアリマス、此ノ生産ニ當ル農村ニ於テハ、多數ノ血氣ナル青年ハ第一線ニ赴キ、或ハ都市ニ赴キ、殘ルハ老幼婦女子等ガ多イノデアリマス、能率ヲ妨ゲルコトハ頗ル多イ、是モ何トカ調整シナケレバナラヌ、幸ヒ隣保共助ハ農村ノ最モ美德デアリマスカラ、之ヲ善用シテ部落團體ヲ活動セシメテ、協同作業ヲ獎勵シテ、其ノ效果ヲ擧ゲルコトニ努メナケレバナラナイ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、サウ云フ次第デアリマシテ、農林省ニ於キマシテモ、農林計畫委員會デ著々研究セラレ、或ハ内輪ヲ申セバ、生産計畫部、肥料配給統制部、資材配給統制部、勞力調整部、是等ヲ設ケテ著々研究ハ致シテ居ルノデアリマスガ、倍テ實際ヲ見マスト、本年ノ目的トスル米ノ四百万石、麥ノ二百万石ノ増産ト云フコトハ、果シテ出來ルカドウカト云フコトヲ頗ル憂ヘテ居リマス、更ニ農産物ノ増産ハ、何ト云ツテモ價格ニアル、價格ガ安クテ不引合ナラバ作リマセヌガ故ニ、適正價格ヲ速ニ定メラレマシテ、サウシテ作ツテ引合フコトガ出來ルト云フ所マデ、適正ナル價格ガ定メラレナケレバ、到底其ノ必要ヲ滿スコトハ出來ナイト考ヘテ居リマス、斯様ニシテ生産サレタ食糧品ハ、更ニ配給ノ點ニ於テハ、一層注意ヲサレルコトガ必要デアルト吾々ハ考ヘルノデアリマス、集荷ハ生産ノ團體ニ任シ、配給ハ商人團體ニ任スト云フ風ニ、各系統ヲ立テテ、中央地方ヲ通ジテノ組織アル計畫ノ下ニ、能ク配給サレナケレバ、又昨年ノ秋ノ如キ心配ガ生ゼザルヤト憂ヘルノデアリマス、西日本及ビ朝鮮ニ於ケル旱害ハ、洵ニ慘事デアリマス、政府ハ第二豫備金ヲ使ヒ、又此ノ機會ニ於テ既ニ追加豫算或ハ本豫算等ヲ出サレマシテ、相當努メラレテハ居リマス、尙ホ微温的ノ感ガアリマスガ故ニ、一層此ノ地方ニ付テハ、救済ヲスル外、將來斯ウ云フ早魃ガアリマシテモ、困ラナイト云フヤウナ施設ヲ、完備セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、斯様ニシテ又食糧ノ補充ニ付テ、早場米ノ獎勵トカ、或ハ臺灣ノ如キ一期作米ヲ獎勵スルト云フコト、或ハ馬鈴薯ヲ多ク作ラスト云フヤウナコトデ、勞力、肥料等ノ少イノヲ作リテ、埋メナケレバナラヌト思ヒマス、更ニ一言附加ヘマス、是等ノコトニ當ツテ總テ實行ニ任ズルノハ、何ト云ツテモ下級ノ團體ノ農村ノ部落デアリマシテ、政府ノ趣旨ヲ能ク體シテ、

此ノ任ニ當ツテ貫ハナケレバナラヌ、戰時態勢ノ強化ハ、農村ニ在ツテハ部落團體ナリト私ハ思フノデアリマス、之ヲ中心トシナケレバ、其ノ目的ハ達セラレマセヌ、ダカラ其ノ活動ヲ促進シナケレバナラナイ、努メテ助長シナケレバナリマセヌ、前年來助成金モアリマスガ、洵ニ僅デ、雀ノ涙トモ言フベキモノデアリマス、之ニ對シテ二千万ヤ五千万ノ金ハ出サレマシテモ、其ノ貢獻スル所ハドレダケアルカ、實ニ多大ノモノガアルト思ヒマスガ故ニ、之ヲ惜マズ部落團體ノ活動ニ資スルト共ニ、他面農會法ヲ改正サレマシテ、部落ヲ農會ノ一員トスルコトヲ認メラレマシタガ、進ンデハ部落團體ガ一人格ヲ持ツテ、活動ノ第一線ノ根柢ニアルト云フ所マデナサレンコトヲ切ニ希望シ、殊ニ助成金ノ如キハ、ウント増シテ戴キタイト思フノデアリマス、惟フニ戰時統制經濟ハ、自由經濟ニ依ル無駄ヲ省キマシテ、最小ノ資金デ最小ノ勞力ヲ以テ、國家ノ必要トスル物資ヲ成ベク澤山ニ作ルト云フコトガ本來ノ趣旨デアリマス、故ニ國家ノ必要トスル物ハ、大所高所カラ見マシテ、軍需タルト民需タルト問ハズ、最モ必要ナ物カラ多量ニ生産ヲスルト云フコトデナケレバナリマセヌ、斯クシテ經濟力ヲ益、強化シテ、國民ニ不安ナカラシメナケレバナリマセヌ、食糧ハ如何ナル物資ヨリモ之ヲ必要トスルノデアリマス、是ガ不足スルヤウデハ、銃前銃後共ニ不安ガ甚シイガ故ニ、是ハ十分確保シテ戴カナケレバナラヌ、物資ノ不足スル所ニ惡性「インフレーション」ガ出マス、物資ガ豊デアレバ、「インフレーション」ハ生ジナイト私ハ斷ジマス、此ノ趣旨ヲ以テ、農林水産物ノ食料品ハ努メテ確保セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、是ガ此ノ決議案ヲ提出スル趣旨デアリマス、之ヲ行フノニハ相當ノ費用ガ掛リマスガ、政府ハ追加豫算モ相當見積ラレマシテ、努力シテ居ラレルト云フコトハ認メマスガ、尙ホ十分遺憾ナカラント希望スル次第デアリマス

討論ニ入り篠原義政君、大石倫治君、淺沼稻次郎君、椎尾辨匡君及安藤孝三君ハ執レモ賛成ノ演説ヲ爲ス



篠原義政君ノ贊成演說

私ハ只今議題トナツテ居リマス食糧生産確保ニ關スル決議案ニ贊成シ、食糧ノ生産ヲ増進シ、其ノ必要量ヲ確保スル爲、其ノ施設ニ遺憾ナキヲ期スルヤウ強ク政府ニ要求セントスル者デアリマス、事變以來各種ノ物資ニ不足ヲ來スニ至リマシタガ、食糧ニ關シマスル限り自給自足ヲ爲シ、國民生活ノ安定ヲ維持シテ參リマシタコトハ、何ト申シマシテモ我國ニ取ツテ最モ大キナ強味デアツタノデアリマス、然ルニ昨年中國、九州ニ早害ガアリ、殊ニ朝鮮ニ於ケル早害ハ實ニ未曾有ト稱セラレル慘害デアリマシテ、是等被害ニ因ル減收ハ著シク米穀市場ヲ惡化セシメマシテ、昨年ノ端境期ニ於キマシテハ食糧不安ヲサヘ感ゼシムルニ至リマシタコトハ、洵ニ残念至極ニ存ズル次第デアリマス、爾來政府ハ其ノ善後策ニ付キマシテ諸種ノ方策ヲ講ゼラレ、今日ニ於キマシテハ、食糧ニ關スル不安氣分ハ大體一掃サレルニ至ツタヤウデアリマスガ、併シ今後ニ於ケル需給ノ圓滑ヲ期シマス爲ニモ、更ニ明年度ニ於ケル供給ノ確保ヲ期シマス爲ニハ、本年度ニ於ケル各種食糧農林水産物ニ關シマシテ、其ノ増産ヲ圖リ、供給力ニ不足ナカラシムルノ要アルハ申スマデモアリマセヌ、昭和十五年度ニ於ケル食糧ノ生産ニ關スル政府ノ目論見ヲ檢討シテ見マスト、農産物ノ主ナルモノニ付テ申シマスト、米穀七千万石、小麥一千三百万石、大麥、裸麥一千三百三十二万石、甘藷、馬鈴薯十九億貫デアリマス、平年作ニ比シマシテ、米ハ約八百万石、小麥約三百五十万石、大麥、裸麥百五十万石、甘藷、馬鈴薯四億貫ノソレハ、増産ヲ圖ラントシツツアルノデアリマス、水産物ニ付キマシテハ、約二千二百四十二万貫ノ増産計畫ガアルノデアリマスガ、水産物ハ雷ニ國民食糧トシテ重要デアアルバカリデナク、事變勃發以來、殊ニ歐洲戰爭以來、其ノ輸出ハ益々増加シテ參リマシテ、昨年ハ遂ニ二億圓ヲ突破シ、外貨獲得ノ上ニ重大ナル貢獻ヲ爲シツツアルノデアリマシテ、増産ノ要愈々緊切ナルモノガアルノデアリマス、更ニ畜産ニアリマシテハ、牛約百九十万頭、綿羊二十万頭、豚百二十六万頭、鶏五千二百三十一万羽、兔七百六十八万頭ノソレハ、増産計畫ニ相成ツテ居ルデアリマスガ、事實ハ政府ノ計畫ニ逆行シマシテ、各家畜共飼育頭數ノ減少傾向ヲ辿リツツア

リマスコトハ、極メテ皮肉ナル現象デアリマス、眼ヲ轉ジテ、外地ニ於ケル食糧ノ増産計畫ヲ見マスニ、朝鮮ニ於キマシテハ、其ノ生産目標ハ米穀二千五百五十四万石、麥類千九百五十二万石、大豆五百四十四万石、粟七百六十万石、甘藷十一億四千餘万斤デアリマシテ、米ハ二百三十八万餘石、麥類六百四十六万二千餘石、大豆五百五十七万石、粟二百三十七万石、甘藷六億斤餘ノ各、増産ヲ目論ンデ居リマス、臺灣ニ於テハ、米一千二十五万石、甘藷三十二億六千七百斤ノ生産計畫デアリマシテ、米ニアリマシテハ約百万石、甘藷ニアリマシテハ約十億斤ノソレゾレ増産計畫ニナツテ居ルノデアリマス、斯ク檢討致シマストキニ、内地外地ヲ通ジマシテ、政府ノ企圖シツツアル生産計畫ハ、實ニ歴大ニシテ寧ろ驚異ニ値スル數字デアリマス、固ヨリ内地共其ノ總テノ生産ガ、我國ニ於テハ未ダ曾テ其ノ例ノナカッタ大キナ額デアリマシテ、總テノ生産物ニ付テ躍進的ナ新記録ヲ作ラントシツツアルノデアリマス、有ユル生産條件ノ惠マレナイ現下ノ實情ニ於テ、斯ノ如キ増産計畫ヲ完遂スルコトハ非常ナル難事デアリマシテ、寧ろ無謀ノ目論見トモ斷ズベキデアリマス、併シナガラ軍需民需ノ何レヨリ見マシテモ、第一位ノ重要性ヲ有スル食糧ノ供給ヲ確保シマスルガ爲ニハ、如何ニ困難デアツテモ、假令無謀デアラウトモ、ドウシテモ是ダケノ生産ガ擧ゲラレネバナラナイ、事變下ニ於テ國民生活ノ安定ヲ庶幾セントシマスルナラバ、石ニ嚙リ付イテモ此ノ無理ヲ爲シ遂ゲネバナラヌノデアツテ、我が農山漁村民ニ課セラレマシタル責務ノ實ニ重大ナルヲ痛感セザルヲ得ナイノデアリマス、惟フニ、全國民ニ食糧ニ關シマシテ何等ノ不安ヲ感ゼシメナイト云フコトガ、我國農山漁村民ニ取ツテノ最モ大キナ國家的使命デアリマシテ、殊ニ事變下ニ於キマシテハ、戰線ノ將兵ニモ、銃後ノ國民ニモ、食糧ニ關シテダケハ心配ヲ掛ケサセナイト云フノガ、銃後農山漁村民ノ心意氣デアリ、ソレガ國家ニ對スル眞ノ御奉公デアルト存ジマス、政府ハ只今申述ベタ増産目標ニ對シテ、一應ノ計畫ヲ持ツテ居ラルルノデアリマス、併シソレ等ハ所謂机上ノ設計デアリマシテ、殆ド實際ニ即シナイ、空想ニ近イモノデアリマス、今日ノ實情ニ於キマシテ、斯ル歴大ナル生産ヲ期シマスル爲ニハ、普通ノ理論ヤ、數學的計算ノミニ依ツテハ割出サルルモノ



デハナイノデアリマス、之ヲ實現セシムルニハ、理論ヤ計數ヲ超越シタ農林漁業者ノ百難不屈ノ精神ト、堅忍不拔ノ奮闘努力ニ俟ツノ外ハナイデアリマス、即チ勇士戰場ニ臨ムノ氣魄ト勇猛心ニ俟ツニアラザレバ、解決シ得ラレナイ難問題ナデアリマス、實ニ農林漁業者ノ發奮興起ノ要望セラルルコト今日ノ如キハ未ダ曾テナイデアリマス、斯ル重大ナル時運ニ際會シマシテハ、政府モ亦宜シク之ニ對處スベキ尋常ナラザル心構ヘガナクテハナラナイデアリマスガ、其ノ施設態度ヲ見マスノニ、甚シク熱意ヲ缺キ、先ヅ自ラ燃エテ農林漁業者ヲ感奮興起セシメヨウトハセズ、却テ是等國民ヲシテ不平不満ヲ抱カシメ、自暴自棄ニサヘ陥ラシメ、消極退嬰ノ態度ニ墮セシムルノ虞サヘアルデアリマシテ、吾々ハ深ク之ヲ遺憾トシ、茲ニ本決議案ヲ提出シテ、政府ニ猛省ヲ促サントスル所以デアリマス、即チ其ノ第一ハ、食糧ノ生産増進ニ關シテ積極的方策ヲ講ジ、増産ニ遺憾ナキヲ期スルト共ニ、生産物ノ配給ヲ圓滑適正ナラシムルヤウ、配給機構ノ改善整備ヲ圖ラレタイコトデアリマス、食糧ノ増産ニ關スル政府ノ施設ハ概ネ月並的ノモノデアリマシテ、革新的或ハ積極的ナ施設ハアリマセヌ、大々的ナ増收共進會ノ如キヲ開催シ、國策ニ協力シテ成績ノ顯著ナル者ヲ顯彰スルガ如キ方法モ意義アルコトカト存ジマス、業者ヲ鼓舞激勵スルト共ニ、生産増進ニ貢獻スルコトガ統後ニ於ケル國家ニ對スル重大ナル功績ナリトノ思念ニ於キマシテ、之ヲ顯彰スルノ方途ヲ論ズルハ極メテ必要ノコトト存ジマス、更ニ農業報國運動ノ徹底ヲ圖リ、銃後奉公ノ誠意ヲ昂揚セシムルコトニ眞劍ナル努力ヲ傾倒スルコトモ必要ノコトト存ジマス、又此ノ際内外地並ニ滿洲支那ノ關係官並ニ民間業者代表ノ會合ヲ催シ、日滿支相協力シテ食糧ノ供給確保ニ關シ萬全ヲ講ズルノ計ヲ確立シ、以テ民間業者ノ力強キ活動ヲ促進スルノ方途ヲ講ズルコトモ、東亞ノ現況ニ鑑ミテ必要ノコトト存ジマス、配給問題ノ重要性ハ、昨秋ノ經驗ニ依ツテ極メテ明確ニ教ヘラレタノデアリマス、然ルニ今尙ホ此ノ點ニ對シ、政府ハ何等改革ノ工夫ヲ講ゼラレナイハ、吾々ノ甚ダ奇怪ニ感ズル所デアリマス、政府ハ集荷並ニ配給ノ統制ヲ強化シ、其ノ偏在ト不正取引ノ防止トニ遺憾ナキヲ期セネバナリマセヌ、特ニ集荷ノ段階ニ於ケル自由取引ヲ制限シ、配給機關相互

間ニ於ケル横ノ流レヲ排除スルノ方策ヲ講ズルコトハ、最モ必要ナコトト存ジマス、第二ハ生産資材ノ問題デアリマス、肥料ノ不足ハ愈々顯著トナリ、政府屢次ノ聲明モ事實ニ於テ裏切ラレントシツアルデアリマス、唯硫酸ニ關シマシテハ遞信當局ノ誠意アル措置ト、陸海軍ノ理解アル協力トニ依リ、近時漸ク増産ニ向ヒツアルコトハ、業者ノ齊シク感謝感激シツアル所ト存ジマス、唯折角ノ増産モ時期ヲ失シテハ其ノ效ガアリマセヌ、特ニ硫酸ト大豆粕トノ適期配給ニ關シ、政府ハ國民ノ期待ヲ裏切ラナイヤウ眞劍ナル努力ヲセラレネバナリマセヌ、飼料不足ノ結果、我が畜産界ハ今や重大ナル危機ニ瀕シツアルデアリマス、燃料、魚網ノ不足ハ、輸出物資トシテ、又國民營養食トシテ益々其ノ増産ニ發展セネバナリナイ水産業ヲ萎縮下振ニ陥レツアルデアリマス、其ノ他各種資材ノ不足ガ生産ニ大ナル支障ヲ來シツツアルハ、明カナル眼前ノ事實トナツテ現ハレツアルデアリマス、吾々ハ事變下ニ於ケル物資不足ノコトハ能ク承知シテ居ルデアリマス、唯政府ノ態度ガ常ニ姑息デアツテ、ソレガ爲生産ノ減退ヲ來シ、已ムナク食糧ノ輸入ニ依ツテ之ヲ補給シ、爲ニ巨額ノ國幣ヲ海外ニ支拂フガ如キ、或ハ輸出ノ減退ヲ招來スルガ如キ、一文惜シンデ百知ラズノ結果ヲ來スガ如キコトナキヤウ、嚴ニ政府ニ對シテ警告ヲ致サントスルモデアリマス、資材配給ノ現狀ハ農林漁業用トシテ配給セラルルモノガ他ノ方面ニ流出シテ、不足ナモノハ愈々不足トナリ、其ノ上之ヲ買入レヨウトスレバ、關取引ニ依ツテ數倍或ハ十數倍ノ高値ヲ拂ハネバナリナイ實情ニアアルデアリマシテ、資材供給ノ現狀ハ洵ニ遺憾千萬デアリマス、生産品ハ公定價格ニ依ツテ買取ラレ、其ノ上自分ノ食料マデ節シテ供出ヲ爲サネバナリナイニ、生産資材ノ供給ガ斯ノ如キ狀況ニアリマシテハ、農林漁業者ニ不満ノ聲ノアルノモ無理カラヌコトト存ジマス、政府ハ資材ノ配給ニ關シマシテ生産確保ニ主眼點ヲ置キ、其ノ目的トスル所ニ迅速ニ直線的ニ、公正適正ニ配給サルルヤウ、萬全ノ方策ヲ講ゼラレタイデアリマス、第三ハ努力ノ確保ト指導機關ノ充實トデアリマス、農漁山村ニ於ケル努力ノ不足ハ愈々顯著ナルモノガアリマス、工業其ノ他ノ方面ニ於ケル努力ノ吸收ニ關シテハ、農漁山村ノ實情ニ即シテ其ノ措置ヲ誤ラズ、必要努力ノ確



保ヲ期スルト共ニ、地方的或ハ職業的、季節的繁閑ヲ按配シテ勞力ノ調整ヲ圖ルコトニ努メネ  
 バナリマセヌ、農山漁村ニ於ケル産業指導員ノ轉出ハ愈々甚シク、指導員ノ數ノ減少ト質ノ低  
 下トハ其ノ生産力ニ重大ナル影響ガアルト存ジマス、政府ハ是等指導員ノ待遇改善ニ努ムルト  
 共ニ、其ノ補充ト資質向上トニ關シ、適切ナル方策ヲ講ゼネバナリマセヌ、第四ハ部落團體ノ  
 活動促進ノ問題デアリマス、部落團體コソ第一線ノ活動機關デアリマシテ、生産ノ増進モ、生  
 産物ノ集荷モ、生産資材ノ公正ナル配給モ、悉ク部落團體ノ活動ニ俟ツノデナケレバ其ノ全キ  
 ヲ期スルコトハ出來ナイノデアリマス、政府ハ現ニ農會法ノ改正ヲ企圖セラレツツアリマスガ  
 其ノ庶幾サレル所、餘リニ吾々ノ部落團體ニ期待スル所ト其ノ距離ノ多キヲ遺憾トスルモノガ  
 アリマス、宜シク更ニ一步ヲ進メ、部落團體ノ整備強化ヲ圖リ、國家ノ第一線ノ基礎團體トシ  
 テ、其ノ機能ヲ遺憾ナク發揮セシムルヤウ工夫セラレベキダト存ジマス、第五ハ旱害對策デア  
 リマス、西日本竝ニ朝鮮ノ旱害ニ對シマスル政府ノ施設ハ、餘リニ微温的デアリ不徹底デアリマ  
 シテ、食糧増産ノ見地ヨリ見マシテ洵ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、政府ハ當面對策ニ於キマシ  
 テモ、恆久對策ニ於キマシテモ、更ニ一段ノ努力ヲ拂ハレナケレバナリナイト存ジマス、以上  
 所見ヲ申述ベマシテ、本決議案ニ賛成ノ趣旨ヲ明ニシタ次第デアリマス

大石倫治君ノ贊成演説

私ハ只今議題トナツテ居リマスル決議案ニ對シ、政友會ヲ代表シテ贊成ノ意ヲ表シタイト存ズ  
 ルモノデアリマス、國民食糧ノ確保ハ、戰時タルト平時タルト問ハズ、絕對的ニ緊要ナルコ  
 トハ敢テ論ズルマデモナイコトト存ジマス、殊ニ刻下非常時局ニ際シマシテ、國民ノ體力精神  
 カノ緊張ト旺盛トヲ要求セラレテ居リマス秋ニ於テ、萬一ニモ食糧ノ確保ヲ缺キマヌヤウナ  
 トガアリマスナラバ、實ニ重大ナル結果ヲ齎スノデハナカラウカト存ズルノデアリマス、此  
 ノ食糧ノ不足ヲ來スコトノナイヤウニ致シマス爲ニハ、政府ハ如何ナル方策ヲ講ズレバ宜シ  
 イノデアラウカ、先ヅ本案ノ趣旨ヲ具現シ、此ノ食糧不安ヲ一日モ速ニ一掃シテ、各自其ノ職  
 分ニ恪循精勵シ、以テ時局ノ處理ニ邁進セネバナリナイト存ズル次第デアリマス、然ルニ近時

國民ノ食糧、主食物タル米、雜穀ヲ初メト致シマシテ、或ハ副食物、或ハ榮養食物等、殊ニ國  
 民ノ日常必需品スラ配給ノ不足ヲ告ゲマシテ、國民ニ不安動搖ヲ與ヘマシタコトハ、洵ニ遺憾  
 ノ極ミト申サナケレバナリナイノデアリマス、政府ハ速ニ食糧充實ノ方途ヲ確立シテ、此ノ不  
 安動搖ヲ一掃シ、東亞新秩序建設ノ強化ヲ圖ラネバナラヌノデハナイカト思フノデアリマス、  
 我國ニ於ケル食糧資材ハ國民ニ不安ヲ與ヘル程ノ缺乏ヲ來ス等ガナイト存ジテ居ツタ、軍需品  
 ニハ色々ノ缺乏不足ヲ來スコトゴザイマシテモ、國民ノ食糧ノ上ニハ日本ハ全ク天佑ヲ保有  
 シテ居ルカノヤウニ考ヘテ居ツタノデアリマスガ、測ラズモ近時此ノ食糧ニ不安ヲ來シマシタ  
 コトハ、洵ニ意外千萬ナコトゴザイマス、我國ニ於ケル昨年ノ米ノ收穫ヲ見マスルト、過去五  
 箇年ノ平均六千餘万石ヲ超エルコト七百萬石、内地ノミヲ以テ、而モ西日本ニ於ケル未曾有ノ旱  
 害ガアツタニ拘ラズ、六千七百萬石ノ收穫ヲ得タノデアアル、然ルニ此ノ米ノ收穫ガアツタ其ノ直  
 後ニ於テ、都會ノ消費者ガ一升買ヲシテ、明日ノ御飯ニ不安ヲ感ズルト云フヤウナコトハ、獨リ  
 物資ノ缺乏ヲ來シタバカリデハナイ、要スルニ政治的缺陷ノアルコトヲ現ハシタモノデハナカ  
 ラウカト思フノデアリマス、又生産的ニ見マスル時ハ農産、林産、水産等ニ於ケル勞力ノ不  
 足、燃料ノ缺乏、必要資材ノ配給不能ト、色々原因ガ存在シテ居ルノデアリマスルガ、政府ハ是  
 等ノ原因ヲ除却セネバナリナイノデアリマス、即チ農産方面ニ於キマシテハ、先ヅ肥料ノ配給ノ  
 時機ヲ誤ラザルヤウニセネバナリマセヌ、早場米デアルトカ、晩場米デアルトカ、何レモ其ノ  
 時機ヲ失ヒマスルコトハ、苦心慘憺ノ上ニ配給セラレマス所ノ肥料ノ能率ヲ減退スルノデアリ  
 マス、又勞力ノ緩和、飼料、農具、電力、燃料等ノ供給ヲ十分ニセネバナラヌコトト存ジマ  
 ス、殊ニ年々減退ヲ致シテ居リマス所ノ耕地ノ潰地——我國ハ過去十年間ノ成績ヲ見マシテ  
 モ、年々ノ耕作地ノ潰地ニ對シテ、之ヲ補ヒマスル所ノ面積ハ、其ノ十分ノ一ニモ當ツテ居ラ  
 ナイ程デアリマスカラ、斯ノ如キ減退ヲ致シマスル所ノ潰地ノ補充、又未開墾地ノ擴大ガ必要デ  
 アリマス、更ニ耕作地ニ於キマシテハ耕作種別ノ轉換ガ行ハレテ居ル、即チ無水「アルコール」  
 用ニ供シマスル爲ニ、甘藷馬鈴薯等ガ漸次食糧耕作地ヲ侵シツツアルノデアリマス、固ヨリ燃



料モ我ガ日本ニ於キマシテハ、最モ必要ナモノデアリマシテ、其ノ擴大固ヨリ已ムヲ得ザルモノデアリマスケレドモ、食糧確保ノ點ヨリ、政府ガ是等ノ點ニモ考慮ヲ拂フベキ必要ガアルノデハナカラウカト思フノデアリマス、次ニ水産ニ付テ其ノ増産ヲ圖ルハ、現下最モ重要ナル問題デアリマス、水産業ハ篠原君ノ申サレマシタガ如ク、外貨獲得ノ上ニ於キマシテ、重要ナル使命ヲ持ツテ居ル業デアリマス、然ルニ事變以來此ノ時局ノ影響ヲ蒙リマシテ、非常ナル打撃ヲ受ケテ居ルモノノ一ツト相成ツテ居ルノデゴザイマス、即チ其ノ原因ハ第一ニ漁業資材ノ缺乏ト配給不能トニ因ツテ居ルノデアル、故ニ政府ハ此ノ漁業ニ直接關係アル所ノ重油、綿絲或ハ漁網「ロップ」、其ノ他直接必要ナル程度ノモノハ、速ニ之ヲ増配セネバナラヌト存ズルノデアリマス、即チ是ガ水産業ニ對スル所ノ先決問題デアル、又政府ハ此ノ點ニ對シテ如何ナル用意ヲ持ツテ居ルカト觀察致シマスルト、洵ニ心細イ疑ヲ持タネバナラヌノデアアル、殊ニ近年化學工業ノ發達或ハ河川ノ改修等、ソレ等ノ關係ニ依リマシテ土砂ノ流出若クハ淡水、海水ヲ汚濁スルト云フヤウナ關係カラ、沿岸漁業ガ年々萎靡不振ノ状態ニ陥リツツアルノデアリマス、政府ハ是等ノ點ニ付テモ速ニ其ノ對策ヲ講セネバナラナイノデハナイカト存ズルノデアリマス、又遠洋及ビ支那沿岸ノ漁場開拓ニ政府ハ適當ノ施設ト助成トヲ講ズルノ必要ガアルト存ズルノデアリマス、最後ニ政府ハ事變以來有ユル方面ニ統制強化ヲ圖ツテ居ル、生産統制、物價統制、配給統制、固ヨリ吾々今日ノ時代ニ於テ自由放任ヲ適當ト認メテハ居リマセヌ、ヤハリ相當ナル所ノ統制ハ已ムヲ得ザルコトト存ズルノデアリマスルケレドモ、中ニハ時局ニ便乘致シマシテ、ヤラズモガナト思フヤウナ統制ガ現ハレテ參ツテ居ル、而モ其ノ統制ハ調査不完全、準備不十分、唯新規ヲ好ムヤウナ統制ヲ行ヒマシテ、不慣レナル國民ニ非常ナル迷惑ヲ掛ケ、寧ロ國民ヲシテ困惑セシムルヤウナ状態ニ陥レ、却テ能力ノ減退、不振ヲ招來シ、生産力ノ擴充ドコロカ却テ其ノ減退ヲ來スヤウナ虞ナシト致サヌノデアリマス、政府ハ食糧ノ確保ヲ致シマスルニ當ツテハ、此ノ點ニ特ニ深ク注意ヲセネバナラナイノデハナカラウカ、殊ニ農山漁村ニ於ケル所ノ國民ハ此ノ不慣レナル、此ノ複雑ナル機構竝ニ事務ノ處理ニハ非常ナル迷惑

ヲ來シテ居ルノデアリマス、政府ハ此ノ點ニ深キ注意ヲ拂ヒ、成ベク機構ヲ簡易ニシ、事務ノ處理ヲ便宜ニシ、國民ヲシテ無駄ナ勞力、無駄ナ時間ノ空費ヲ爲サシメザルヤウニセネバ、勞力ノ緩和モ、又生産擴充モ到底成績ヲ擧ゲルコトハ出來ナイト存ズルノデアリマス、蓋シ本決議案ニ於ケル所ノ趣旨モ此處ニアルノデアリマスカラ、政府ニ於キマシテハ特ニ注意ヲナサレネバナラヌ、殊ニ又物價統制ニ基キマスル所ノ配給關係ハ、何レニカ非常ナル缺陷ガアルト云フコトハ、昨年米ノ出廻ラナケレバナラヌ時期ニアノ下足ヲ告ゲタ一點ニ徴シ、又山元ニハ木炭ガ積重ネラレテアルニモ拘ラズ、都會人ハ此ノ寒サニ木炭ヲ得ルコトガ出來ナカッタト云フコトモ、一ツハ價格ノ適正ヲ得ナイカラデアアル、所謂九・一八物價ト云フモノハ惡性「インフレーション」防止スル爲ノ已ムヲ得ザル低物價政策ノ處置デアアリマセウケレドモ、是ガ爲ニ却テ物價ノ出廻リハ惡クナル、物資ガ一方ニ偏在シテ配給ガ不圓滑トナリ、ヤハリ國民ハ生活上ドウシテモ求メナケレバナラナイ爲ニ、已ムヲ得ズ關取引ガ横行致シタノデアアル、此ノ關取引ハ公正價格ニ比較シ或ハ五割、或ハ二倍、甚シキハ三倍ノ價格ヲ以テ取引セラレテ居ル、ソレダケ却テ惡性「インフレーション」ヲ誘致スル虞ガアルト存ズルノデアリマス、蓋シ生産増加、生産ノ増大ヲ圖リ、食糧ノ確保ヲ致シマスルニ、是等ノ點ハ最モ政府ノ注意シナケレバナラナイ點デアアルト存ズルノデアリマス、即チ本決議案ノ趣旨ヲ能ク御考下サレテ、其ノ趣旨ノ實現ノ爲ニ善處セラレンコトヲ希望シテ已マザル次第デアリマス

淺沼稻次郎君ノ贊成演說

私ハ只今議題トナリマシタ決議案食糧確保ニ關スル件ニ付テ、社會大衆黨ヲ代表シテ贊成ノ趣旨ヲ辯明致シタイト考ヘルモノデアリマス、既ニ提案者ヨリ詳細ナル説明ガアリ、又同僚議員ヨリ詳細ナル贊成演說ガアツタノデアリマシテ、私ハ極ク簡單ニ趣旨ノ辯明ヲシタイト思フノデアリマス、戰時下ニ於ケル食糧問題ガ如何ニ重要デアアルカト云フコトハ今更申上ゲルノ要ハナイト思フノデアリマス、我國ハ由來米ヲ作ルコトヲ以テ誇リトシテ參ツタノデアリマス、又



是アルガ故ニ食糧ニハ事缺カサナイト國民ハ安心シテ參ツタノデアリマス、然ルニ事變始マツテ三年、茲ニ食糧問題ニ關シテ其ノ確保ニ關スル決議案ガ論議サレナケレバナラヌト云フコトハ甚ダ遺憾ニ考ヘルノデアリマス、是レ明ニ政府ガ其ノ處置ヲ誤ツタ、即チ事變始マツテ以來歷代ノ内閣ノ之ニ對スル處置ニ缺ケル所ガアツタト言フテモ斷ジテ過言デハナイノデアリマス、事變以來米ノ消費増加ハ正ニ千六百萬石ニ及ビ、内外地ヲ通ジテ一年間一億石以上ノ米ガ必要トナツテ參ツタノデアリマス、然ルニ肥料、農業資材、牛馬、勞力共ニ不足シテ參ツテ居リマス、更ニ土地價格、小作料ノ暴騰ハ事變始マツテ以來拍車ヲ掛ケテ居ルノデアリマス、是等ノコトハ農村ニ於キマスル所ノ生産力擴充ニ、太キナ阻碍ヲ來シテ居ルノデアリマス、更ニ加ヘマシテ今後更ニ増産ヲ妨害スル條件ハ一層多クナルモノト思ハレマス、政府ハ此ノ際思切ツテ戰時食糧政策ノ確立ニ努力スベキデアリマス、即チ肥料、飼料、農業資材ヲ何モノヨリモ優先的配給ヲ確保シナケレバナリマセヌ、共同耕作、農業機械化ニ依ツテ勞力不足ヲ補フ爲一大努力ヲ拂フベキデアリマス、反當リ收穫ノ増加ノ爲ニハ過去ノ品質本位ノ品種ヲ排シマシテ、多收穫品種ヲ獎勵シテ、穀物検査ノ程度ヲ緩和スベキデアルト考ヘルノデアリマス、又休閑地、荒廢地ヲ極度ニ利用スルコトモ忘レテハナリマセヌ、更ニ麥、甘藷、馬鈴薯ノ如キ代用食ノ増産ニモ努力スベキデアリマス、更ニ臺灣ニ於ケル米作ニ付テハ、此ノ増産ヲ圖ラナケレバナラヌト思ヒマス、又滿洲ノ水田許可制ヲ廢シマシテ、水田ヲ増加セシムルヤウ努力シ、支那ノ占領地域ニ於テモ農業指導ニ依ツテ食糧作物ノ増産ヲシナケレバナラヌト思フノデアリマス、即チ日滿支ヲ貫ク食糧計畫ノ樹立コソ緊急ナルコトト考フル次第デアリマス、更ニ政府ハ一步ヲ進メマシテ、土地ノ公益性ヲ正シク發揮セシムル爲ニ、農地制度ノ改革ヲ根本的ニ爲ス必要ガアルト思フノデアリマス、即チ農地利用ノ國家統制ヲ内容トスル土地國家管理ヲ斷行シ、小作統制令ノ運用ヲ全カラシメテ小作料ノ適正化ヲ圖リ、斯ル農産生産上ノ基本的政策ヲ速ニ實施シ、生産者タル農民ノ地位ノ安定ヲ圖ツテ、計畫的増産ノ基礎ヲ確立スルコトガ最モ急務ナリト信ズル者デアリマス、次ニ配給ノ問題ト致シマシテハ、米ノ國家管理乃至非收益主義ニ基ク公益ノ見地ヨリ致シマシ

テ、米穀ノ專賣制ヲ實施スベキデアルト思ヒマス、今日大都市ニ於テハ國家統制ハ非常ニ強化サレテ居リマシテ、謂ハバ國家管理ノ一步手前ト云フ所マデ行ツテ居ルノデアリマス、併シナガラ政府ハ更ニ此ノ中途半端ナ統制ヲ止メテ、思切ツテ、專賣制ヲ布クト云フ所マデ一步ヲ進メテ戴キタイト考フルノデアリマス、又大都市ニ於キマスル所ノ生鮮食糧品ニ付テハ完全ニ統制ガ行ハレテ居リマセヌ、是等生鮮食糧品ハ自由主義經濟ノ需要供給ノ原則ニ基ク中央市場ヲ通ジマシテ集荷配給ガ行ハレテ居ルノデアリマス、其ノ缺陷ハ既ニ現ハレテ居リマスルガ、之ニ對シテ何等改革ガ行ハレテ居リマセヌ、私ハ是等ノ問題ニ付テ徹底的改革ヲ政府ニ要望スル者デアリマス、又政府ハ米穀ノ國家管理乃至特定ノ地域ニ於ケル食糧切符制度ノ實施ニ關シテ準備セラルルト共ニ、生鮮食糧品ニ付テモ其ノ統制ヲ一層強化確立シテ、配給ニ於ケル不安一掃ト云ヒ、國民生活ノ確保安定ト云ツテモ其ノ根本ハ政府ガ政治ニ對スル信頼ヲ取戻スコトデナケレバナラヌト思フノデアリマス、即チ昨年来ノ問題ガ起キマシタ、農民ハ地方廳ノ斡旋ニ依ツテ米ヲ賣レト言フカラ米ヲ出シタノデアリマス、數日ナラズシテ米ハ五圓ノ値上リガ行ハレマシタ、國策ニ協力シ、正直ニ縣廳ノ役人ノ言フコトヲ信ジタ農民ハ五圓ノ損ヲシ、思惑ヲシ、或ハ買溜ヲシタ業者ハ金ヲ儲ケルト言ツタヤウナコトデアツテハ、斷ジテ農民ハ此ノ政治ニ信頼ヲ持ツ譯ニハ參リマセヌ、更ニ都會ノ生活ニ付テ考ヘテ見マシテモ、開相場、開取引ガ横行シテ居リマス、開取引ヲヤレバ物資ガ得ラレ、國策ニ背ケバ物資ガ確保サレル、國策ニ副ウテ公定相場デ物ヲ得ント欲シマスルナラバ物資ガ得ラレナイ、ソレガ爲ニ生活ノ困窮ヲ來スト云フコトニナツテ參リマスルナラバ、是亦政治ニ對スル信頼ヲ持ツ譯ニハ參リマセヌ、ソコデ私ハ政府ガ眞實ニ國民全體ガ政治ニ信頼ヲ持ツテ、國民ト政府ノ間ニ一分ノ隙ナクシテ眞ニ舉國一致ノ體制ガ強化サレテ來ルコトガ、總テノ前提條件デナケレバナラヌト思フノデアリマス、即チ此ノ席上ニ於テ吾々ノ同僚河上丈太郎氏ガ申上ゲマシタ通り、國民ハ物ノ少キヲ憂フルニアラズ、等シカラザルヲ憂ヘテ居ルノデアリマス、又今日ハ困ツテモ明日ノ生活ニ對シテ希望ヲ與ヘルコ



トガ必要アルト言ハレマシタ、私モ左様ニ考ヘルノデアリマス、又豫算討論ノ際ニ、吾々ノ同僚三輪壽壯君カラ申上ゲマシタ通り、軍備ヲ軍備トシテ孤立セシメズ、産業ヲ産業トシテ孤立セシメズ、國民生活ヲ國民生活トシテ孤立セシメズ、是ガ綜合統一セラレテ舉國一致ノ體制ヲ強化スルコトガ最モ必要ナリト私ハ考ヘルノデアリマス、斯ウ云フ意味合ニ於キマシテ政府ハ失ハレタル政治ノ依頼ヲ取戻スヤウニ最善ノ努力ヲ願ヒタイト思ヒマス、最後ニ更ニ一言附加ヘタイノハ衆議院ノ決議ニ付テデアリマス、吾々ガ決議ヲ可決シ希望ヲ致シマシタ際ニハ、政府ハソレヲ能ク受入レルノデアリマス、本決議案ガ院議ヲ決定スル以上、當然是ハ政府ノ採用スル所トナラウト思フノデアリマス、併シナガラ往々ニシテ政府ハ衆議院ノ決議或ハ委員會、或ハ本會議ノ席上ニ現ハレタ言論ニ對シテ其ノ時ハ贊成スルガ如キ態度ヲ執リマスルケレドモ、結果ニ於テハサウデナイヤウナ結果ヲ招來スルコトガアリマス、ソコガ官僚獨善ノ聲ヲ聞キ、ソコガ政府ト國民ヲ離間セシメル所ノ大ナル原因トナルト云フ所ニ心致サネバナリマセヌ、ドウカスル意味合ニ於キマシテ私ハ本案ニ贊成ヲ致スノデアリマスルカラ、政府ニ於キマシテモ大イニ考慮サレテ、戰時下食糧ノ確保ニ萬全ヲ期セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス

椎尾辨匡君ノ贊成演説

私ハ本決議案ニ對シマシテ共同提案ノ立場カラ時局同志會トシテ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、既ニ提案者並ニ同僚各位カラ本案ノ趣意ニ付キマシテハ十分ニ論ゼラレテ居リマスルカラ、唯一言違ヒマシタ方面カラ、即チ精神的ニ、根本的ニ取扱ハレタイ點ヲ附加ヘマシテ、其ノ意ヲ明ニシタイト思フノデアリマス、政府ガ此ノ時局ニ對シマシテ風ニ百方焦慮サレテ居ルコトハ能ク分ツテ居リマスルシ、又現内閣ガ阿部内閣ノ崩壊ノ原因ニ鑑ミマシテ、食糧問題ニ焦慮サレテ居ルト云フコトモ認メラレルノデアリ、殊ニ農林大臣ガ頻リニ此ノ問題ニ色々ノ計畫ヲ進メラレテ居ルト云フコトハ分ツテ居ルノデアリマスレドモ、併シナガラ只今モ出マシタヤウニ、國民ハ十分ノ安心ト信頼ヲ持ツコトガ出來ナイノデアリマス、ソレハ何故デアルカ、政府

ノ案ハ企畫院其ノ他ニ於キマシテ、計算的ニ立テラレマシタ、一應ノ案ダケデアツテ、本當ニ複雑ナル世相ノ表モアリ裏モアリ、豫定通り行キマセヌ場合ニドウ云フ風ニスルノデアルカト云フコトヲハツキリトセラレナイ爲ニ、又サウ云フコトヲ明白ニスレバ逆效果ヲ生ジテ不安ヲ生ズルト云フ考ノ爲ニ、唯一應ノ方策ヲ與ヘラレマス爲ニ、國民ハサウナラナイ場合ニハドウナルノダト云フコトデ、非常ナ不安ヲ感ズルノデアリマス、就キマシテハ今日歴大ナル生産計畫ガ立ツテ居ルノデアリマスレドモ、前途ヲ考ヘマスレバ、昨年以上ノ水害、旱害、各種ノ災害ガ來ルカト云フコトモ考ヘナケレバナラズ、又來月以後ノ天候ニ依リマシテハ、ソレヲ豫測スルコトモ出來ルノデアリマスルガ、サウ云フ場合ニ對シテモ、亦政府ノ計畫スルガ如ク、端境ノ四百七十万石ガソレダケ出廻ラズ、更ニ増石ヲスル計畫ガ計畫通り行カナイ場合ニハ、ドウ云フ風ニスルノデアルカト云フコトニ付テ、第一ニ國民ガ精神的ニ安全ナル確信ヲ持テ得マサルヤウナ方法ヲ、ハツキリセラレルコトガ必要ダト思ヒマス、即チ我國ニ於キマシテハ、言フマデモナク神代以來ノ關係カラ、此ノ農業ノ難カシイ國ニ、農業ガ發達致シマシテ、米ヲ主食ト致シマスレドモ、米ガドウシテモナイ場合ニハ、ドウスルノダト云フコトヲ、ハツキリト國民ニ教ヘル必要ガアルノデアリマス、米ガナクテモ、空氣ヲ食ツテモ、水ヲ飲ンデモ、松葉ヲ食ベテモ、大陸民族ガヤツテ居リマスヤウナ、木ノ根、綠葉ヲ食ベテモ、十分ニ食糧ハアルノダ、更ニ我國ニハ豊富ナル水産ヲ以テモ、雜穀ヲ以テモ、米ヲ補フ途ニ十分ニアル、五通りモ六通りモ食糧ガアルノデアツテ、食糧ハ絶對性ニ於テハ缺乏シナイノダ、唯習慣ニ從ツテ米ヲ食ベナケレバ、食ベタヤウナ氣ガシナイト云フ所ニ、多クノ不足ヲ感ズルノデアルガ、非常ノ場合ニ於テハ、米ナキ場合ニハ斯クノノスルノダ、本年ハ物資缺乏デ、米ガ全然ナイ時方來ルカモ知レナイト云フ所マデ、農林大臣ノ方デ、其ノ方面ニ向ツテモ十分ノ國民ノ指導ヲシ、思想ノ安定ヲ圖ルト云フコトマデ徹底シテ置カレマセケレバ、若シ豫定ト違フ一難ガ來リマシタ場合ニハ、忽チ官民共ニ動搖不安ニ陥ルト云フコトガ起ルノデアリマスカラ、其ノ點ニ十分ナル考ヲセラレル必要ガアリマス、ソレガ爲ニハ農林大臣一人ガ此處ニテ心配ヲシテ居ルト云フヤウナ



コトデナク、常ニ内閣ガ一致シテ此ノ問題ヲヤルト言ヒマスケレドモ實際ニナリマス、他ノ閣員ハ知ラザルガ如キ真似ヲシテ、獨リ農林大臣ヲシテ心配サセテ居レバ濟ムヤウナ風ヲシテ居リマス、若シ食糧問題ガ全ク解決スルコトガ出來ズシテ、不安ヲ來シマシタナラバ、ソレハ此ノ前ノ歐洲大戰ニ於ケル獨逸ヤ露西亞ノ如キ、幾多ノ困難ヲ生ズルコトハ當然デアリマスカラ、閣員ガモット眞劍ニ考ヘテ、協力シテヤルト云フコトデナケレバナラヌノダト思フノデアリマス、之ヲ協力シテヤリマスニハ、眞先ニ精神總動員カラ來マスル國民全體ノ協力ハ何處ニ行クノザアルカ、食糧ガナイ場合ニハドウスレバ宜イノダ、米ノ代リニハ何ヲ使ヘバ宜イノダ、ドウ云フヤウニスレバ宜イカト云フコトニ付テ、本年ノ非常ナ惡イ場合ヲモ豫想シテ、之ヲ以テ全國ノ教員ヲ總動員シテ、總テノ學童ニマデ其ノ趣旨ガ徹底スルヤウニ致シマシテ、是等ノ精神ノ安定ノ根柢ヲ與ヘテ置クト云フコトガ、確ニ一ツノ途デアルト思フノデアリマス、同時ニサウ云フ消極的ノ安定ヲ與ヘタ上ニ、積極的ノ増産計畫ト致シマシテハ、只今マデ論ゼラレマシタコトハ何レモ必要デアアルコトハ申スマデモアリマセヌガ、更ニソレ等ノ學童青年ニ於キマシテモ、或ハ都市ノ生活ヲシテ居ル者ニ於キマシテモ、荒地ヤ閑地ニ作物ヲ作りマスコトハ勿論、更ニ半坪一坪ノ所ニ於キマシテモ、鶏一羽ヲ飼フナリ、或ハ僅カナ野菜ヲ作ルナリ、總テ作付ニ付キマシテハ、絶對的ニ大獎勵ヲスルト云フ方法ヲ教育ヲ通ジ、精神總動員ヲ通ジ、總テノ方法ヲ以テ考慮セラレマシタナラバ、其ノ量ハ少イヤウデアリマシテモ、英國ガ此ノ前ノ大戰ニ於テ、其ノ食糧缺乏ヲ初メカラ苦慮シテ行ツタコトガ、二年三年ニハ相當ノ效果ヲ擧ゲマシタヤウニ、我國今日ニシテ之ヲ爲スコトハ、遅レタリト雖モ決シテ遅イノデハナク、之ヲ回復スルコトハ出來ルノデアリマシテ、十分増産ヲスルコトガ出來ルノデアリマス、假令又其ノ増産額ハ、本年來年ニ於キマシテハ僅少デアリマシテモ、我が農本ノ國家、農耕建ノ教育ヲスル、國家ノ根本ヲ其ノ方面ニ立直スト云フ點ニ於キマシテハ、此ノ機會程結構ナ機會ハナイノデアリマス、假令困難デモ、缺乏デモ、ソレハ却テ國ガ本當ニ引締リ、眞實ニ立直ル根本デアルト云フ考ヲ持ツテ、其ノ弱點ヲ暴露スル位ノコトハ、遠慮ナシニ堂々トヤラレマシテ、國民ニ此ノ食糧不足ヲ如何ニ

スルカ、此ノ生産ノ不足ヲ如何ニスルカト云フコトヲ明ニシテ、之ヲ忍ビ、之ヲ乘越エテコソ、本當ニ敵前ノ將兵ガ困苦缺乏ニ堪ヘタト同ジコトニナル、肥料少ク勞力少キ中ニ於テ、増産ヲセネバナラヌト云フコトガ、農村ガ現ニ致ス所ノ敵前將兵ト同ジ奉仕デアアル、同ジヤウニ都市ノ住民ト雖モ、其ノ農村ノ生産ヲ尊重シテ、僅カナ物資ヲモ輕ンゼズ、生産増加ニ協力スルト云フコトヲ以テ、初メテ學國一致ノ實ヲ擧ゲルノデアアル、サウ云フ精神的、積極的方面ニ互リマシテ、全閣員ガ一致シテ、身ヲ以テ先ダツテ全國民ヲ指導スルト云フ態度ヲ執ラレマシタナラバ、此ノ困難ナ點ガ却テ本當ニ學國一致ノ體制ヲ成スコトニナリ、本當ニ缺乏ヲ轉ジテ充足ヲ來ス所以ニナルト存ジマス、ソレト同時ニ今一ツ農林大臣ニ希望シマスコトハ、先程來モ縷々出テ居ルコトデアリマスケレドモ、大臣ハ此ノ困難ナ場合ニ國民ニ缺乏ヲ忍ビ、協力ヲ求メ、増産ヲ勵マスト同時ニ、率先閣内ニ謀リ、農地制度ノ根本的革新、又日本ノ農本國家デアルト云フコトノ建前ヲ徹底サセ、將來一層農村ノ安定發達ニ努力セラレル方策ヲ明ニセラレルコトガ、此ノ時局困難ニ際シテ、再三農林大臣ニナラレタ島田大臣ノ責任デアアルコトヲ自覺サレテ、ソレヲ言明セラレルコトガ必要デアアルト存ズルノデアリマス、之ヲ以テ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

安藤孝三君ノ贊成演説

私ハ第一議員俱樂部ヲ代表致シマシテ、本案ニ贊成致ス者デアリマス、戰時下食糧生産確保ノ絶對的必要性竝ニ是ガ對策ニ付キマシテハ、各派代表ニ依ツテ論ジ盡サレマシタカラ、茲ニ多言ヲ要シナイト存ジマスガ、特ニ重要ナル點ニ關シ一言附言シテ置キタイト存ジマス、本決議案ノ文案ハ、配給機構ノ整備ト云フコトニナツテ居リマスガ、其ノ整備トハ、一元的強權統制ヲ意味スルモノデナクテハナラナイト思フノデアリマス、然ルニ今日マデノ政府當局ノ答辯ヲ綜合シテ見マス、配給ノ一元的強權統制ノ確立ノ意ノナイコトヲ察知シ得ルノデアリマス、島田農林大臣ハ、米ノ應急措置ニ關スル法律案、日本肥料株式會社法案等ノ委員會ニ於テモ、ハッキリト米、肥料、飼料其ノ他ノ農林、水産物及ビ其ノ生産資材ノ配給ニ付テハ、二元の統



制ヲスル旨聲明サレテ居ルノデアリマス、何故ニ配給機構ノ一元の強權性ノ統制斷行ヲナサラナイノデアリマスカ、産業組合ト中小工業者ノ摩擦對立ヲ憂慮シテ躊躇逡巡サレテ居ルノデアリマスカ、二元の配給機構ノ竝立コソ、摩擦ヲ激化シテ配給ヲ混亂セシムルモノデアリマス、一見對立抗爭スルヤウニ感ジラレル産業組合ト中小工業者ノ利害ヲ、立體的ニ綜合歸一ナラシムルノハ、配給機構ノ一元の強權統制ニ依ツテノミ解決シ得ルノデアリマス、配給部門ノミニ自由主義的色彩ヲ多分ニ存置シテ、部分的、局部的統制ヲ爲スガ如キハ、所謂統制ノ爲ノ統制デアリマシテ、統制ノ破綻ハ、此ノ綜合性、計畫性ナキ跋行統制ヨリ起ルモノデアリマシテ、斯クテハ國民ハ統制ノ逆效果ノミニ惱マサレマシテ、生産ハ日々萎縮セント致シテ居リマス、實ニ今日ノ統制ハ無統制ナル統制デアツテ、生産縮小ノ統制デアリ、又實ニ戰時下食糧確保ノ至難ヲ誘引スル無謀統制デアリマス、我國ハ豐葦原瑞穂ノ國ト申シマシテ、米ノ國デアリマス、ヨク世間デハオ天道様ト米ノ飯トハ附イテ廻ルト申シマス、然ルニ紀元二千六百年ノ今日ニ至ツテ、米ガ無イカラ節米ヲシロ、代用食ヲシロナント云フコトヲ政府ハ言ツテ居リマスガ、地方ニ行ツテ御覽ナサイ、我國ハ流石ニ瑞穂ノ國デアリマス、斷ジテ米ハ不足致シテ居リマセヌ、一體政府ノ役人ハ机ノ上デ色々ト調査ヲサレタリ、計畫ヲサレタリシマス、我國ノ物資ハ不思議ニ不足シタリ、窮屈ニナリマス、皮肉ニモ政府ガ不足ヲ慙ヘルモノハ、殆ド賣惜買溜ト云フコトニナツテ、一方のニ偏在シテ居リマス、是ハナゼデアリマセウ、政府當局ハ此ノ不思議ナ現象ニ付テハ既ニ能ク御存ジノコトト思ヒマスガ、是ハ政府ニ威信ガナク、又當局ノ處置ガ成ツテ居ナイカラデアリマス、斯ル壇上デ申上ゲルノハ如何カト思ヒマスルガ、閣僚諸公ハ或ハ御存ジナイト思ヒマスノデ、昨今市井ニ流行致シテ居リマス今様ノ「ナイ」ヅクシ「ト云フ」一才御紹介申上ゲマス、「米ナイ、炭ナイ、醬油ナイ、砂糖ナイ、味噌ナイ、燐寸ナイ、肥料ガナイカラオ米ガ作ラレナイ、本當ニヨイナイ内閣ダ」ト云フノデアリマス、是ガ國民ノ聲デハナイカト思フノデアリマス、此ノヤウナコトデハ仕方ガアリマセヌ、ハツキリトシタ食糧政策ヲ立テナイカラ斯ウ云フコトニナツテ來タノデアリマス、コンナ調子デ推シ進

ミマス、來ル四月頃ノ肥料ノ最盛需要期、五月頃ノ米ノ中間端境期ニハ、政府當局ノ豫見シ得ナイヤウナ大混亂ヲ誘發スルヤモ測ラレナイノデアリマス、閣ノミガ取引ノ中心デ、閣デナケレバ取引ガ出來ナイヤウナ時ガ來ヨウトシテ居ル現時ニ至ツテモ、政府當局ハ尙ホ配給機構ノ一元の強權統制ヲ實行スル意思ガナイノデアリマセウカ、若シナシトスレバ、政府ノ斯ル態度コソ閣ヲ横行セシメ、資材ノ愈々偏在ナラシメ、物ノ不足ヲ倍加セシメルコトトナルノデアリマス、政府ハ唯生産部門ニ關スル官僚統制ト、消費部門ニ關スル精神的説教ヲ逞シクシタダケデ、統制經濟ヲ行ヘルト思ツテ居ルヤウデスガ、流通經濟ノ統制ヲ行ハズシテ、統制經濟ハナイノデアリマス、流通經濟ノ統制カラ出發シテ、生産ト消費部門ノ統制モ出來ルノデアリマス、其ノ日暮シノ統制ガ今日ノ官僚統制經濟ノ特徴デアリマス、ダカラ生産ノ擴充ヲ閣取引ノ絶滅モ出來得ナイノデアリマス、政府ハ此ノ憂慮スベキ現狀ト、政治性ノナイ官僚ノ事務統制ノ害惡トヲ正シク認識シテ、宜シク農林水産物及ビ其ノ生産資材ノ配給機構ノ一元の強權統制ヲ即時斷行シテ、戰時下食糧生産確保ニ萬遺憾ナキヲ期セラレンコトヲ要望シテ、本案ニ賛成スル者デアリマス

起立採決ノ結果全會一致之ヲ可決ス

島田農林大臣ハ政府ノ所見ヲ述フ

只今御決議ニ相成リマシタ戰時食糧問題ノ根本解決ニ關スル各項目ニ對シマシテハ、政府ニ於テ十分之ヲ尊重シ、御趣意ニ副フベク善處致シタイト存ジマス

即日右決議ハ兒玉内務大臣、島田農林大臣、藤原商工大臣、小磯拓務大臣及石渡内閣書記官長宛送付セリ



一〇 皇紀二千六百年記念一億圓懸賞發明發見募集ニ關スル決議案

皇紀二千六百年記念一億圓懸賞發明發見募集ニ關スル決議

意義アル皇紀二千六百年ヲ國民一同ト記念スル爲ニ政府ハ直ニ皇紀二千六百年記念一億圓懸賞發明發見募集ヲ爲スヘシ

右決議ス

右ハ昭和十五年三月十二日星一君外二名提出シタルモ同月二十六日提出者ハ之ヲ撤回セリ

一一 決議案

決議

政府ハ諸物價特ニ生活必需品ノ急騰ニ鑑ミ少額所得官公吏、雇傭員並官業従業員ニ對シ速ニ適切ナル措置ヲ講スヘシ

右決議ス

右ハ昭和十五年三月二十六日町田忠治君外九十八名提出ス同日議事日程ヲ變更シテ院議ニ付シ起立採決ノ結果全會一致之ヲ可決ス

即日右決議ハ石渡内閣書記官長宛送付セリ



### 第七項 重要動議

一 建議案審査ヲ付託スル爲二十七人ノ常任委員ヲ設クルノ件

昭和十四年十二月二十七日全院委員長選舉終了後副議長ハ左ノ發議ヲ爲ス

今期議會ニ於テモ衆議院規則第四十四條ニ依リマシテ、建議案審査ノ爲常任委員ヲ設ケ、其ノ數ハ二十七人ト致シタイト思ヒマス、之ニ御異議ハアリマセヌカ

院議異議ナク二十七人ノ常任委員ヲ設クルニ決セリ

二 政府ノ申出ニ基キ一月二十二日ヨリ一月三十日迄休會ノ件

昭和十五年一月二十二日議長ハ左ノ發議ヲ爲ス

休會ニ關スル件ニ付御諮リ致シマス、去ル十七日政府ヨリ書面ヲ以テ内閣更迭ノ結果、提出議案其ノ他諸般ノ準備ノ都合上更ニ一月三十日マデ休會セラレタキ旨ノ申出ガアリマシタ、就キ

マシテハ本日はヨリ一月三十日マデ休會シ、尙ホ其ノ間議長ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時開會シ得ルコトト致スニ御異議アリマセヌカ

院議異議ナク右發議ハ之ヲ可決セリ

三 議員齋藤隆夫君ヲ懲罰委員ニ付スルノ件

昭和十五年二月三日會議劈頭議長ハ左ノ宣告ヲ爲ス

昨日ノ齋藤君ノ演說ハ、時局ニ鑑ミ議長ハ甚ダ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、議長ト致シマシテハ、刻下ノ情勢上、其ノ影響スル所重大ナルモノアリト認メマスカラ、審査ノ爲齋藤君ヲ懲罰委員ニ付シマス

四 議員齋藤隆夫君ヲ懲罰委員ニ付スヘシトノ動議

右動議ハ昭和十五年二月三日堀切善兵衛君外百三名提出シタルモ同日議長ハ議員齋藤隆夫君ヲ懲罰委員ニ付スル旨宣告(本項第三參看)シタルニ依リ右動議ハ消滅セリ



五 議員頼母木桂吉君薨去ニ付院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ其ノ起草ハ議長ニ一任ス  
ヘシトノ動議

昭和十五年二月二十二日ノ會議ニ於テ議長ハ議員頼母木桂吉君ハ去ル十九日薨去セラル洵ニ痛惜  
哀悼ノ至リニ堪ヘサル旨ヲ告クルヤ安藤正純君ハ左ノ動議ヲ提出ス

只今議長ヨリ御報告ニ相成リマシタ故頼母木桂吉君ノ逝去ニ對シマシテ院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈  
シ、其ノ起草ハ之ヲ議長ニ一任スルノ動議ヲ提出致シマス、此ノ際私ハ僭越ナガラ諸君ノ御許  
ヲ得マシテ議員一同ヲ代表シ哀悼ノ意ヲ表シタイト存ジマス、頼母木君ハ廣島縣ノ出身デ慶應  
三年同縣蘆品郡府中町ニ生レマシタ、學業ヲ現在ノ一高ノ前身デアル高等中學校ニ受ケ、卒業  
後志ヲ新聞經營ニ立テ、先ヅ報知新聞社ニ入り、夙夜匪懈同僚ノ推ス所トナリマシタ、明治三  
十九年新開通信事業視察ノ爲渡米ヲセラレマシテ、歸朝後ハ東京毎日新聞社、帝國通信社等ノ各  
社長ヲ經歷致シマシテ、又最近ニ於キマシテハ報知新聞社長トシテ其ノ手腕ヲ發揮セラレ、我  
國新聞事業ノ發展ニ寄與スル所少クナカッタノデゴザイマス、君ハ又政治ノ傍ヲ實業界ニ關與  
シ、筑豊炭田、日本「タイブライター」等ノ各會社重役トシテモ活動セラレ、經濟的方面ニモ綽  
綽タル其ノ餘力ヲ伸バサレタノデゴザイマス、君ハ大正四年初メテ東京府民ニ推サレテ衆議院  
議員ニ當選セラレテ以來、今日ニ至ルマデ實ニ九回、二十五年、常ニ選舉區ノ輿望ヲ擔ウテ本  
院ニ議席ヲ有シ、國政審議ノ重責ニ膺ラレタノデゴザイマス、此ノ間或ハ豫算委員トシテ、或  
ハ特別委員トシテ、震災善後處理ニ關スル法律的救濟對策ニ、絲價安定方策ニ、衆議院議員選舉

法改正等ニ、其ノ抱負經綸ヲ發表セラレ、終始一貫、憲政ノ發展、民意ノ暢達ニ、孜々トシテ  
倦ム所ヲ知ラナカッタノデゴザイマス、君ガ多年ノ政治生活中、最モ得意ノ時代ハ、大正十四  
年、加藤高明内閣ニ遞信政務次官タリシ時代デアリ、又昭和十一年、廣田内閣ニ遞信大臣タリシ  
時代デアリマス、君ガ夙ニ電力國營問題ニ著眼シ、毅然トシテ其ノ計畫ヲ完成シ、電力政策ニ一  
機軸ヲ新ニシタコトハ、確ニ國策上ノ一段階デアルト存ジマス、君ハ昨年四月、故小橋市長ノ  
後ヲ繼イデ、第十七代目ノ東京市長ニ迎ヘラレタノデゴザイマスガ、君ガ私ニ求ムル所ナキ最  
後ノ御奉公ノ決心ハ、能ク複雑多難ノ東京市政ニ一斷面ヲ劃シ、市政ノ一新著々期シテ待ツベキ  
モノアツタコトハ欣快ニ堪ヘヌ次第デゴザイマス、尙ホ僅々一年ニ足ラヌ君ノ市長時代ニ於キ  
マシテ、宮城外苑ノ整備事業、帝都ノ交通統制問題、東京港ノ開港問題等ニ付キマシテモ、著  
著トシテ漸次解決著手セラレテ居リマシタコトハ、世間周知ノ事實デゴザイマス、私ハ實ニ君  
ガ、帝都ノ市長トシテ毀譽褒貶ニ頓著ナク、情實ヲ排除シ、背水ノ陣ヲ布イテ綱紀ヲ肅正シ、  
躬ヲ以テ實踐ノ範ヲ垂レテ遂ニ職ノ爲斃レタ其ノ悲壯ノ態度ニ感激スル次第デゴザイマス、惟  
フニ頼母木君活躍ノ分野ハ、政界ニ、自治界ニ、新聞界ニ、各方面ニ互ツテ何レモ其ノ努力不  
撓ノ足跡ヲ遺サレタノデアリマスガ、時局愈々重大デアル此ノ秋ニ際シ、尙ホ君ノ力量ト努力  
トニ俟ツベキモノ多々アルニ拘ラズ、遂ニ逝去セラレマシタコトハ、國家ノ爲、憲政ノ爲、惜  
ミテモ尙ホ餘リアリト存ジ、洵ニ痛惜ノ至リニ堪ヘマセヌ、茲ニ謹ンデ弔意ヲ表スル次第デゴ  
ザイマス

院議異議ナク右動議ハ之ヲ可決ス  
次テ議長ハ左ノ文案ヲ朗讀シ院議ニ諮フ

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ曩ニ輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員東京市長從三位勳二等頼母木  
桂吉君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス



院議異議ナク右文案ヲ可決シ二月二十三日之ヲ贈呈セリ

三四〇

六 議員高木象太郎君逝去ニ付院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ其ノ弔詞ハ議長ニ一任ス  
ヘシトノ動議

昭和十五年三月五日開議劈頭議長ハ議員高木象太郎君昨日逝去セラル洵ニ痛惜哀悼ノ至リニ堪ヘサル旨ヲ告クルヤ春名成章君ハ左ノ動議ヲ提出ス

只今議長ヨリ御報告ニ相成リマシタ故高木象太郎君ノ御逝去ニ對シマシテ、院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ、其ノ起草ハ之ヲ議長ニ一任スルノ動機ヲ提出致シマス、此ノ際私ハ僭越ナガラ皆様ノ御許ヲ得マシテ、議員一同ヲ代表シ哀悼ノ意ヲ表シタイト存ジマス、高木君ハ静岡縣賀茂郡安良里村ニ慶應二年十月生レマシタガ、其ノ出生地ノ關係上、早クヨリ水産業ニ心ヲ注ガレマシテ、静岡縣水産會會長、帝國水産會副會長、其ノ他水産業ニ關シマスル重要ナル職ニ御就キニナリマシテ、地方並ニ全國ノ水産業ノ發展ニ盡瘁セラレマシタル、其ノ功績ハ顯著ナルモノガアリマス、又君ハ大正八年静岡縣縣會議員ニ當選セラレマシテ以來、四回續イテ當選セラレ、縣政ノ功勞者トシテ表彰サレマシタコトモアリマスガ、特ニ昭和十一年郷黨ヨリ選バレテ、本院議員ニ當選セラレマシタ、以來請願委員トシテ、或ハ幾多重要ナル特別委員會ノ委員トシテ、其ノ豐富ナル水産業ニ對スル知見ヲ發表致サレマシタルコトハ、諸君御存知ノ通りデアリマス、斯カル次第デアリマスカラ、今後尙ホ我國水産業確立ノ爲、或ハ水産行政ノ整備擴充ノ爲ニ、同

君ノ知識經驗ニ俟ツモノ益々多キモノアルベキヲ信ジテ居リマシタルニモ拘ラズ、俄ニ病ヲ得テ急逝サレマシタルコトハ、國家ノ爲大ナル損失デアリマシテ、洵ニ痛惜ノ至リニ堪ヘマセヌ茲ニ謹ミテ哀悼ノ意ヲ表スル次第デアリマス

院議異議ナク右動議ハ之ヲ可決ス

次テ議長ハ左ノ弔詞ヲ朗讀ス

衆議院ハ議員高木象太郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

右弔詞ハ三月十一日之ヲ贈呈セリ

七 議員佐藤與一君逝去ニ付院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ其ノ弔詞ハ議長ニ一任スヘシトノ動議

昭和十五年三月二十六日ノ開議劈頭議長ハ議員佐藤與一君昨二十五日逝去セラル洵ニ痛惜哀悼ノ至ニ堪ヘサル旨ヲ告クルヤ松木弘君ハ左ノ動議ヲ提出ス

只今議長ヨリ御報告ニ相成リマシタ故佐藤與一君ノ御逝去ニ對シマシテ、院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ、其ノ弔詞ハ之ヲ議長ニ一任スルノ動議ヲ提出致シマス、此ノ際私ハ甚ダ僭越デゴザイマ

第二章 議事

第四節 議案

第二款 議案ノ討議及表決

第七項 重要動議

三四一



スルケレドモ、諸君ノ御許ヲ得マシテ、議員一同ヲ代表致シマシテ、茲ニ哀悼ノ意ヲ表シタイト存ジマス、佐藤君ハ新潟縣中蒲原郡龜田町ニ於キマシテ明治十五年一月ニ御生レニナツタノデアリマスルガ、學ヲ早稻田大學ニ修メラレマシテ、早クヨリ龜田町教育會長トシテ、或ハ又新潟縣青年團長ト致シマシテ、郷黨ノ子弟教育其ノ他幾多ノ社會事業ニ盡瘁セラレマシタルコトハ、世間周知ノ事柄デアリマス、又新潟縣縣會議員ト致シマシテ、將又龜田町町會議員トシテ、或ハ龜田町農會長、信用購買組合長等ノ職務ニ從事セラレマシテ、地方ノ經濟並ニ文化ノ發展振興ニ盡瘁セラレマシタル、其ノ功績ハ洵ニ大ナルモノガアリマス、又議員ト致シマシテハ昭和三年二月第十六回總選舉ニ初メテ當選セラレマシテ以來、今日マデ當選五回、國政審議ノ重責ニ當ラレマシタコトハ實ニ十二年二箇月ノ長キニ互リマシテ、憲政ノ發達ニ貢獻セラレマシタ事績ハ極メテ顯著ナルモノガアリマス、君ハ昨年ノ夏支那派遣軍慰問ノ爲、衆議院ヨリ南支那方面ヘ派遣セラレマシテ、議員團長トシテ皇軍慰問ニ其ノ職責ヲ全ウセラレマシタルコトハ諸君御承知ノ如クデアリマス、不幸ニシテ慰問ノ歸途臺灣ニ於テ發病セラレマシタガ、其ノ後郷里タル新潟縣中蒲原郡龜田町ニ於テ療養ニ努メテ居ラレルコトヲ聞キマシテ、吾々同僚ハ一日モ早く同君ノ恢復セラレンコトヲ念願シテ居リマシタノデアリマスルニ拘リマセズ、昨二十日突然逝去ノ報ヲ受ケマシタコトハ、國家ノ爲洵ニ痛惜ノ至リニ堪ヘナイ次第デアリマス、今ヤ佐藤君ガ身ヲ以テ親シク現地ニ於テ體験致サレマシタル南支ノ新シキ情勢ヲ、同君ヨリ聽ク機會ヲ永久ニ失フニ至リマシタコトハ洵ニ遺憾ノ極ミデアリマス、茲ニ謹ミテ哀悼ノ意ヲ表スル次第デアリマス

院議異議ナク右動議ハ之ヲ可決ス

次テ議長ハ左ノ弔詞ヲ朗讀ス

衆議院ハ議員勳四等佐藤與一君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

右弔詞ハ三月二十九日之ヲ贈呈セリ

### 第八項 懲罰事犯ノ件

#### 一 議員齋藤隆夫君懲罰事犯ノ件(議長宣告)

右ハ昭和十五年二月三日議長ノ宣告(第七項第三參看)ニ依リ懲罰委員ニ付託セラレ委員會ハ審査ノ末議院法第九十六條第一項第四號ニ依リ議員齋藤隆夫君ヲ除名スヘキモノト決シ三月六日報告書ヲ議長ニ提出セリ翌七日日本件ヲ院議ニ付スル爲衆議院規則第二百六條ニ依リ秘密會ヲ開ク次テ會議ヲ公開ニ復シ議長ハ秘密會議ノ結果ヲ報告シ左ノ宣告ヲ爲ス

議員齋藤隆夫君ニ對シ議院法第九十六條第一項第四號ニ依リ除名ス



## 第九項 請 願

(議院法第六十四條  
第二項ニ依ルモノ)

- 一 (特別報告第一號)金鷄勸章年金令改正ニ關スル請願外八百八十五件  
 (特別報告第一號)金鷄勸章年金令改正ニ關スル請願(特別報告第二號)古事記正解ノ研究機關設置ノ請願 (特別報告第三號)朝拜ノ時間設定ノ請願 (特別報告第四號)郷社鍋倉神社具格ニ關スル請願 (特別報告第五號)縣社赤城神社具格ニ關スル請願 (特別報告第六號)官幣大社霧島神宮修造ニ關スル請願 (特別報告第七號)質屋利子引下ニ關スル請願 (特別報告第八號)大間港修築速成ノ請願 (特別報告第九號)留萌港擴張並工業港併置ニ關スル請願 (特別報告第一〇號)上磯町ニ船入潤築設ノ請願 (特別報告第一一號)助産師法制定ノ請願 (特別報告第一二號)產婆素質向上並救急處置認許ニ關スル請願 (特別報告第一三號)健康保險醫ニ對スル診療費増額支給ニ關スル請願外九件 (特別報告第一四號)香川縣小豆郡ニ於ケル鹿猿禁獵區解除ニ關スル請願 (特別報告第一五號)素材検査改正其ノ他ニ關スル請願 (特別報告第一六號)大賀郷村前崎浦ニ漁港築設ノ請願 (特別報告第一七號)門馬村大字平津戸ニ三等郵便局設置ノ請願 (特別報告第一八號)戶田郵便取扱所ヲ集配局ニ改定ノ請願 (特別報告第一九號)新和郵便

- 局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第二〇號)新和郵便局ニ公衆電話開始速成ノ請願 (特別報告第二一號)長島、牛深間電話施設ニ關スル請願 (特別報告第二二號)下川根村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第二三號)神宮寺町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第二四號)左手使用ハ關スル請願 (特別報告第二五號)官公立吃音矯正所設置ノ請願 (特別報告第二六號)大阪鐵道局新宮出張所存置ニ關スル請願 (特別報告第二七號)小本、宮古間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第二八號)水澤、大船渡間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第二九號)上越線越後湯澤驛ニ急行列車停車並列車時間表一部改正ノ請願 (特別報告第三〇號)日詰町ニ簡易停車場設置ノ請願 (特別報告第三一號)大糸線信濃森上、南小谷兩驛間ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三二號)能登鐵道買收並三明、三井間鐵道速成ノ請願 (特別報告第三三號)長門鐵道買收其ノ他ノ請願 (特別報告第三四號)深川、下蘆別間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三五號)占冠、金山間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三六號)大間鐵道速成ノ請願 (特別報告第三七號)水澤、遠野間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三八號)横手、本莊間鐵道ヲ豫定線ニ編入其ノ他ノ請願 (特別報告第三九號)原谷村大字檜原ニ停車場設置ノ請願  
 以上ノ報告書ハ昭和十五年二月十四日議長ニ提出ス

(特別報告第四〇號)恩給法中改正ニ關スル請願 (特別報告第四一號)雪國地方ニ於ケル稅制上



特別措置ニ關スル請願 (特別報告第四二號)所得調査委員優遇ニ關スル請願 (特別報告第四三號) 鹿屋無水酒精製造工場擴張ノ請願 (特別報告第四四號)大伴神社再建ニ關スル請願 (特別報告第四五號)山林特別伐採稅廢止ニ關スル請願 (特別報告第四六號) 白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願 (特別報告第四七號)火災豫防ニ關スル法律制定ノ請願 (特別報告第四八號) 國道特二十號線改修促進ノ請願 (特別報告第四九號)盛岡、沼宮内間國道鋪裝ニ關スル請願 (特別報告第五〇號)薄川流域砂防竝改修工事施行ノ請願 (特別報告五一號)日橋川改修其ノ他ノ請願外一件 (特別報告五二號)渡良瀬川上流改修ニ關スル請願外一件 (特別報告五三號)千代川河口修築ノ請願 (特別報告五四號)鳥取港修築ノ請願 (特別報告五五號)苫小牧町ニ工業港築設ノ請願 (特別報告五六號)石狩川治水事業促進ニ關スル請願 (特別報告五七號)石狩川ニ橋梁架設ノ請願 (特別報告五八號)石狩河口ニ工業港築設ノ請願 (特別報告五九號)庚申山地帶ヲ日光國立公園地域ニ編入ノ請願 (特別報告第六〇號)北海道應管內ニ於ケル療術取締規則制定ノ請願 (特別報告六一號)漁業従事者保險制度ニ關スル請願 (特別報告六二號)國民健康保險組合ニ對スル國庫補助金増額ノ請願 (特別報告六三號)宮城縣仙南米最高販賣價格改定ノ請願 (特別報告六四號)旱害救濟施設ニ對シ國庫助成ノ請願外四件 (特別報告六五號)津ノ井村、八橋町、賀野村、庄内村四地方

ニ溜池築造ノ請願 (特別報告第六六號)大利用排水事業促進助成ニ關スル請願 (特別報告第六七號)大隅半島國有林地内ニ林道開設ノ請願 (特別報告第六八號)大蘆國有林野無償交付ニ關スル請願 (特別報告第六九號)小八幡漁業組合ニ漁業免許ノ請願 (特別報告第七〇號)水産行政機構ノ擴充ニ關スル請願 (特別報告七一號)水産物ノ生産擴充ニ關スル請願 (特別報告七十二號)水産會ノ活動促進ニ關スル請願 (特別報告七三號)網代漁港修築ノ請願 (特別報告七四號)千葉縣安食藪市場買収ニ關スル請願 (特別報告七五號)弓濱部地方ノ旱害桑園農家救濟ニ關スル請願 (特別報告七六號)漁業資材ノ充實ニ關スル請願 (特別報告七七號)漁業資材ノ配給ニ關スル請願 (特別報告七八號)沼田村ニ國有種牡馬種付所設置ノ請願 (特別報告七九號)長沼村ニ國有種牡馬種付所設置ノ請願 (特別報告第八〇號)靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ請願外二件 (特別報告八一號)大隅半島笠野原ニ陸軍戰車學校分校設置ノ請願 (特別報告八二號)笠野原ニ軍馬補充部設置ノ請願 (特別報告八三號)大隅半島ニ海軍要港部設置ノ請願 (特別報告八四號)鹿屋海軍支工廠昇格ニ關スル請願(特別報告八五號)大原村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告八六號)中枝村大字中村山ニ無集配郵便局設置ノ請願(特別報告八七號)永野田郵便局ニ集配竝電話事務開始ノ請願(特別報告八八號)大部郵便局ニ電話交換業務開始ノ請願 (特別報告八九號)鹿兒島、



寧波、上海間定期命令航空開始ノ請願 (特別報告第九〇號) 大黒島燈臺ニ霧笛信號所併置ノ請願 (特別報告第九一號) 高鷲村ニ飛行場設置ノ請願 (特別報告第九二號) 鹿兒島、上海間民間航空路開設ノ請願 (特別報告第九三號) 鹿兒島、福岡間民間航空路開設ノ請願 (特別報告第九四號) 鹿兒島、臺灣、南洋間ニ民間航空路開設ノ請願 (特別報告第九五號) 臺灣特産「パイナップル」罐詰製造法特許實施並工場建設許可ニ關スル請願 (特別報告第九六號) 敷香町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第九七號) 深川町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第九八號) 瀧川町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第九九號) 新十津川村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第一〇〇號) 岩内區裁判所廳舎改築ノ請願 (特別報告第一〇一號) 余吳村大字中之郷ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第一〇二號) 多度志村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第一〇三號) 奉安殿ニ御紋章奉戴ニ關スル請願 (特別報告第一〇四號) 函館市ニ官立商船學校設立ノ請願 (特別報告第一〇五號) 鹿兒島縣下ニ肇國館建設ノ請願 (特別報告第一〇六號) 志布志、古江兩線列車時間表一部改正ノ請願 (特別報告第一〇七號) 「中徳富驛」ヲ「新十津川驛」ト改稱スルノ請願 (特別報告第一〇八號) 永野田驛ニ驛員配置並宅扱開始ノ請願 (特別報告第一〇九號) 小糸魚信號所ヲ停車場ニ變更ノ請願 (特別報告第一一〇號) 久慈、田野畑間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第一一一號) 花泉、千厩間ニ省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別

報告第一一二號) 南郷驛附近「ガード」増設並驛擴張ノ請願 (特別報告第一一三號) 俱利伽羅驛移轉ノ請願 (特別報告第一一四號) 瀧川、砂川間複線敷設ノ請願 (特別報告第一一五號) 邊富内鐵道速成ノ請願 (特別報告第一一六號) 旭川、沼田間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一一七號) 瀧川、濱益間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一一八號) 標茶、厚岸間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一一九號) 余市、余別間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一二〇號) 鐵道豫定線函館、戸井間ヲ古武井迄延長ノ請願 (特別報告第一二二號) 瀬棚、岩内間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一二二號) 北見相生、釧路間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一二三號) 矢島、琴間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一二四號) 釜石、盛岡鐵道速成ノ請願 (特別報告第一二五號) 伊東、下田間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一二六號) 北濃、城端間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一二七號) 岩國、日原間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一二八號) 岩國、萩間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一二九號) 桃川、彼杵間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一三〇號) 金鷲勳章年金令改正ニ關スル請願 (特別報告第一三一號) 健康保險醫ニ對スル診療費増額支給ニ關スル請願

以上ノ報告書ハ昭和十五年二月二十八日議長ニ提出ス

(特別報告第一三二號) 兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急施ニ關スル請願外五件 (特別報告第一三三號) 戰地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願外三件



(特別報告第一三四號)神祇院再興ニ關スル請願 (特別報告第一三五號)油津港ニ稅關監視署設置ノ請願 (特別報告第一三六號)南極地域ノ領土權ニ關スル請願 (特別報告第一三七號)郷社立磐神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第一三八號)國幣小社都農神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第一三九號)出雲大神宮調査ニ關スル請願 (特別報告第一四〇號)二十五歳未満喫煙禁止法ニ關スル請願 (特別報告第一四一號)國道十號線改修速進ノ請願 (特別報告第一四二號)石切所、金田一間國道鋪裝ニ關スル請願 (特別報告第一四三號)鬼怒川支流男鹿川河水統制堰堤築造ニ關スル請願 (特別報告第一四四號)米代川改修ノ請願 (特別報告第一四五號)厚岸町大字床潭村ニ船入澗築設ノ請願 (特別報告第一四六號)北海道拓殖鐵道補助年限延長ニ關スル請願 (特別報告第一四七號)脊椎骨調整醫師法規制定ノ請願 (特別報告第一四八號)層雲峽、留邊藁町間自動車道開鑿ノ請願 (特別報告第一四九號)山形縣最上國營開墾ニ關スル請願 (特別報告第一五〇號)鑛業被害耕地復舊整理助成ニ關スル請願 (特別報告第一五一號)譽田村國有林野一部有償交付ニ關スル請願 (特別報告第一五二號)脇野澤港船溜工事擴張ノ請願 (特別報告第一五三號)大畑港修築ノ請願外一件 (特別報告第一五四號)水質汚濁防止ニ關スル請願 (特別報告第一五五號)愛知縣ニ於ケル有機質肥料配給ニ關スル請願 (特別報告第一五六號)蔬菜ニ對スル肥料割當増額ノ請願 (特別報告第一五七號)毛織物規格施行前ニ於ケル製

品特別取扱ニ關スル請願 (特別報告第一五八號)重要生活品配給圓滑化ニ關スル請願 (特別報告第一五九號)物品販賣免許法案ニ關スル請願 (特別報告第一六〇號)自轉車再生加工工場設備費助成並加工資材配給ニ關スル請願 (特別報告第一六一號)自轉車「タイヤ」及部分品類配給圓滑化ニ關スル請願 (特別報告第一六二號)釘及針金ノ配給統制ニ關スル請願 (特別報告第一六三號)愛知縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願 (特別報告第一六四號)沖繩縣產黑糖白下糖公定價格引上ニ關スル請願 (特別報告第一六五號)渡島、檜山管内產米ノ公定價格引上ニ關スル請願 (特別報告第一六六號)木炭ノ公定價格其ノ他ニ關スル請願 (特別報告第一六七號)震災保險法制定ニ關スル請願外一件 (特別報告第一六八號)桃川、彼杵間鐵道敷設ノ請願以上ノ報告書ハ昭和十五年三月四日議長ニ提出ス

(特別報告第一六九號)二戸區裁判所ニ專任判事常置ノ請願 (特別報告第一七〇號)俱知安町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第一七一號)大杉村ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第一七二號)豐頃村ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第一七三號)上土幌村ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第一七四號)留邊藁町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第一七五號)大屋村ヲ矢吹區裁判所出張所管轄ニ變更ノ請願 (特別報告第一七六號)國字改善ニ關スル請願 (特別報告第一七七號)教育勅語遵守實行並神代文化ノ研究機關設置ニ關スル請



願 (特別報告第一七八號) 大楠公史蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第一七九號) 加太電氣鐵道延長敷設免許ニ關スル請願 (特別報告第一八〇號) 加太電氣鐵道島橋驛ヨリ二軒延長敷設免許ニ關スル請願 (特別報告第一八一號) 白棚鐵道買收ノ請願 (特別報告第一八二號) 東上線買收ノ請願 (特別報告第一八三號) 堂島村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第一八四號) 北大海村字免田ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第一八五號) 下和知村大字廣野ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第一八六號) 伊萬里線東山代、楠久兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願 (特別報告第一八七號) 五能線深浦、鱸作兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願 (特別報告第一八八號) 山下村ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第一八九號) 小鹽江村地内ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第一九〇號) 彌五島驛ニ貸切貨物取扱開始ノ請願 (特別報告第一九一號) 室蘭、大畑間連絡航路開始ノ請願 (特別報告第一九二號) 中湧別驛ニ機關庫設置ノ請願 (特別報告第一九三號) 五戸、毛馬内間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一九四號) 三戸、千曳間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一九五號) 小出、只見間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一九六號) 田島、只見間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第一九七號) 若櫻、八鹿間及若櫻、新宮間鐵道速成ノ請願 (特別報告第一九八號) 天鹽沿岸鐵道完成ノ請願 (特別報告第一九九號) 士別、似峽間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇〇號) 士別、苦前間士別、北見瀧ノ上間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇一號) 十文

字、鳴子間鐵道速成ノ請願外一件 (特別報告第二〇二號) 上越西線鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇三號) 志津川、石卷間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇四號) 徳佐、高森間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇五號) 佐賀關、幸崎間鐵道速成ノ請願 (特別報告第二〇六號) 占冠、清水澤間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二〇七號) 雄武、枝幸間鐵道速成ノ請願 (特別報告第二〇八號) 上川、三股間鐵道速成ノ請願 (特別報告第二〇九號) 龜山、天津間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第二一〇號) 戸井線中一部營業開始ニ關スル請願 (特別報告第二一一號) 名古屋、太田間鐵道速成ノ請願 (特別報告第二一二號) 鶴岡、大烏間鐵道速成ノ請願 (特別報告第二一三號) 中込、高崎間鐵道敷設ノ請願

以上ノ報告書ハ昭和十五年三月五日議長ニ提出ス

(特別報告第二一四號) 南部家一族ニ對スル位階追陞並贈位ニ關スル請願 (特別報告第二一五號) 皇祖天照大神祭祀日制定ニ關スル請願 (特別報告第二一六號) 吾平山上陵復興ニ關スル請願 (特別報告第二一七號) 酒類醸造販賣制限並輸入禁止ニ關スル請願 (特別報告第二一八號) 大隅半島ニ樟腦試驗場設置ノ請願 (特別報告第二一九號) 皇祖ノ大御璽頒布ニ關スル請願 (特別報告第二二〇號) 國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第二二一號) 郷社鶴戸神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第二二二號) 鹿屋警察署昇格ニ關スル請願 (特別報告第二二三號)



三號)新潟港擴築ニ關スル請願 (特別報告第二二四號)新潟港ヲ第一種重要港灣ニ指定ノ請願  
 (特別報告第二二五號)直江津港ヲ第二種重要港灣ニ選定並修築費國庫補助ノ請願 (特別報告  
 第二二六號)櫻島、志布志間道路ヲ國道ニ編入ノ請願 (特別報告第二二七號)香東川改修工事  
 線上施行ノ請願 (特別報告第二二八號)三納川支流南川砂防工事施行ノ請願 (特別報告第二  
 二九號)閉伊川上流改修ノ請願 (特別報告第二三〇號)大野村大字大柏、取手町間利根川堤防築  
 造ノ請願 (特別報告第二三一號)十勝川治水工事區域延長ノ請願 (特別報告第二三二號)大和  
 川改修ノ請願 (特別報告第二三三號)厚内漁港修築ノ請願 (特別報告第二三四號)大津漁港修  
 築ノ請願(特別報告第二三五號)中頓別村ニ農事試驗場支場設置ノ請願(特別報告第二三六號)理  
 髮料金引上ニ關スル請願 (特別報告第二三七號)花柳病豫防法改正ニ關スル請願 (特別報告第  
 二三八號)癩豫防ニ關スル請願 (特別報告第二三九號)旭川市内舊土人共有地拂下ノ請願 (特  
 別報告第二四〇號)中頓別村ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願 (特別報告第二四二號)酒谷村  
 甲前津留共同開墾施行地助成ニ關スル請願 (特別報告第二四三號)苧麻買收價格引上並増殖ニ  
 關スル請願 (特別報告第二四四號)樟樹御料林設置ニ關スル請願 (特別報告第二四五號)鹽澤  
 村字グミ塚山ヨリ土湯村ニ至ル林道改修許可ノ請願 (特別報告第二四六號)烏野浦港修築ノ請  
 願 (特別報告第二四七號)能生漁港修築工事促進ノ請願 (特別報告第二四八號)小舟渡漁港修

築ノ請願 (特別報告第二四九號)新潟港ニ家畜檢疫所設置ノ請願 (特別報告第二五〇號)蠶業  
 試驗場設備改善費及女子入場生獎勵費ニ對シ國庫補助ノ請願 (特別報告第二五一號)國用生絲  
 配給統制撤廢ニ關スル請願 (特別報告第二五二號)鹿屋町ニ國有種馬所設置ノ請願 (特別報  
 告第二五三號)支那東海方面出漁漁船ニ對スル漁業用資材配給ニ關スル請願 (特別報告第二五  
 四號)亞鉛鐵板ノ「バケツ」製法ヲ代用品ニ變更ノ請願 (特別報告第二五五號)合成染料販賣機  
 構ニ關スル請願外三件 (特別報告第二五六號)滋賀縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願  
 (特別報告第二五七號)大隅半島ニ人絹「バルブ」工場設置ノ請願 (特別報告第二五八號)醫療器  
 械製作資材配給ニ關スル請願 (特別報告第二五九號)醫藥品、衛生材料及醫療器械資材配給ニ  
 關スル請願 (特別報告第二六〇號)木炭ノ國家管理及生産配給販賣ニ關スル請願 (特別報告  
 第二六一號)鹿屋憲兵分遣隊昇格ニ關スル請願 (特別報告第二六二號)笠野原ニ戰車學校設置  
 其ノ他ノ請願 (特別報告第二六三號)鹿兒島縣ニ海軍燃料廠及貯油所設置ノ請願 (特別報告  
 第二六四號)旭川市ニ貯金支局設置ノ請願 (特別報告第二六五號)山南村又ハ徳王子村ニ無集  
 配郵便局設置ノ請願(特別報告第二六六號)坂下町字市中ニ無集配郵便局設置ノ請願(特別報告  
 第二六七號)高鍋町大字持田ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第二六八號)長内村大字小  
 久慈ニ集配郵便局、大字長内ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第二六九號)三ツ家町ニ三



等郵便局設置ノ請願 (特別報告第二七〇號) 有磨郵便局ニ集配事務開始ノ請願外一件 (特別報告第二七一號) 金ヶ瀬郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第二七二號) 志和池郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第二七三號) 豊間郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第二七四號) 大河内郵便取扱所ヲ三等郵便局ニ改定竝電話事務開始ノ請願 (特別報告第二七五號) 荒尾貝塚郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第二七六號) 船舶ニ教育勸語下附ノ請願 (特別報告第二七七號) 航空局昇格ニ關スル請願 (特別報告第二七八號) 毛織工業ニ對スル電力供給取扱ニ關スル請願 (特別報告第二七九號) 福井縣下ニ於ケル日本發送電水路工事設計一部變更ノ請願 (特別報告第二八〇號) 鹿屋町ニ刑務所支所設置ノ請願 (特別報告第二八一號) 札幌市ニ少年審判所竝矯正院設置ノ請願 (特別報告第二八二號) 新潟縣ニ綜合大學設立ノ請願 (特別報告第二八三號) 小學校教員俸給増額其ノ他ノ請願 (特別報告第二八四號) 肝付兼重公ノ勤皇事蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第二八五號) 「ローマ」字教育ヲ國民學校正科ニ加フルノ請願 (特別報告第二八六號) 孝道振作ニ關シ學校總動員ノ請願 (特別報告第二八七號) 鹿屋町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願 (特別報告第二八八號) 國立博物館新設擴張ニ關スル請願 (特別報告第二八九號) 始良村ニ神代館設置ノ請願 (特別報告第二九〇號) 古日向國聖蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第二九一號) 神武天皇聖蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第二

九二號) 阿比良姫史蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第二九三號) 震災保險法制定ニ關スル請願 (特別報告第二九四號) 堂島村大字谷澤ニ停車場設置ノ請願  
以上ノ報告書ハ昭和十五年三月八日議長ニ提出ス

(特別報告第二九五號) 傷痍軍人ニ鐵道無賃乗車許可ノ請願 (特別報告第二九六號) 會津若松驛昇格竝整備擴張ノ請願 (特別報告第二九七號) 歌志内村字文珠ニ簡易停車場設置ノ請願 (特別報告第二九八號) 美深町字恩根内ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第二九九號) 春日出町ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三〇〇號) 島本村大字櫻井ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三〇一號) 本所區綠町三丁目ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三〇二號) 沼宮内、平館間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第三〇三號) 櫻島、鹿屋間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第三〇四號) 八戸、田名部間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第三〇五號) 前川鐵橋延長ニ關スル請願 (特別報告第三〇六號) 錦糸町驛操車線路除去ニ關スル請願 (特別報告第三〇七號) 青岩鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三〇八號) 敦賀、武生間海岸線鐵道建設ノ請願 (特別報告第三〇九號) 日ノ影、高森間鐵道速成ノ請願 (特別報告第三一〇號) 厚内、忠類間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三一一號) 柳津村字出倉ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三一二號) 木曾福島、久々野間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願 (特別報告第三一三號) 北陸線今庄、新保間改



良工事施行ニ關スル請願 (特別報告第三一四號) 大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三一五號) 隼人、川北間鐵道速成並川北、大泊間ヲ豫定線ニ編入ノ請願 (特別報告第三一六號) 白石、上ノ山間鐵道速成ノ請願 (特別報告第三一七號) 岡崎、多治見間鐵道速成ノ請願 (特別報告第三一八號) 武雄、川棚間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三一九號) 余吳村ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第三二〇號) 野澤、名入間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第三二一號) 與路郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第三二二號) 佐柳島郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第三二三號) 高見島郵便取扱所ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第三二四號) 大島郡ニ飛行場設置其ノ他ノ請願 (特別報告第三二五號) 鳥取縣ニ高等工業學校設立ノ請願 (特別報告第三二六號) 沖繩縣ニ專門學校設立ノ請願 (特別報告第三二七號) 鳥取高等農業學校ニ林學科設置其ノ他ノ請願 (特別報告第三二八號) 皇祖ノ神勅等ヲ修身教科書ニ謹載ノ請願 (特別報告第三二九號) 信教自由ノ限界闡明ニ關スル請願 (特別報告第三三〇號) 安徳天皇聖跡顯彰ニ關スル請願 (特別報告第三三一號) 自家用自轉車稅減免ニ關スル請願 (特別報告第三三二號) 鳥取縣ニ於ケル道路改良工事促進ノ請願 (特別報告第三三三號) 高瀬川改修工事速進ノ請願

以上ノ報告書ハ昭和十五年三月十三日議長ニ提出ス

(特別報告第三三四號) 興亞大業ノ先覺者追賞ニ關スル請願 (特別報告第三三五號) 報國祈願大祭日制定ノ請願 (特別報告第三三六號) 産業綜合ニ關スル法律制定ノ請願 (特別報告第三三七號) 特殊會社設立ニ關スル法律制定ノ請願 (特別報告第三三八號) 必需物資貯藏ニ關スル法律制定ノ請願 (特別報告第三三九號) 府社豐田神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第三四〇號) 宇都宮市國幣中社ニ荒山神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第三四一號) 國幣小社物部神社昇格並境域整備ニ關スル請願 (特別報告第三四二號) 故支倉常長ヲ奉祀スル神社創建ノ請願 (特別報告第三四三號) 町村吏員俸給費國庫補助ニ關スル請願 (特別報告第三四四號) 退職傷痍警察官優遇ニ關スル請願 (特別報告第三四五號) 山城谷村ニ地ニ防止工事施行ノ請願 (特別報告第三四六號) 國道六線號中勿來、久之濱間改良工事繼續施行ノ請願 (特別報告第三四七號) 國道十號線並同十一號線改修ノ請願 (特別報告第三四八號) 物部川「ダム」築設ノ請願 (特別報告第三四九號) 田川改修ニ關スル請願 (特別報告第三五〇號) 肝屬川上流砂防工事施行其ノ他ノ請願 (特別報告第三五一號) 河原町大字稻常並國英村大字片山地域ヲ千代川改修區域ニ編入ノ請願 (特別報告第三五二號) 入間川改修ノ請願 (特別報告第三五三號) 五戸川ヲ中小河川ニ編入ノ請願 (特別報告第三五四號) 中島港修築ノ請願 (特別報告第三五五號) 内之浦港ヲ第二種重要港灣ニ指定並修築ノ請願 (特別報告第三五六號) 船川港第二期修築工事施行ノ請願 (特別報告第三五七號)



七號)苦前漁港修築ノ請願 (特別報告第三五八號)高島港修築ノ請願 (特別報告第三五九號)  
 小樽港埠頭速成ノ請願 (特別報告第三六〇號)小樽港臨港工業地帶造成ノ請願 (特別報告第  
 三六一號)猿別川治水計畫擴張ニ關スル請願 (特別報告第三六二號)幕別村、池田町間十勝川  
 ニ橋梁架設ノ請願 (特別報告第三六三號)健康保險診療契約改善ニ關スル請願 (特別報告第  
 三六四號)青少年雇入制限令ニ依ル藝妓ヲ指定業務ヨリ除外ノ請願 (特別報告第三六五號)北  
 海道舊土人温泉療養所設置ノ請願 (特別報告第三六六號)農家世襲財產法制定ニ關スル請願外  
 五十四件 (特別報告第三六七號)米穀專賣法實施ニ關スル請願 (特別報告第三六八號)稻作五  
 十嵐式正條植ニ關スル請願 (特別報告第三六九號)湯本、大屋兩村國有林地内ニ林道開設ノ請  
 願 (特別報告第三七〇號)木炭節約ニ關スル請願 (特別報告第三七一號)大隅半島國有林一部  
 國營開墾ニ關スル請願 (特別報告第三七二號)造林國策樹立實施ニ關スル請願 (特別報告第三  
 七三號)鱒ヶ澤漁港修築追加工事施行ノ請願 (特別報告第三七四號)神湊港ニ漁港修築ノ請願(特  
 別報告第三七五號)黑津地港修築ノ請願 (特別報告第三七六號)吾平川上流ニ溜池設置ノ請願  
 (特別報告第三七七號)海部郡若ハ那賀郡ニ國立水產試驗場支場設置ノ請願 (特別報告第三七八  
 號)養蠶實行組合指導員設置費助成金増額ニ關スル請願 (特別報告第三七九號)「ベントナイト」  
 ヲ鑛業法種目中ニ加フルノ請願 (特別報告第三八〇號)奈良縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關

スル請願 (特別報告第三八一號)福島縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告  
 第三八二號)北海道ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第三八三號)群馬縣ニ  
 於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第三八四號)三重縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生  
 産ニ關スル請願 (特別報告第三八五號)青森縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別  
 報告第三八六號)新潟縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第三八七號)會津  
 米格付引上ニ關スル請願外二件 (特別報告第三八八號)東北地方ニ於ケル燐寸軸木工業組合ニ  
 對シ燐寸製造許可ノ請願 (特別報告第三八九號)北海道産澱粉販賣價格引上ニ關スル請願  
 (特別報告第三九〇號)大隅半島ニ陸軍航空工廠設置ノ請願 (特別報告第三九一號)志布志灣附  
 近ニ艦船修理工場設置ノ請願 (特別報告第三九二號)鹿兒島灣沿岸ニ大型飛行艇隊設置ノ請願  
 (特別報告第三九三號)兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急施ニ關スル請願外一  
 件 (特別報告第三九四號)戰地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願外一件 (特  
 別報告第三九五號)傷痍軍人ニ鐵道無賃乘車許可ノ請願外三件  
 以上ノ報告書ハ昭和十五年三月十五日議長ニ提出ス

(特別報告第三九七號)産金獎勵ノ爲鐵道線路周圍採掘禁止地域縮減ノ請願 (特別報告第三九  
 八號)志布志、古江兩線ニ二等車連結ノ請願 (特別報告第三九九號)南鄉村大字谷之口ニ停車



場設置ノ請願 (特別報告第四〇〇號) 水上村字大穴ニ簡易停車場設置ノ請願 (特別報告第四〇一號) 苦前村字力晝ニ乗降場設置ノ請願 (特別報告第四〇二號) 小野村ニ停車場設置ノ請願 (特別報告第四〇三號) 古庄驛ニ客車乗入竝遠距離運賃遞減ニ關スル請願 (特別報告第四〇四號) 盛岡、陸中川尻間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四〇五號) 福岡、久慈間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四〇六號) 古江、佐多間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四〇七號) 櫻島、大泊間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四〇八號) 宮崎市綾町間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四〇九號) 秋田、船川港間省營「バス」運輸開始ノ請願 (特別報告第四一〇號) 船川線改善ニ關スル請願 (特別報告第四一一號) 國有鐵道ヲ有蓋溝渠式ニ改築ノ請願 (特別報告第四一二號) 小樽市内鐵道路線ヲ高架線ニ改造ノ請願 (特別報告第四一三號) 德島驛改築擴張ノ請願 (特別報告第四一四號) 志布志線油津、北郷間營業開始竝内海線開通速成ノ請願 (特別報告第四一五號) 安藝阿賀、志和口間鐵道敷設ノ請願外一件 (特別報告第四一六號) 仙崎廻港線鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四一七號) 廣尾、様似間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四一八號) 龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四一九號) 生保内、雫石間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二〇號) 江差、瀬棚間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二一號) 日勝線廣尾、様似間鐵道速成ノ請願 (特別報告第四二二號) 小樽築港、錢函兩驛間複々線

敷設ノ請願 (特別報告第四二三號) 小樽港ニ於ケル鐵道省第二期計畫速成ノ請願 (特別報告第四二四號) 遠輕、中佐呂間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二五號) 高山、内之浦間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二六號) 生保内、鳩ノ湯間鐵道速成ノ請願 (特別報告第四二七號) 船川港、能代港間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二八號) 一日市、米内澤間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第四二九號) 宮崎、小林間鐵道速成ノ請願 (特別報告第四三〇號) 千種、武節間鐵道速成ノ請願 (特別報告第四三一號) 信越線確氷嶺改良路線敷設ノ請願  
以上ノ報告書ハ昭和十五年三月十七日議長ニ提出ス

(特別報告第四三二號) 新潟市ニ地方遞信局設置ノ請願 (特別報告第四三三號) 種市村字城内ニ郵便取扱所設置ノ請願 (特別報告第四三四號) 川井村大字箱石ニ三等郵便局設置ノ請願 (特別報告第四三五號) 長瀬村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四三六號) 大茅村ニ郵便取扱所設置ノ請願 (特別報告第四三七號) 東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四三八號) 隼村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四三九號) 串良町大字上小原ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四〇號) 後田、宮富兩小學校附近ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四一號) 百引村大字下百引ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四二號) 赤城根村大字日影南郷ニ三等郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四三號) 城内郵便局ニ集配事務開



始ノ請願 (特別報告第四四四號) 勝田郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第四四五號) 廣島村大字手島ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四六號) 與島村大字瀬居島ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四七號) 世矢村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第四四八號) 小輕米村大字圓子ニ無集配郵便局設置並電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四四九號) 山三箇郵便取扱所ヲ集配郵便局ニ改定並電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四五〇號) 八代村字薩摩原ニ電話事務ヲ取扱フ郵便局設置ノ請願 (特別報告第四五一號) 粟島村大字志々島ニ無集配郵便局設置並電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四五二號) 下原郵便局ヲ集配局ニ改定並電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四五三號) 山田郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四五四號) 邊塚郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第四五六號) 岩脇郵便局ニ電話交換業務開始ノ請願 (特別報告第四五七號) 鼓岡郵便局ニ電話通話並交換事務開始ノ請願 (特別報告第四五八號) 野付牛町ニ放送局設置ノ請願 (特別報告第四五九號) 船員組合法制定ニ關スル請願 (特別報告第四六〇號) 下關海峽ノ海難防止施設ニ關スル請願 (特別報告第四六一號) 大洋ニ於ケル霧中船舶衝突豫防ニ關スル請願 (特別報告第四六二號) 鳴門海峽並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願 (特別報告第四六三號) 苦前村ニ航路標識施設ノ請願 (特別報告第四

六四號) 天賣、燒尻兩島苦前港間ニ命令航路開設ノ請願 (特別報告第四六五號) 西之表、大泊兩港間定期命令補助航路開始ノ請願 (特別報告第四六六號) 近海航路國營ニ關スル請願 (特別報告第四六七號) 大島郡名瀬町附近ニ飛行場設置ノ請願 (特別報告第四六八號) 電燈線引込口ニ避雷設備施行ノ請願外二件 (特別報告第四六九號) 日清、日露兩役從軍兵士優遇ニ關スル請願 (特別報告第四七〇號) 學校養護婦令制定ノ請願外一件 (特別報告第四七一號) 郡山市ニ高等工業學校設立ノ請願 (特別報告第四七二號) 小學校教員俸給支拂ニ關スル請願 (特別報告第四七三號) 青年學校教員俸給全額國庫若ハ府縣費支辨ノ請願 (特別報告第四七四號) 公共圖書館費國庫補助法制定ニ關スル請願 (特別報告第四七五號) 鯨ヶ澤町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願 (特別報告第四七六號) 神武天皇聖蹟指定ニ關スル請願 (特別報告第四七七號) 神武天皇聖蹟顯彰並古墳調査ニ關スル請願 (特別報告第四七八號) 天然紀念物指定地赤井谷地沼野植物群落解放ノ請願 (特別報告第四七九號) 廣尾村ニ測候所設置ノ請願 (特別報告第四八〇號) 鐔類、古鏡及古漆器等保存ニ關スル請願 (特別報告第四八一號) 大隅地方城址調査保存ニ關スル請願 (特別報告第四八二號) 鹿兒島縣ニ於ケル古墳調査並出土品保存ニ關スル請願 (特別報告第四八三號) 景行天皇、天智天皇並日本武尊聖蹟顯彰ニ關スル請願 (特別報告第四八四號) 民法中一部改正ニ關スル請願 (特別報告第四八五號) 家事審判所法制定ニ關スル請願



(特別報告第四八六號)知覽區裁判所ニ常任判事配置ノ請願 (特別報告第四八七號)名寄區裁判所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願 (特別報告第四八八號)德島地方、區兩裁判所並德島地方、區兩檢事局廳舎及官舎改築擴張ノ請願 (特別報告第四八九號)鹿屋區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ請願 (特別報告第四九〇號)惠須取町ニ區裁判所設置並地方裁判所支部併置ノ請願 (特別報告第四九一號)富岡區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ請願 (特別報告第四九二號)日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願 (特別報告第四九三號)志和村字川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九四號)苦前村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九五號)飯野村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九六號)高山町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九七號)宮田町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九八號)黒野村大字黒野ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第四九九號)幕別村字止若ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第五〇〇號)重要礦物増産法並鑛業法運用ニ關スル請願 (特別報告第五〇一號)車輮資材配給ニ關スル請願 (特別報告第五〇二號)愛媛縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願 (特別報告第五〇三號)廣島縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願 (特別報告第五〇四號)德島縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願 (特別報告第五〇五號)長野縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願外一件 (特別報告第五〇六號)福井縣ニ於ケル

家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願外二件 (特別報告第五〇七號)富山縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願 (特別報告第五〇八號)島根縣下ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願外一件 (特別報告第五〇九號)粗惡「スフ」製品防止並特免製品範圍擴大ニ關スル請願 (特別報告第五一〇號)内地向生絲切符割當制撤廢ニ關スル請願 (特別報告第五一一號)大島郡ニ於ケル生絲配給ニ關スル請願 (特別報告第五一二號)生絲配給統制規則撤廢ニ關スル請願 (特別報告第五一三號)印刷用紙配給ニ關スル請願 (特別報告第五一四號)物資動員計畫ニ於ケル印刷工業ノ産業順位其ノ他ニ關スル請願 (特別報告第五一五號)洋服工業組合名稱變更其ノ他ノ請願 (特別報告第五一六號)農山用純綿勞働服及地下足袋配給ニ關スル請願 (特別報告第五一七號)大島郡黒糖白下糖公定價格引上ニ關スル請願 (特別報告第五一八號)宮崎縣ニ於ケル菓子製造用砂糖ノ増配及原料配給ニ關スル請願 (特別報告第五一九號)高津漁港修築ノ請願 (特別報告第五二〇號)白糖漁港修築ノ請願 (特別報告第五二一號)大津港修築ニ關スル請願 (特別報告第五二二號)名寄町ニ國有種馬所設置ノ請願 (特別報告第五二三號)西嶽村ニ診療所設置ノ請願 (特別報告第五二四號)直江津港ヲ第二種重要港灣ニ選定並修築費國庫補助ノ請願 (特別報告第五二五號)田川改修ノ請願 (特別報告第五二七號)靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ請願外一件 (特別報告第五二八號)厚内、忠類間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第五



二九號)中佐呂間、遠輕間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第五三〇號)大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願  
以上ノ報告書ハ昭和十五年三月十八日議長ニ提出ス

(特別報告第五三一號)恩給年額四百圓以下ノ受給者ニ臨時家族手當支給ノ請願 (特別報告第五三二號)北海道廳森林監守ヨリ森林主事ト爲リ退職セル者ニ對シ恩給支給ノ請願 (特別報告第五三三號)天祖節制定ニ關スル請願 (特別報告第五三四號)天祖奉齋ノ普及獎勵ニ關スル請願 (特別報告第五三五號)新潟市ニ稅務監督局設置ノ請願 (特別報告第五三六號)遊興飲食稅交付金ニ關スル請願 (特別報告第五三七號)函館港ニ港務部設置ノ請願 (特別報告第五三八號)中標津市街地ニ北海道拓殖銀行支店若ハ出張所設置ノ請願 (特別報告第五三九號)上湧別村ニ無水酒精製造工場設置ノ請願 (特別報告第五四〇號)大鹿村岩鹽調査ニ關スル請願 (特別報告第五四一號)神社境内地免租ニ關スル請願 (特別報告第五四二號)海外同胞物故者慰靈殿建立助成ニ關スル請願 (特別報告第五四三號)縣社岩隈八幡宮昇格ニ關スル請願 (特別報告第五四四號)村社八海神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第五四五號)郷社御裳神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第五四六號)降幡神社復興ニ關スル請願 (特別報告第五四七號)崇神天皇ヲ奉齋スル神宮創建ノ請願 (特別報告第五四八號)國幣中社函館八幡宮昇格ニ關スル請願 (特別報告第五四九號)縣社多家神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第五五〇號)郷社山宮神社昇格

ニ關スル請願 (特別報告第五五一號)大島郡ニ西郷神社建立ニ關スル請願 (特別報告第五五二號)郷社西金砂神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第五五三號)皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願 (特別報告第五五四號)官幣大社宮崎神宮ニ權宮司設置ノ請願 (特別報告第五五五號)官幣大社日枝神社表參道改修ニ關スル請願外一件 (特別報告第五五六號)國幣中社宇部神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第五五七號)相坂川改修ノ請願 (特別報告第五五八號)久万川改修ノ請願外一件 (特別報告第五五九號)巴川改修ノ請願 (特別報告第五六〇號)小貝川上流並五行川改修工事施行ノ請願 (特別報告第五六一號)甲子川改修工事繼續施行ノ請願 (特別報告第五六二號)淀川低水工事繼續施行ノ請願 (特別報告第五六三號)猿別川改修工事急施ノ請願 (特別報告第五六四號)高松港修築費國庫補助ニ關スル請願 (特別報告第五六五號)大島元村港ヲ指定港ニ編入ノ請願 (特別報告第五六六號)名取川改修工事施行其ノ他ノ請願 (特別報告第五六七號)公有水面使用料ヲ水面隣接町村ニ還付ノ請願 (特別報告第五六八號)土器川上流ニ大堰堤築造ノ請願 (特別報告第五六九號)聲間、更喜苦内兩川治水工事促進ノ請願 (特別報告第五七〇號)日本海沿岸ニ港灣漁港浚渫用汽船常備ニ關スル請願 (特別報告第五七一號)用瀬、佐治間縣道ヲ指定府縣道ニ編入ノ請願 (特別報告第五七二號)川西村字長井部落護岸工事急施並崩壞地賠償ニ關スル請願 (特別報告第五七三號)街路照明統制ニ關スル請願



(特別報告第五七四號)共同建築法制定ニ關スル請願 (特別報告第五七五號)天鹽河口修築ノ請願 (特別報告第五七六號)名寄支應設置ノ請願 (特別報告第五七七號)名寄町ニ於ケル御料林一部開放ニ關スル請願 (特別報告第五七八號)稚内港改修ニ關スル請願 (特別報告第五七九號)稚内町字拔海ニ船入潤築設ノ請願 (特別報告第五八〇號)治療師法規制定ノ請願 (特別報告第五八一號)療術行爲ニ關スル調査機關設置ノ請願 (特別報告第五八二號)六大都市ニ於ケル塵芥利用實驗助成ニ關スル請願 (特別報告第五八三號)山中町上水道布設費國庫補助ニ關スル請願 (特別報告第五八四號)人工甘味質取締規則一部改正ノ請願 (特別報告第五八五號)浴場衛生ニ關スル請願 (特別報告第五八六號)福岡縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第五八七號)石川縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第五八八號)長崎縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願 (特別報告第五八九號)千葉縣ニ於ケル家庭用綿縫絲生産ニ關スル請願外一件 (特別報告第五九〇號)バルブ及製紙原料缺乏ニ對スル緊急處置ニ關スル請願 (特別報告第五九一號)鑛業被害地復舊ニ關スル請願 (特別報告第五九二號)肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願外十二件 (特別報告第五九三號)新潟港ヲ輸出入植物取締法ニ依ル海港ニ指定ノ請願 (特別報告第五九四號)愛國陸稻耕作法普及ニ關スル請願 (特別報告第五九五號)棉花耕作獎勵ニ關スル請願 (特別報告第五九六號)灌溉溝水溫ニ關スル

請願 (特別報告第五九七號)會津地方ニ紫雲英耐雪試驗地設定ノ請願 (特別報告第五九八號)中筋川用排水幹線改良工事急施ノ請願 (特別報告第五九九號)薄荷取卸油ニ對シ統制撤廢其ノ他ノ請願 (特別報告第六〇〇號)鶏卵指定最高價格引上ニ關スル請願 (特別報告第六〇一號)養鶏飼料ニ關スル請願 (特別報告第六〇二號)特殊肥料會社設立ニ關スル請願 (特別報告第六〇三號)蠶絲業對策ニ關スル請願 (特別報告第六〇四號)稚内港ヲ檢疫港ニ指定ノ請願 (特別報告第六〇五號)狩獵法中一部改正ニ關スル請願 (特別報告第六〇六號)稚内町ニ國有種馬所設置ノ請願 (特別報告第六〇七號)靖國神社神域擴張ニ關スル請願 (特別報告第六〇八號)浦和市ヲ借地、借家法施行區域ニ編入ノ請願 (特別報告第六〇九號)稚内區裁判所ニ旭川地方裁判所甲號支部設置ノ請願 (特別報告第六一〇號)健康保險診療契約改善ニ關スル請願 (特別報告第六一一號)會津米格付引上ニ關スル請願

以上ノ報告書ハ昭和十五年三月二十一日議長ニ提出ス

(特別報告第六一三號)齊宮寮復興ニ關スル請願 (特別報告第六一四號)貴衆兩院議員諸費增額ニ關スル請願 (特別報告第六一五號)大始良村永野田ニ無水酒精工場分工場設置ノ請願 (特別報告第六一六號)埼玉縣ニ聯隊常置ノ請願 (特別報告第六一七號)忠靈顯彰塔ニ關スル請願 (特別報告第六一八號)鹿屋町ニ海軍航空學校設立ノ請願 (特別報告第六一九號)室蘭區裁判



所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願 (特別報告第六二〇號) 市山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (特別報告第六二一號) 網走刑務所名改稱ニ關スル請願 (特別報告第六二二號) 名古屋高等工業學校ニ窯業科新設ノ請願 (特別報告第六二三號) 「ローマ」字綴方ニ關スル請願 (特別報告第六二四號) 鹿兒島縣天然記念物指定ニ關スル請願 (特別報告第六二五號) 青年學校教授科目其ノ他ニ關スル請願 (特別報告第六二六號) 習字ニ關スル請願 (特別報告第六二七號) 撫養郵便局ヲ二等郵便局ニ改定ノ請願 (特別報告第六二八號) 今津郵便局維持費免除ノ請願 (特別報告第六二九號) 大始良村大字野里、大字南ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第六三〇號) 大山村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第六三一號) 大根占町字池田ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第六三二號) 吉川郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第六三三號) 八川郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第六三四號) 大俣郵便局ニ集配事務開始ノ請願 (特別報告第六三五號) 鶴戶神宮裏參道分岐點ニ公衆電話架設ノ請願 (特別報告第六三六號) 神松名、串兩郵便局ニ電話架設ノ請願 (特別報告第六三七號) 船泊村海馬島ニ航路標識施設ノ請願 (特別報告第六三八號) 海技免狀資格年限改正ニ關スル請願 (特別報告第六三九號) 霧ヶ峰高原ニ高原地帶飛行場滑空場施設ノ請願 (特別報告第六四〇號) 下川沿村ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第六四一號) 安中町大字中宿ニ無集配郵便局設置ノ請願 (特別報告第六四二號) 鳥海

郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第六四三號) 瀬田大江郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願 (特別報告第六四四號) 稚内町ニ飛行場設置ノ請願 (特別報告第六四五號) 戦地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願 (特別報告第六四六號) 兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急施ニ關スル請願 (特別報告第六四七號) 健康保險診療契約改善ニ關スル請願 (特別報告第六四八號) 養鶏飼料ニ關スル請願外二件 (特別報告第六四九號) 鶏卵指定最高價格引上ニ關スル請願外二件 (特別報告第六五〇號) 川西村字長井部落護岸工事急施並崩壊地賠償ニ關スル請願 (特別報告第六五一號) 室蘭、大畑間連絡航路開始ノ請願 (特別報告第六五三號) 遠輕、中佐呂間間鐵道敷設ノ請願 (特別報告第六五四號) 傷痍軍人ニ鐵道無賃乗車許可ノ請願外一件 (特別報告第六五五號) 肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願外三件

以上ノ報告書ハ昭和十五年三月二十二日議長ニ提出ス

(特別報告第六五六號) 官幣大社宮崎神宮別宮狹野神社祭式制度確立ニ關スル請願 (特別報告第六五七號) 縣社武田神社昇格ニ關スル請願 (特別報告第六五八號) 縣道甲駿街道ヲ國道ニ編入ノ請願 (特別報告第六五九號) 縣道霧ヶ峰線改修ノ請願 (特別報告第六六〇號) 敬愛園、永野田驛間及敬愛園、鹿屋町間自動車道開鑿ニ關スル請願 (特別報告第六六一號) 大隅運河開鑿ニ